

作者	出版年	タイトル	雑誌名	バックナンバー	出版社	ページ数	分類	キーワード	ネット上公開	url
村岡貴子	1999	農学系日本語論文の「材料および方法」で用いられる文末表現と文型	専門日本語教育	1	専門日本語教育学会	16-23	論文	専門日本語教育、農学系日本語論文、材料および方法、文型、文末表現、文体	○	http://stje.kir.jp/download/01_16.pdf
深尾百合子・馬場眞知子	2000	農学・工学系論文に出現した「に対して」の用法分析	専門日本語教育	2	専門日本語教育学会	14-21	論文	農学系日本語論文、接続表現、セクション、「結果」、「考察」、文章展開	○	http://stje.kir.jp/download/02_14.pdf
村岡貴子	2002	農学系日本語論文の「結果および考察」における接続表現と文章展開	専門日本語教育	4	専門日本語教育学会	27-34	論文	農学系日本語論文、接続表現、セクション、「結果」、「考察」、文章展開	○	http://stje.kir.jp/download/04_27.pdf
畷田谷桂子	2003	日・英応用磁気学実験系論文にみる能動文と直接受動文の使用比較—図表提示文をめぐる—	専門日本語教育	5	専門日本語教育学会	29-36	論文	応用磁気学実験系論文、日英対照比較、論文セクション、図表提示文、主文述語、直接受動文	○	http://stje.kir.jp/download/05_29.pdf
米田由喜代・林洋子	2003	口頭発表の序論部の談話構造と語彙・表現—農学部卒業論文発表の分析から—	専門日本語教育	5	専門日本語教育学会	37-44	論文	農学系専門日本語教育、卒業論文、口頭発表、序論、構成要素、専門記述語	○	http://stje.kir.jp/download/05_37.pdf
村岡貴子・仁科喜久子・深尾百合子・因京子・大谷晋也	2003	理系分野における留学生学位論文使用言語	専門日本語教育	5	専門日本語教育学会	55-60	報告	日本語論文、理系分野、学位論文、使用言語、母語	○	http://stje.kir.jp/download/05_55.pdf
井上京子	2004	論文の書き方コンプレックス—文系学際領域から—	専門日本語教育	6	専門日本語教育学会	03-08	寄稿	論文作成術、言語人類学、学際領域、論文投稿、文系と理工系、CitationIndex	○	http://stje.kir.jp/download/06_03.pdf
鎌田倫子・古本裕子・笹原幸子・要門美規	2004	日本薬学会要旨集にみる専門日本語語彙の特徴	専門日本語教育	6	専門日本語教育学会	17-24	論文	専門日本語、日本薬学会要旨集、頻度順語彙リスト、漢語、混種語、機能動詞	○	http://stje.kir.jp/download/06_17.pdf
林洋子	2004	工学系修士論文口頭発表に用いられる語彙・表現	専門日本語教育	6	専門日本語教育学会	25-32	論文	理工系専門日本語、修士論文口頭発表、コーパス、専門記述語・表現、コロケーション	○	http://stje.kir.jp/download/06_25.pdf
加藤由香里	2004	情報系論文中の図表が内容理解に与える効果—日本人学生と外国人留学生の比較—	専門日本語教育	6	専門日本語教育学会	33-40	論文	学術論文、読解方略、認知情報処理、視覚情報、文章理解	○	http://stje.kir.jp/download/06_33.pdf
村岡貴子・米田由喜代・大谷晋也・後藤一章・深尾百合子・因京子	2004	農学・工学系日本語論文「緒言」における接続表現と論理展開	専門日本語教育	6	専門日本語教育学会	41-48	論文	農学・工学系日本語論文、緒言、接続表現、論理展開、共起表現、文末動詞	○	http://stje.kir.jp/download/06_41.pdf
村岡貴子・米田由喜代・因京子・仁科喜久子・深尾百合子・大谷晋也	2005	農学系・工学系日本語論文の「緒言」の論理展開分析—形式段落と構成要素の観点から—	専門日本語教育	7	専門日本語教育学会	21-28	論文	農学系・工学系日本語論文、緒言、論理展開、形式段落、直接的モデル	○	http://stje.kir.jp/download/07_21.pdf
鎌田倫子・笹原幸子・古本裕子	2005	薬学会要旨集にみる『により』の意味用法	専門日本語教育	7	専門日本語教育学会	41-46	報告	複合辞「により」、日本薬学会要旨集、名詞の種類、前件語、後件語、コト名詞	○	http://stje.kir.jp/download/07_41.pdf
古本裕子・苗田敏美・八重澤美知子・川西琢也	2005	工学を専門とする日本人学生が書いた文章に見られる基礎的な問題点	専門日本語教育	7	専門日本語教育学会	47-52	報告	日本人学生、工学、論文、不適切な表現、グラフの説明	○	http://stje.kir.jp/download/07_47.pdf
村上康代	2005	理工系日本人学部生による課題レポートの「結論」の文章構造	専門日本語教育	7	専門日本語教育学会	53-58	報告	理工系学部生の作文教育、結論、構成要素、段、主題文、頭括型	○	http://stje.kir.jp/download/07_53.pdf
木本和志	2006	法学系論文の序論に見られる文章構造の分析—民法、商法、知的財産権法系論文を対象に—	専門日本語教育	8	専門日本語教育学会	19-26	論文	法学系論文、序論、文章構造、ムーブ、ステップ	○	http://stje.kir.jp/download/08_19.pdf

佐藤勢紀子	2006	多様な専門分野のサンプル論文を用いたアカデミック・ライティングの指導法	専門日本語教育	8	専門日本語教育学会	39-44	報告	留学生、研究のための日本語スキル、アカデミック・ライティング、サンプル論文	○	http://stje.kir.jp/download/08_39.pdf
仁科浩美	2007	理工系修士論文発表会における質疑の視点と表現方法—化学系関連分野の分析から—	専門日本語教育	9	専門日本語教育学会	23-30	論文	理工系、修士論文発表会、質疑、発話、話題、メタ言語	○	http://stje.kir.jp/download/09_23.pdf
堀恵子	2007	自習時間のない理工系上級学習者クラスにおける読解教材—読解教材の語彙分析から—	専門日本語教育	9	専門日本語教育学会	37-42	報告	実践報告、理工系大学院生、読解、口頭表現、副教材、日本語能力試験級外語	○	http://stje.kir.jp/download/09_37.pdf
因京子・村岡貴子・米田由喜代・仁科喜久子・深尾百合子・大谷晋也	2007	日本語専門文書作成支援の方向—理系専門日本語教育の観点から—	専門日本語教育	9	専門日本語教育学会	55-60	報告	論文構造スキーマ、テンプレート、直接モデル、テキスト分析タスク	○	http://stje.kir.jp/download/09_55.pdf
因京子・村岡貴子・仁科喜久子・米田由喜代	2008	日本語テキスト分析タスクの論文構造スキーマ形成誘導効果	専門日本語教育	10	専門日本語教育学会	29-34	報告	論文構造スキーマ、アカデック・ライティング、自己評価、テキスト分析タスク、意識化	○	http://stje.kir.jp/download/10_29.pdf
二通信子・大島弥生・因京子・佐藤勢紀子・山本富美子	2008	論じる行為への理解を進める論文・レポート作成支援表現集の開発	専門日本語教育	10	専門日本語教育学会	53-58	報告	カデミック・ライティング、論文表現集、検証型論文、論証型論文	○	http://stje.kir.jp/download/10_53.pdf
石川忠晴	2009	中国人理工系学生に対する専門日本語作文教育に関する考察	専門日本語教育	11	専門日本語教育学会	03-08	寄稿	日本語作文学習、理工系論文、赴日本国留学生予備教育	○	https://www.jstage.jst.go.jp/article/jtje/11/0/11_03/_pdf
大島弥生	2009	社会科学系の事例・史料にもとづく研究論文における論証の談話分析	専門日本語教育	11	専門日本語教育学会	15-22	論文	ジャンル分析、社会科学系論文、事例研究、史料にもとづく研究、評価	○	https://www.jstage.jst.go.jp/article/jtje/11/0/11_015/_pdf
村岡貴子・因京子・仁科喜久子	2009	専門文章作成支援方法の開発に向けて：スキーマ形成を中心に	専門日本語教育	11	専門日本語教育学会	23-30	論文	アカデック・ライティング、テキスト分析タスク、リソース、スキーマ、学習への意識化	○	https://www.jstage.jst.go.jp/article/jtje/11/0/11_023/_pdf
劉偉	2009	中国人日本語学習者の説明的文章の論理展開に関する自己推敲の調査・分析	専門日本語教育	11	専門日本語教育学会	31-38	論文	中国人日本語学習者、説明的文章、論理展開、自己推敲、実用的ライティング	○	https://www.jstage.jst.go.jp/article/jtje/11/0/11_031/_pdf
因京子・山路奈保子	2009	日本人学部1年生の論文構造スキーマ形成過程の観察	専門日本語教育	11	専門日本語教育学会	39-44	報告	論文構造スキーマ、日本人大学生、アカデミック・ライティング、明晰さ、全体的結束性	○	https://www.jstage.jst.go.jp/article/jtje/11/0/11_039/_pdf
佐野大樹	2010	選択体系機能言語理論を基底とする特定目的のための作文指導方法について—修辭ユニットの概念から見たテキストの専門性—	専門日本語教育	12	専門日本語教育学会	19-26	特集	専門性、システミック理論、規則としての言語、資源としての言語、修辭ユニット、脱文脈化	○	https://www.jstage.jst.go.jp/article/jtje/12/0/12_019/_pdf
大島弥生・佐藤勢紀子・因京子・山本富美子・二通信子	2010	学術論文の導入部分における展開の型の分野横断的比較研究	専門日本語教育	12	専門日本語教育学会	27-34	論文	ジャンル分析、分野横断研究、研究論文、導入部分、文章構造	○	https://www.jstage.jst.go.jp/article/jtje/12/0/12_027/_pdf
黄明侠	2011	意見文における中国人日本語学習者の序列の接続表現の選択—日本語母語話者との比較を通じて—	専門日本語教育	13	専門日本語教育学会	25-32	論文	中国語母語話者・意見文・序列・接続表現・母語干渉	○	https://www.jstage.jst.go.jp/article/jtje/13/0/13_25/_pdf
Bor Hodošček・阿辺川武・Andrej Bekeš・仁科喜久子	2011	レポート作成のための共起表現産出支援—作文支援ツール「なつめ」の使用効果—	専門日本語教育	13	専門日本語教育学会	33-40	論文	ジャンル、レジスター、共起、コーパス、作文支援ツール、学習者評価実験	○	https://www.jstage.jst.go.jp/article/jtje/13/0/13_33/_pdf
仁科喜久子	2012	特集「論文スキル」の企画について	専門日本語教育	14	専門日本語教育学会	2	特集	-	○	https://www.jstage.jst.go.jp/article/jtje/14/0/14_2/_pdf
石黒圭	2012	論文の書き方—査読者との対話としての投稿—	専門日本語教育	14	専門日本語教育学会	03-10	特集	アカデミック・ライティング、査読者、学会誌、修士論文、博士論文	○	https://www.jstage.jst.go.jp/article/jtje/14/0/14_3/_pdf

アンドレイ、ベケシユ・佐藤秀一・横山紀子	2012	『座談会』—論文スキルの指導の可能性—	専門日本語教育	14	専門日本語教育学会	17-26	特集	論文指導、留学生、日本語学生、論文投稿、日本語、英語	○	https://www.istage.ist.go.jp/article/itje/14/0/14_17_pdf
内藤真理子・小森万里	2013	どんな手助けがあればレポートの自己修正ができるのか—マーカー機能とコメント機能を使った作文指導の実践報告—	専門日本語教育	15	専門日本語教育学会	41-46	報告	ライティング、自己修正、フィードバック、マーカー、コメント	将来公開可能	
山路奈保子・因京子・藤木裕行	2013	日本人大学生の書き言葉習得—初年次と3年次における調査結果における調査結果の比較から—	専門日本語教育	15	専門日本語教育学会	47-52	報告	書きことば、習得、日本大学生	将来公開可能	
中村裕子	1958	国語教育のために 高校生とある新聞社説—その読み取りの実験	計量国語学	4	計量国語学会	13-19	論文	社説、高等学校、読解力editorial, high school, reading ability	×	
水谷静夫	1958	小山敦子「頻度から見た目的格表示の「を」の機能と表現価値 源氏物語とその先行作品を資料として」	計量国語学	6	計量国語学会	43-45	文献紹介	-	×	
水谷静夫	1958	林四郎「民衆に語りかける言語 課題解決場面で使われたことばとしての選挙公報文章の分析覚え書」	計量国語学	6	計量国語学会	45	文献紹介	-	×	
渡辺友左	1960	文章の縦組み・横組みの読みやすさについて—漢字・かなの字体の再検討を提唱する	計量国語学	14	計量国語学会	1-13	論文	漢字、横方向読み、仮名、読みやすさ、字体、縦方向読みChinese character, horizontal reading, kana, readability, style, vertical reading	×	
樺島忠夫	1962	言語行動の確率論的考察	計量国語学	19/20	計量国語学会	20-30	論文	確率、言語行動probability, linguistic behavior	×	
金子隆芳・大坪一夫	1962	多義語と文章論的分析—言語の自動翻訳のための小論	計量国語学	19/20	計量国語学会	30-38	論文	自動翻訳、行動、言語行動、多義語、構文論、[単]語automatic translation, behavior, linguistic behavior, multivocal word, syntax, word	×	
安本美典	1964	文章心理学の建設(2)	計量国語学	31	計量国語学会	1-15	論文	文体、文章心理学style, style psychology	×	
古川和市・阪本敬彦	1964	読みやすさの研究 [QA]	計量国語学	31	計量国語学会	24-26	質疑応答	-	×	
安本美典	1965	文章心理学の建設(3)	計量国語学	32	計量国語学会	31-40	論文	文体、文章心理学style, style psychology	×	
安本美典	1965	文章心理学の建設(4)	計量国語学	33	計量国語学会	29-38	論文	文体、文章心理学style, style psychology	×	
林四郎	1967	文章における文の始発・承前・転換性について	計量国語学	39	計量国語学会	1-18	論文	つなぎ、文章、フレーズ、[単]語anaphoric, discourse, phrase, word	×	
林四郎	1967	文章における文の始発・承前・転換性について(2)	計量国語学	41	計量国語学会	1-17	論文	つなぎ、文章、フレーズ、[単]語anaphoric, discourse, phrase, word	×	
林四郎	1967	文章における文の始発・承前・転換性について(3)	計量国語学	42	計量国語学会	1-17	論文	つなぎ、文章、フレーズ、[単]語anaphoric, discourse, phrase, word	×	
樺島忠夫	1968	文章工学序説	計量国語学	43/44	計量国語学会	1-9	論文	文章構成法composition	×	
林四郎	1968	文章における文の始発・承前・転換性について(4)	計量国語学	43/44	計量国語学会	9-25	論文	つなぎ、文章、フレーズ、[単]語anaphoric, discourse, phrase, word	×	
林四郎	1968	文章における文の始発・承前・転換性について(完)	計量国語学	45	計量国語学会	10-29	論文	つなぎ、文章、フレーズ、[単]語anaphoric, discourse, phrase, word	×	
田中幸子	1969	英字新聞の要旨と本文との関係	計量国語学	49	計量国語学会	42-49	調査報告	英字紙の要旨、圧縮率、冒頭パラグラフ、共出現語、附加修飾語summary of a newspaper, compression rate, initial paragraph, cooccurrence word, additional qualifier	×	

岡本哲也	1972	日本語テキストの構造分析	計量国語学	62	計量国語学会	1-11	論文	文章分析、文の間の形式的関係、段落、語の反覆、指示語、接続語、シソーラス discourse analysis, intersentential relation, paragraph, lexical recurrence, anaphoric use, sentence-connective words, thesaurus	×	
市川孝	1973	文末表現の様相	計量国語学	65	計量国語学会	1-8	論文	文末形式の分類、(文末)混合率、(文末)変移率 expression in sentence-end, classification of forms of sentence-ends, mixing rate of sentence-ends, changing rate of sentence-ends	×	
田中章夫	1973	文章における構文のタイプ	計量国語学	65	計量国語学会	8-22	論文	文節タイプ、文頭句、文末句、文節連続、構文タイプ、近似構文、構文合成、推移確率 pause-group pattern, sentence-head phrase, sentence-tail phrase, pause-group succession, syntactic pattern, quasi-sentence-pattern, transitive probability	×	
岡本哲也	1975	文の意味表示と文・文章の構造分析	計量国語学	73	計量国語学会	1-15	論文	意味論的深層構造、意味表示、述語のロール構造、反対語変形、含意変形、首部反覆関係、質問応答システム semantic deep structure, semantic notation, predicate's role structure, antonym transformation, implicational transformation, anaphoric relation, QA system	×	
草薙裕	1977	自然言語における条件の論理構造	計量国語学	11-3	計量国語学会	99-112	論文	条件、論理構造、自然言語、日本語、真理関数、推論 condition, logical structure, natural language, Japanese, truth function, inference	×	
石綿敏雄	1978	『デラシネの旗』の文章解析	計量国語学	11-6	計量国語学会	252-264	論文	文章解析、ディスコース・アナリシス、構文解析、意味分析、結合価 discourse analysis, syntactic analysis, semantic analysis, valence	×	
白井英俊	1980	文章理解と意味結合関係	計量国語学	12-7	計量国語学会	308-320	論文	自然言語理解システム、文章理解、意味結合関係、人工知能 natural language understanding, text understanding, cohesion, relation, artificial intelligence	×	
山崎誠	1983	文章の話題の展開を計る尺度—用語類似度Dの1利用法	計量国語学	13-8	計量国語学会	346-360	論文	文章の単位、話題の展開、類似度D、尺度の比較、文章の構成 unit of text, topical change, lexical similarity D, validity of indices, structure of text	×	
桃内佳雄	1983	日本語質問応答会話における協力的応答について	計量国語学	14-2	計量国語学会	47-55	論文	日本語、質問応答会話、協力的応答、推論、知識 Japanese, conversation, question-answering, cooperative answer, inference, knowledge	×	
芳賀純	1984	大学生による要約文と漢字使用率	計量国語学	14-7	計量国語学会	304-310	論文	文章、要約、漢字、使用率、大学生 text, summarizing, Chinese character, rate of use, university students	×	
桃内佳雄	1986	文章における主題構造と省略	計量国語学	15-7	計量国語学会	267-285	論文	文章、主題構造、省略、文脈、文フレーム、接続関係 text, topic structure, ellipsis, context, sentence frame, coherence relation	×	
桃内桂雄	1987	物語文章における会話文枠組みの構成手続きに関する基礎的考察	計量国語学	16-1	計量国語学会	1-15	論文	会話文、会話文枠組み、構成手続き、物語文章、接続関係	×	

前田武彦	1988	買物行動の会話分析	計量国語学	16-4	計量国語学会	141-156	論文	会話分析、言語行動、買物行動、相互作用、カテゴリー・システム、課題領域、対人関係領域、定位領域、ことば指向領域	×	
古郡廷治	1988	文章理解におけるトップダウン処理の重要性	計量国語学	16-4	計量国語学会	157-164	論文	理解、トップダウン処理、テキスト、実験、自然言語	×	
石澤英美・古郡延治	1990	文章の「読み」とその過程の計算モデル化	計量国語学	17-5	計量国語学会	227-240	論文	読む行為、思いを巡らす理解、調査、読みのモデル	×	
金明哲・樺島忠夫・村上征勝	1993	手書きとワープロによる文章の計量分析	計量国語学	19-3	計量国語学会	133-145	論文	手書き、ワープロ、漢字、文長、文章、品詞、分散分析、検定、AIC	×	
村井潤一郎	1998	話し手と聞き手の関係が発言内容の欺瞞性の認知に及ぼす影響	計量国語学	21-4	計量国語学会	162-169	調査報告	欺瞞性、発言内容、話し手の違い、性差	×	
上田英代・村上征勝・藤田真理	1998	源氏物語の会話文と地の文をめぐる数量分析 ---助動詞を中心に---	計量国語学	21-5	計量国語学会	193-205	論文	会話文、地の文、主要品詞、動詞、助動詞、出現比率	×	
村井潤一郎	1998	欺瞞的な発言内容に関する信念の構造	計量国語学	21-6	計量国語学会	257-267	調査報告	欺瞞性、発言内容、信念	×	
竹田完次	2000	文章中の文脈を指示するソレとコレについて---実際の言語資料において---	計量国語学	22-4	計量国語学会	129-146	論文	指示詞、ソレ、コレ、文章中の文脈指示、先行文脈、ソレ文、コレ文、接続関係	×	
竹内和広・松本裕治	2001	新聞報道記事に対するテキスト構造解析の傾向とその手がかり情報の検討---人間によるテキスト構造解析実験をもとに---	計量国語学	22-8	計量国語学会	319-334	論文	テキスト構造、修辞構造理論、決定木学習、タグ付け作業信頼性	×	
村田年	2002	論理展開を支える機能語句：接続助詞、助詞相当句による文章のジャンル判別を通じて	計量国語学	23-4	計量国語学会	185-206	調査報告	文章の論理構造、接続語句、助詞相当句、出現率、多変量解析、判別分析、ジャンル、専門日本語教育 (JSP)	×	
内山和也	2002	スタイルの計量に関する覚え書き---文体論の視点から---	計量国語学	23-7	計量国語学会	347-352	ノート	スタイル、zip圧縮、原著者推定、文体論	×	
元智恩	2003	断わりとして用いられた「ノダ」---ポライトネスの観点から---	計量国語学	24-1	計量国語学会	1-18	調査報告	「ノダ」文、、ポライトネス度、ポジティブ・ポライトネス	×	
白土保・丸元聡子・井佐原均	2003	敬語に対する認識の混乱に関する定量的分析	計量国語学	24-2	計量国語学会	65-80	論文	敬語形式、Scheffeの一对比較法、定量化、統計的検定	×	
宮田剛章	2004	中国人学習者が構築した敬語動詞の中間言語：文法性判断テストと確率モデルを用いて	計量国語学	24-4	計量国語学会	171-197	論文	第二言語習得、敬語、中間言語、定量化、、文法性判断テスト、確率モデル、日本語教育	×	
田中優子	2004	依頼表現の日独比較：ペンを借りる場合	計量国語学	24-4	計量国語学会	198-213	論文	日独の依頼表現、第二言語習得、丁寧さ、、荻野の定量化、AIC	×	
野田春美	2004	否定ていねい形「ません」と「ないです」の使用に関わる要因：用例調査と若年層アンケート調査に基づいて	計量国語学	24-5	計量国語学会	228-244	論文	否定形、ていねい形、「ません」、「ないです」、話しことば、述語の種類、終助詞、若年層	×	
魚秀禎	2004	日韓の敬語用法の比較：「普段の言い方」と「正しいと思う言い方」の相違を中心に	計量国語学	24-6	計量国語学会	275-289	論文	敬語、韓国語、日本語、上下関係、親疎関係、ウチ・ソト、丁寧度、定量化、、普段の言い方、正しいと思う言い方	×	
武井直紀・赤堀侃司	2005	母語話者と学習者の発話運用と機能語使用の差異についての分析	計量国語学	24-8	計量国語学会	382-396	論文	第二言語、発話、運用、機能語、第二言語習得、主成分分析	×	
宮田剛章	2005	「お」か「ご」か？日本語母語話者による名詞の敬語化：日本語能力試験の語彙から	計量国語学	25-3	計量国語学会	103-122	調査報告	敬語の接頭辞「お」と「ご」、日本語能力試験の語彙、、対数線形モデル	×	
李在鎬・井佐原均	2006	第二言語獲得における助詞「に」の習得過程の定量的分析	計量国語学	25-4	計量国語学会	163-180	論文	助詞「に」、文法構文、第二言語習得過程	×	
宮田剛章	2005	敬語名詞および敬語機能の分類－日本語母語話者の判断を通して－	計量国語学	25-6	計量国語学会	245-261	論文	敬語名詞の機能、敬語の接頭辞「お」・「ご」、コレスポネンス分析	×	
朴良順	2006	日韓バイリンガル中高生における二言語による敬語行動－母語話者との対照を中心に－	計量国語学	25-6	計量国語学会	262-281	論文	滞日韓国人中高生、母語話者、敬語行動、「ペンを借りる」、丁寧度	×	
井上史雄	2009	言語変化の成人後採用：文化庁世論調査による「お」の系譜	計量国語学	27-3	計量国語学会	81-103	論文	美化語、「お・ご」、実時間、見かけの時間、繰り返し調査、年齢階梯、成人後採用	×	

新屋映子	2010	類義語「状況」「状態」の統語的分析: コーパスによる数量的比較	計量国語学	27-5	計量国語学会	173-193	論文	「状況」、「状態」、類義語、実質語性、機能語性、動態指向、静態指向	×	
長田瑞恵	2010	自称詞の違いと印象形成: 発話者の性別・年齢との関連	計量国語学	27-6	計量国語学会	233-242	調査報告	自称詞、印象形成、発話者の性別、発話者の年齢	×	
中西久美子	2010	日本語学習者・日本語母語話者のとりたて助詞の使用実態	計量国語学	27-7	計量国語学会	270-282	調査報告	とりたて助詞、使用実態、日本語学習者、日本語母語話者	×	
鯨井綾希	2012	文章中における名詞の反復の量的様相: Type-Token Ratioを利用した分析	計量国語学	28-6	計量国語学会	211-225	調査報告	反復語、新出語、Type-Token Ratio、BCCWJ	○	http://www.math-ling.org/archives/pdf/28/KK280601.pdf
赤羽優子	2014	日本語非母語話者の日本語接触場面における心理面の調節 ——アジア系留学生の相手言語接触場面と第三者言語接触場面を対象に	計量国語学	29-5	計量国語学会	131-153	論文	接触場面、相手言語接触場面、第三者言語接触場面、心理面の調節、意識的配慮、アジア系留学生、因子分析、t検定、分散分析	将来公開可能	
林巨樹	1966	文章史の諸問題	表現研究	3	表現学会	1-7	論文	-	×	
塚原鉄雄	1966	論理的段落と修辭的段落	表現研究	4	表現学会	1-9	論文	-	×	
桑田明	1967	文章型と段落構成	表現研究	5	表現学会	1-9	論文	-	×	
根岸正純	1967	近代文章における和文体と漢文体—視点の問題から—	表現研究	6	表現学会		論文	-	×	
永尾章曹	1968	段落論—文章研究のために—	表現研究	7	表現学会	18-25	論文	-	×	
小野基	1968	戯作脈から欧文脈へ—接続語をとおしてみる	表現研究	8	表現学会	45-57	論文	-	×	
今井文男	1968	文章の意味の成立	表現研究	8	表現学会	37-45	論文	-	×	
塚原鉄雄	1968	文章の意味—意味の構造—	表現研究	8	表現学会	21-29	論文	-	×	
両角克夫	1968	文章の意味—文学作品の場合—	表現研究	8	表現学会	30-33	論文	-	×	
白川正男	1969	文の意味・文章の意味	表現研究	9	表現学会	23-29	論文	-	×	
土部弘	1969	文章における文脈のなりたち	表現研究	9	表現学会	30-39	論文	-	×	
松永信一	1969	「意味」の構成形式—語・文・文章におけるその対応—	表現研究	10	表現学会	1-11	論文	意味、刺激、対象的側面、主体的側面、シグナル、シンボル、指差す、語、体言的なもの、用言的なもの、動詞、代名詞、名詞、文、記号、解離述語、体験、主語、主語と述語との結合、後続語の選択権	×	
木坂基	1969	文章研究における文脈の扱い	表現研究	10	表現学会	27-35	論文	文脈、場面、文脈の整・不整・ねじれ、欧文脈、和文脈、文体	×	
樺島忠夫	1971	特集・視点論 文章表現に「視点」は存在するか	表現研究	14	表現学会	41-47	論文	視点、叙述者の目、叙述者と書き手との区別	×	
塚原鉄雄	1975	特集・文章表現法—現代文章表現法批判	表現研究	22	表現学会	1-10	論文	現代文章表現法、現代文章表現法、異質の混在、個人の分裂、複写の時代、証明の不在、言語の支配、表現の不備、構成の欠陥、論理と理屈、説得の表現、表現の規則、削除、改言	×	
林巨樹	1975	特集・文章表現法—現代文章表現法批判概要	表現研究	22	表現学会	11-13	論文	現代、文章表現法、writing, revise主義、コンポジション原理、successive、模倣の原理	×	
押見虎三二	1975	特集・文章表現法—現代文章表現法批判—シンボジュームの報告—	表現研究	22	表現学会	24-30	論文	-	×	
鶴木奎治郎	1975	特集・文章表現法—哲学者の文章表現法	表現研究	22	表現学会	31-41	論文	事実判断、価値判断、自称詞、他称詞、である、べきである、哲学概論、断言、推量、要請、勧誘、ホモ・メンテイエンス、哲学の虚構性	×	
土部弘	1975	特集・文章表現法—文章表現法の方途	表現研究	22	表現学会		論文		×	
木坂基	1976	近代文章の成立について	表現研究	23	表現学会	1-9	論文	文章、文章研究、文章論、表現学、文章史、言文一致、近代文章史、文、文型、文末形式、文脈、文段、表現語彙、翻訳、書簡、表現性、沈黙	×	

塚原鉄雄	1978	国語教育における表現の問題@国語教育と作文指導－表現機構に立脚する表現指導	表現研究	27	表現学会	26-31	論文	-	×	
畠中康男	1980	欧文脈の問題@近代文章史における欧文脈の一考察	表現研究	32	表現学会	10-17	論文		×	
根岸正純	1980	欧文脈の問題@近代文章史における欧文脈の問題－シンポジウム司会を終えて	表現研究	32	表現学会	18-24	論文		×	
木坂基	1980	欧文脈の問題－近代文章史における欧文脈の問題－自然描写の中の欧文脈－	表現研究	32	表現学会	1-9	論文		×	
永田友市	1983	「新・文章作法」うらおもて	表現研究	37	表現学会	30-32	論文		×	
中島一裕	1985	「談話の文法」という観点をもたらすもの談話文法と文章構成	表現研究	42	表現学会	44-49	論文		×	
長田久男	1985	「談話の文法」という観点をもたらすもの連文論と表現研究	表現研究	42	表現学会	35-43	論文		×	
市村和久	1986	小論文記述指導の系統化の試み 思考力を高めるために	表現研究	44	表現学会	19-25	論文		×	
馬場俊臣	1986	文章の構造と「文の相互間速度」調査	表現研究	44	表現学会	1-10	論文		×	
片村恒雄	1988	文章表現－「羅生門」の改稿部分についての表現研究	表現研究	47	表現学会	9-16	論文		×	
佐伯哲夫	1988	文章表現－ホトトギス主宰の俳句における切り	表現研究	47	表現学会	43-50	論文		×	
杉浦実	1988	文章表現－言語表現におけるリズム	表現研究	47	表現学会	1-8	論文		×	
藤原将修	1988	文章表現－事態叙述における時間軸について 事態をとらえる視点の時間的立場	表現研究	47	表現学会	35-42	論文		×	
川原裕美	1988	文章表現－説明文の要約と文章構造	表現研究	47	表現学会	17-27	論文		×	
下田忠	1988	文章表現指導の原理と方法	表現研究	48	表現学会	28-35	論文		×	
鶴木奎治郎	1990	ベンジャミン・フランクリンの文章表現方法と日本	表現研究	51	表現学会	52-62	論文	-	×	
野村真木夫	1990	日本語総称文のテクスト的機能	表現研究	52	表現学会	28-35	論文	-	×	
小松光三	1991	国語の文の展開と情報生成－「つらら型」展開－	表現研究	53	表現学会	1-11	論文	-	×	
柳沢浩哉	1991	政治演説の修辞学的考察－ケネディー大統領就任演説におけるエトス－	表現研究	53	表現学会	20-27	論文	-	×	
山梨正明	1991	修飾のレトリックと文法－連体修飾の問題を中心に－	表現研究	54	表現学会	43-57	論文	-	×	
趙慧欣	1992	接続表現について－文章中で接続機能と修飾撥能を果す、いわゆる副詞等を中心に－	表現研究	55	表現学会	41-46	論文	-	×	
熊取谷哲夫・村上恵	1992	表現類型に見る日本語の『助言』の伝達方略	表現研究	55	表現学会	28-37	論文	-	×	
木戸光子	1992	文の機能に基づく新聞投書の文章構造	表現研究	55	表現学会	9-19	論文	-	×	
野村真木夫	1992	時間の表現のテクスト的機能	表現研究	56	表現学会	54-63	論文	-	×	
田中章夫	1992	文章の題名・要約文とキーワードの関連性	表現研究	56	表現学会	1-7	論文	題名、要約、キーワード、検索、抄録	×	
佐久間まゆみ	1992	要約文の表現原理－シンポジウムの司会をして－	表現研究	56	表現学会	16-21	論文	-	×	
鳴島甫	1992	要約文の表現原理についての一考察	表現研究	56	表現学会	8-15	論文	-	×	
澤田深雪	1993	学術論文の要旨の表現特性	表現研究	57	表現学会	18-27	論文	-	×	
小田迪夫	1993	「説明」の機能－国語科でどう学ばせるか－	表現研究	58	表現学会	1-8	論文	-	×	
野村真木夫	1993	「説明」の機能－説明の表現の文脈効果－	表現研究	58	表現学会	9-17	論文	-	×	
伊藤善啓	1993	提案発話に対する返答の意味解釈算定基準としての「前提質問」	表現研究	58	表現学会	33-41	論文	-	×	
古別府ひづる	1994	専門的内容における口頭発表のメタ言語表現	表現研究	59	表現学会	12-22	論文	-	×	

朴青国	1994	日本語の談話文におけるなぞる表現について	表現研究	60	表現学会	50-56	論文	-	×	
野浪正隆	1994	文学的文章の読みにおける推測と検証	表現研究	60	表現学会	66-73	論文	-	×	
橋本喜代太	1994	話し手の宣言と旧情報・新情報	表現研究	60	表現学会	57-65	論文	-	×	
村上恵・熊取谷哲夫	1995	談話トピックの結束性と展開構造	表現研究	62	表現学会	101-111	論文	-	×	
野村眞木夫	1995	日常会話における「のだ」発話-テキスト的な機能と対人的な機能に関する問題提起-	表現研究	62	表現学会	65-72	論文	-	×	
西條実紀	1996	テレビ討論における話題転換にメタ言語が果たす役割	表現研究	63	表現学会	30-37	論文	-	×	
伊土耕平	1996	「主語の連領」について-吉村昭『天狗争乱』の文章分析-	表現研究	64	表現学会	36-42	論文	-	×	
橋本喜代太	1996	英語における文の冒頭表現と情報構造	表現研究	64	表現学会	4-11	論文	-	×	
福島行一・井上泰至	1996	文章の構成-冒頭表現の諸問題-	表現研究	64	表現学会	1-3	論文	-	×	
石黒圭	1996	予測の読み-連文論への一試論-	表現研究	64	表現学会	67-74	論文	-	×	
山本雅子	1997	パースペクティブを反映する言語表現-前景・背景の表示マーカ-としての「タ」「ル」-	表現研究	66	表現学会	43-53	論文	-	×	
立川和美	1997	説明文の「中核文」に関する試論-マクロ構造把握へむけての-考察-	表現研究	66	表現学会	34-42	論文	-	×	
甲田直美	1998	接続詞と物語叙法	表現研究	67	表現学会	19-26	論文	-	×	
石黒圭	1998	文間を読む-連文論への一試論-	表現研究	67	表現学会	11-18	論文	-	×	
中村吉秀	1998	文の叙述時間に着目した文章分析	表現研究	68	表現学会	93-101	論文	-	×	
伊土耕平	1999	「陳述の連鎖」について-『裸の王様』と『1973年のピンボール』-	表現研究	69	表現学会	17-24	論文	-	×	
横尾佐世	1999	コミュニケーションの中での話し手の期待-「ふうん」を中心に-	表現研究	69	表現学会	1-8	論文	-	×	
難波博孝	1999	説明文テキストの顕在的構造と潜在的構造-母語教育のための分析-	表現研究	70	表現学会	9-17	論文	-	×	
中島一裕	1999	土部 弘氏追悼論文 主題の概念について	表現研究	70	表現学会	89-95	論文	-	×	
平野芳信	1999	彼らの死ぬ理由-表現における構造-	表現研究	70	表現学会	18-25	論文	-	×	
早川勝広	1999	表現における構造	表現研究	70	表現学会	1-8	論文	-	×	
中村吉秀	1999	表現における構造	表現研究	70	表現学会	26-33	論文	-	×	
陳士昌	1999	日本語の「言う・話す様子」を表すオノマトペに関する-考察-中国語との対照の観点から-	表現研究	70	表現学会	41-49	論文	-	×	
金志佳代子	2000	英語における主語選択階層	表現研究	71	表現学会	35-42	論文	-	×	
柳沢浩哉	2000	近松における修辭的分析の試み-説得力を作り出す技法の解明-	表現研究	72	表現学会	31-38	論文	-	×	
藤井知弘	2000	国語科教育の基底としての言語機能と場面	表現研究	72	表現学会	49-56	論文	-	×	
佐藤政光	2000	日本語学習者の作文表現スタイルを形づくっていくもの-作文の指導方法を考えるために-	表現研究	72	表現学会	11-16	論文	-	×	
石黒圭	2001	予測と笑い-予測を外すレトリック	表現研究	73	表現学会	23-29	論文	-	×	
伊藤徳文	2001	英語における談話情報と意味解釈	表現研究	74	表現学会	27-34	論文	-	×	
山田昌裕	2001	主格表示「ガ」の名詞文への進出と表現効果-原拠本「平家物語」と『天草版平家物語』との比較-	表現研究	74	表現学会	83-90	論文	-	×	
落合由治	2002	小説作品の基本的文章構成について-一時の経過による展開を中心に-	表現研究	75	表現学会	8-16	論文	-	×	

ポリリー, ザトラウスキー	2002	アニメーションのストーリーを語る際の話段と中心発話について	表現研究	76	表現学会	33-39	論文	-	×	
朴青國	2002	認識と感情の表出手段としての「なぞる表現」の機能	表現研究	76	表現学会	58-63	論文	-	×	
小宮千鶴子	2003	日本語教育における口頭表現の指導 ー日本人大学生への指導のためにー	表現研究	78	表現学会	17-24	論文	-	×	
石黒由香里	2003	「話すこと」の指導の現状と課題	表現研究	78	表現学会	9-16	論文	-	×	
郭珍京	2003	動詞の中止形「～し形」と「～して形」の従属性の違い ー共存する場合の意味関係からー	表現研究	78	表現学会	48-55	論文	-	×	
山内信幸	2004	日本語における「大きさを表す形容詞＋名詞＋動詞」の表現形式をめぐって	表現研究	79	表現学会	25-32	論文	-	×	
野村眞木夫	2004	「夕焼け」のポイエーシス ーテキストとしての現代詩ー	表現研究	80	表現学会	19-26	論文	-	×	
李貞* (日偏に文)	2004	新聞社説における日韓の文章展開の方法に関する一考察 ー第1文と第2文を中心にー	表現研究	80	表現学会	66-75	論文	-	×	
松本修・桃原千英子	2004	「ブラジルおじいの酒」における語りの重層性と読みの形成 ー教材化研究の視点からー	表現研究	80	表現学会	86-94	論文	-	×	
友次克子	2005	主観性から見た物語文の時制転換	表現研究	81	表現学会	52-60	論文	-	×	
顧那	2005	一人称小説における自由直接話法と自由間接話法 ー日中比較の視点からー	表現研究	82	表現学会	60-69	論文	-	×	
跡部千絵美	2006	友人宛てのパソコンメールをデータとしたスピーチレベルシフト分析 ースピーチレベルの認定基準作成を中心にー	表現研究	83	表現学会	23-33	論文	-	×	
徐洪・柳渾浩哉	2007	日韓の新聞社説における対照レトリック ー説得戦略の違いを考えるー	表現研究	85	表現学会	12-21	論文	-	×	
徐孟鈴	2007	上級の台湾入日本語学習者の「再依頼のストラテジー」 ー日台両母国語場面のロールプレイデータと比較してー	表現研究	85	表現学会	22-33	論文	-	×	
跡部千絵美	2008	友人宛のパソコンメールにおける文体とスピーチレベルの量的分析	表現研究	87	表現学会	30-39	論文	-	×	
石黒圭	2008	シンポジウム「講義の談話の表現から理解へー」を終えて	表現研究	88	表現学会	1-4	論文	-	×	
佐久間まゆみ	2008	講義の談話の話段と全体的構造	表現研究	88	表現学会	5-14	論文	-	×	
高橋淑郎	2008	受講者の解釈のゆれから見た講義の談話のレトリック	表現研究	88	表現学会	15-23	論文	-	×	
鈴木香子	2008	講義の「話段」におけるスピーチ・レベル・シフトの統括機能	表現研究	88	表現学会	43-52	論文	-	×	
朴恵煥	2008	要約文における講義の「話段」のパラフレーズ	表現研究	88	表現学会	53-63	論文	-	×	
陳相州	2008	日本語談話標識「だから」の韻律的特徴に関する一考察	表現研究	88	表現学会	64-73	論文	-	×	
上田恭寿	2009	日本語虚構テキストにおける主体の移動 ー思考と発話の2元的見地からー	表現研究	89	表現学会	1-10	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110007334199.pdf?id=ART0009191125&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1438614017&cp=
平野敏彦	2009	判決文の表現 ーレトリック理論を活用してー	表現研究	90	表現学会	21-29	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110007504127.pdf?id=ART0009334511&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1438613986&cp=
松本修・佐藤多佳子	2010	読みの交流のための学習課題 ー白秋「庭の一部」の表現分析に基づいてー	表現研究	91	表現学会	21-29	論文	-	×	
宮永愛子・大浜のい子	2010	会話における「なんか」の働き ー大学生による自由会話データを中心にー	表現研究	91	表現学会	30-40	論文	-	×	

田中啓行	2010	講義の「談話型」に基づく受講ノートの「文章型」の分析	表現研究	92	表現学会	62-72	論文	-	×	
松本修	2011	【表現学関連分野の研究動向】 国語教育 (読解指導)	表現研究	93	表現学会	11	論文	-	×	
大内善一	2011	【表現学関連分野の研究動向】 国語教育 (表現指導)	表現研究	93	表現学会	12	論文	-	×	
木戸光子	2011	【表現学関連分野の研究動向】 日本語教育の表現研究への貢献	表現研究	93	表現学会	13	論文	-	×	
石黒圭	2011	【表現学関連分野の研究動向】 文章・談話研究	表現研究	93	表現学会	17	論文	-	×	
甲斐睦朗	2012	国語教育 (読解指導)	表現研究	95	表現学会		論文		×	
堀江祐爾	2012	国語教育 (表現指導)	表現研究	95	表現学会		論文		×	
山下明昭	2012	日本語教育	表現研究	95	表現学会		論文		×	
星野祐子	2012	文章・談話研究	表現研究	95	表現学会		論文		×	
石黒圭	2012	談話の「場」によるコ系・ソ系・ア系の指示詞の使い分け	表現研究	96	表現学会	3-12	論文	-	×	
小林由紀	2012	手紙文の中の現場指示的な指示語について	表現研究	96	表現学会	25-34	論文	-	×	
佐藤明宏	2013	【表現学関連分野の研究動向】 国語教育 (読解指導)	表現研究	97	表現学会	19	論文	-	×	
山下直	2013	【表現学関連分野の研究動向】 国語教育 (表現指導)	表現研究	97	表現学会	20	論文	-	×	
大野早苗	2013	【表現学関連分野の研究動向】 日本語教育	表現研究	97	表現学会	21	論文	-	×	
湯浅千映子	2013	【表現学関連分野の研究動向】 文章・談話研究	表現研究	97	表現学会	26	論文	-	×	
高坂京子	2013	【表現学関連分野の研究動向】 言語学	表現研究	97	表現学会	28	論文	-	×	
野村眞木夫	2013	今井文男表現学の位置ー表現研究のあらたな可能性をもとめてー	表現研究	98	表現学会	2-11	論文	-	×	
西田隆政	2013	塚原表現学 その継承と展開	表現研究	98	表現学会	12-19	論文	-	×	
中島一裕	2013	土部弘の文章表現論	表現研究	98	表現学会	20-29	論文	-	×	
藤井俊博	2013	今昔物語集の「にけり」ーテキスト機能の諸相ー	表現研究	98	表現学会	51-61	論文	-	×	
石黒由香里	2013	説明文教材の系統性ー文章構造の検討を中心にー	表現研究	98	表現学会	61-69	論文	-	×	
植山俊宏	2013	類比化による説明的文章の読みー問題解決と表現の連鎖の統合ー	表現研究	98	表現学会	70-79	論文	-	×	
永田良太	2014	談話のトピック展開から見た「ほめ」	表現研究	99	表現学会	30-39	論文	-	×	
莉宿紀子	2014	談話における自称詞のいわゆる「無助詞」現象一言わなくてもわかる時に言う「わたし」の機能ー	表現研究	99	表現学会	40-49	論文	-	×	
門倉正美	2009	日本留学試験のプロフィシエンシーー「複テキスト性」という観点の提案ー	AJジャーナル	1	アカデミックジャパンニーズ研究会	1-16	研究論文	日本留学試験、アカデミック・ジャパンニーズ、日本語能力試験、複テキスト性、TOEFL iBT	○	http://academic.japanese.jp/dl/aji/01-16-kadokura.pdf
石毛順子	2009	第二言語の作文に対する学習者の意識	AJジャーナル	1	アカデミックジャパンニーズ研究会	17-24	研究論文	作文、第二言語習得、動機づけ	○	http://academic.japanese.jp/dl/aji/17-24-ishige.pdf

田中信之	2009	自律的な書き手を育成する活動としてのピア・レスポンスー学習者のピア・レスポンスへの適応過程の分析を通してー	AJジャーナル	1	アカデミックジャパンニューズ研究会	25-36	研究論文	ピア・レスポンス 協働学習 テキストマイニング 自律的な書き手	○	http://academic.japanese.jp/dl/aji/25-36-tanaka.pdf
佐藤勢紀子	2009	サンプル論文で学ぶ論文作成の技法ー「研究のための日本語スキル」授業報告ー	AJジャーナル	1	アカデミックジャパンニューズ研究会	37-47	実践報告	論文作成、サンプル論文、共同利用、個別利用	○	http://academic.japanese.jp/dl/aji/37-47-sato.pdf
大島弥生	2009	学部留学生に対する論文読解の支援の試みー論文スキーマの育成をめざしてー	AJジャーナル	1	アカデミックジャパンニューズ研究会	48-56	実践報告	学部留学生、論文読解、論文スキーマ、論文の構成要素	○	http://academic.japanese.jp/dl/aji/48-56-oshima.pdf
二通信子	2009	論文の引用に関する基礎的調査と引用モデルの試案	AJジャーナル	1	アカデミックジャパンニューズ研究会	65-74	研究ノート	論文における引用の位置、引用の方法、直接引用と間接引用、引用のモデル	○	http://academic.japanese.jp/dl/aji/65-74-nitsu.pdf
小笠恵美子	2010	ビジターセッションで参加者双方は何を得るかー留学生と日本人学生によるスピーチ作成に向けた会話の分析ー	AJジャーナル	2	アカデミックジャパンニューズ研究会	32-40	実践報告	ビジターセッション、会話の主導権、双方の学び、交流、情報	○	http://academic.japanese.jp/dl/aji/32-40.pdf
影山陽子	2010	大学学部留学生授業におけるライティング・ワークショップの試み	AJジャーナル	2	アカデミックジャパンニューズ研究会	41-55	実践報告	ライティング・ワークショップ、アカデミック・ジャパニーズ、実践的な書き、共有の時間、時間配分	○	http://academic.japanese.jp/dl/aji/41-55.pdf
山口恵子	2010	パラグラフ・ライティングを基礎にした文章表現指導	AJジャーナル	2	アカデミックジャパンニューズ研究会	66-83	実践報告	パラグラフ・ライティング、アカデミック・ジャパニーズ、ピア・レスポンス、プロセス・ライティング、論証型パラグラフ	○	http://academic.japanese.jp/dl/aji/66-83.pdf
伊集院郁子	2010	意見文における譲歩構造の機能と位置ー「確かに」を手がかりにー	AJジャーナル	2	アカデミックジャパンニューズ研究会	101-110	研究ノート	意見文、譲歩構造(「譲歩」+「反論」), 「確かに」、機能と位置、上級レベル	○	http://academic.japanese.jp/dl/aji/101-110.pdf
石毛順子	2011	英語または韓国語を母語とする初級日本語学習者の作文過程ー母語使用の観点からー	AJジャーナル	3	アカデミックジャパンニューズ研究会	1-8	研究論文	作文過程、発話思考法、英語母語話者、韓国語母語話者	○	http://academic.japanese.jp/dl/aji/AJ13_1-8.pdf
田中信之	2011	ピア・レスポンスが推敲作文に及ぼす影響ー分析方法とフィードバックの教示に注目してー	AJジャーナル	3	アカデミックジャパンニューズ研究会	9-20	研究論文	ピア・レスポンス、推敲、作文の内容・構成、分析方法、フィードバックの教示	○	http://academic.japanese.jp/dl/aji/AJ13_9-20.pdf
吉田美登利	2011	意見文産出過程の方略の分析ー作文評価が高い学習者と低い学習者の比較ー	AJジャーナル	3	アカデミックジャパンニューズ研究会	21-32	研究論文	作文教育、発話思考法、構想、構成、メモ	○	http://academic.japanese.jp/dl/aji/AJ13_21-32.pdf
山本富美子	2011	明快で論理的な談話に見られる具体化・抽象化操作ーEdgar DALEの「経験の円錐」の論理的認知プロセスをめぐってー	AJジャーナル	3	アカデミックジャパンニューズ研究会	67-77	研究ノート	経験の円錐、抽象化・具体化能力、論理的認知プロセス、談話能力、プレゼンテーション	○	http://academic.japanese.jp/dl/aji/AJ13_67-77.pdf

影山陽子	2011	ライティング・ワークショップの秘密―選択理論を通してライティング・ワークショップを眺めてみる―	AJジャーナル	3	アカデミックジャパンニーズ研究会	108-117	研究ノート	ライティング・ワークショップ、選択理論、人間関係、好き、「上質世界」	○	http://academic.japanese.jp/dl/ajj/AJJ3_108-117.pdf
高橋薫	2011	学部生を対象とした実用文作成指導の試み	AJジャーナル	3	アカデミックジャパンニーズ研究会	118-126	短信	パラグラフライティング、レポート作成、真正性、可視化、内省	○	http://academic.japanese.jp/dl/ajj/AJJ3_118-126.pdf
近藤行人・田中典子	2012	作文指導におけるシニアフィードバックの試み―専門との連携の一形態―	AJジャーナル	4	アカデミックジャパンニーズ研究会	19-26	実践報告	シニアフィードバック、専門分野との連携、書き直し、Near Peer Role Model	○	http://academic.japanese.jp/dl/ajj/AJJ4_19-26.pdf
中川純子・江森悦子	2012	小論文授業におけるピア・レスポンスについて―自己推敲力の育成のために―	AJジャーナル	4	アカデミックジャパンニーズ研究会	27-34	実践報告	日本語学校、大学院入試対策、小論文授業、ピア・レスポンス、他者評価	○	http://academic.japanese.jp/dl/ajj/AJJ4_27-34.pdf
太田裕子・ドイル綾子・坂本麻裕子・佐渡島紗織	2013	ライティング・センターにおける新人チューターの課題―新人研修ワークシートの内容分析―	AJジャーナル	5	アカデミックジャパンニーズ研究会	1-10	研究論文	ライティング・センター、チューターの意識、チューター研修、ティーチング・アシスタント(TA)、アカデミック・ライティング指導	○	http://academic.japanese.jp/dl/ajj/AJJ5_1-10.pdf
石毛順子	2013	中国語を母語とする日本語学習者の日本語作文過程での中国語使用	AJジャーナル	5	アカデミックジャパンニーズ研究会	29-37	調査報告	作文過程、中国語母語話者、母語使用	○	http://academic.japanese.jp/dl/ajj/AJJ5_29-37.pdf
楊秀娥	2013	アカデミック・ライティングに対する日本語学習者の意味付け―卒業論文を作成した中国の大学における日本語専攻生への調査から―	AJジャーナル	5	アカデミックジャパンニーズ研究会	46-54	調査報告	アカデミック・ライティング、意味付け、卒業論文作成、AW教育、卒業論文指導	○	http://academic.japanese.jp/dl/ajj/AJJ5_46-54.pdf
小山貴之	2013	意見文における問題提起の指導	AJジャーナル	5	アカデミックジャパンニーズ研究会	64-72	研究ノート	問題提起、意見文、新聞投書、アカデミック・ライティング、文の呼応	○	http://academic.japanese.jp/dl/ajj/AJJ5_64-72.pdf

二通信子	2002	専門科目でのレポート課題の実態とレポート作成上の問題点——専門教員及び留学生へのインタビューから	門倉正美 研究代表者『日本留学試験が日本語教育に及ぼす影響に関する調査・研究—国内外の大学入学前日本語呼び教育と大学日本語教育の連携のもとに—』平成14年度～16年度科学研究費補助金基盤研究費 (A) (1)	アカデミック・ジャパンニーズ研究会	89-100	研究報告	-	○	http://academic.japanese.jp/dl/publications02/01/89-100.pdf
二通信子	2002	レポート指導に関するアンケート調査の報告	門倉正美 研究代表者『日本留学試験が日本語教育に及ぼす影響に関する調査・研究—国内外の大学入学前日本語呼び教育と大学日本語教育の連携のもとに—』平成14年度～16年度科学研究費補助金基盤研究費 (A) (1)	アカデミック・ジャパンニーズ研究会	267-278	資料編	-	○	http://academic.japanese.jp/dl/publications02/01/267-278.pdf

二通信子・佐藤不二子	2002	留学生のためのアカデミック・ライティング教材の開発に関する研究	門倉正美 研究代表者『日本留学試験が日本語教育に及ぼす影響に関する調査・研究—国内外の大学入学前日本語呼び教育と大学日本語教育の連携のもとに—』平成14年度～16年度科学研究費補助金基盤研究費 (A) (1)		アカデミック・ジャパンニーズ研究会	279-294	資料編	-	○	http://academic.japanese.jp/dl/publications02/01/279-294.pdf
三宅和子	2002	「日本語表現能力を育てる」とは——大学生の日本語表現能力をめぐる問題と教育の方向性——	門倉正美 研究代表者『日本留学試験が日本語教育に及ぼす影響に関する調査・研究—国内外の大学入学前日本語呼び教育と大学日本語教育の連携のもとに—』平成14年度～16年度科学研究費補助金基盤研究費 (A) (1)		アカデミック・ジャパンニーズ研究会	295-306	資料編		×	

三宅和子	2002	日本人大学生の論文・レポート作成における「日本語」	<p>門倉正美 研究代表者『日本 留学試験 が日本語 教育に及 ぼす影響 に関する 調査・研 究—国内 外の大学 入学前日 本語呼び 教育と大 学日本語 教育の連 携のもと に—』平 成14年度 ～16年度 科学研究 費補助金 基盤研究 費 (A) (1)</p>		アカデミック・ジャパン ニーズ研 究会	307	資料編		×	
三宅和子	2002	日本語の世界を探索する——レポートを書く意味	<p>門倉正美 研究代表者『日本 留学試験 が日本語 教育に及 ぼす影響 に関する 調査・研 究—国内 外の大学 入学前日 本語呼び 教育と大 学日本語 教育の連 携のもと に—』平 成14年度 ～16年度 科学研究 費補助金 基盤研究 費 (A) (1)</p>		アカデミック・ジャパン ニーズ研 究会	313	資料編		×	

三宅和子	2002	日本語の世界を探索する——レポートを書く・文献を読む・引用する	門倉正美 研究代表者『日本留学試験が日本語教育に及ぼす影響に関する調査・研究—国内外の大学入学前日本語呼び教育と大学日本語教育の連携のもとに—』平成14年度～16年度科学研究費補助金基盤研究費 (A) (1)		アカデミック・ジャパンニーズ研究会	317	資料編		×	
門倉正美	2004	読解＝大意把握でよいのか？——日本留学試験読解問題の分析・評価と新形式問題の提起	門倉正美 研究代表者『日本留学試験が日本語教育に及ぼす影響に関する調査・研究—国内外の大学入学前日本語呼び教育と大学日本語教育の連携のもとに—』平成14年度～16年度科学研究費補助金基盤研究費 (A) (1)		アカデミック・ジャパンニーズ研究会	30-42	研究報告	日本留学試験、読解、大意把握、質的評価、批判的読解	○	http://academic.japanese.jp/dl/publications02/02/30-42.pdf

村上京子	2004	作文評価における文の種類の影響——意見文と説明文の比較	門倉正美 研究代表者『日本留学試験が日本語教育に及ぼす影響に関する調査・研究—国内外の大学入学前日本語呼び教育と大学日本語教育の連携のもとに—』平成14年度～16年度科学研究費補助金基盤研究費 (A) (1)		アカデミック・ジャパンニーズ研究会	43-51	研究報告	日本留学試験、記述問題、文の種類、意見文、説明文	○	http://academic.japanese.jp/dl/publications02/02/43-51.pdf
三宅和子・堀口純子・三原祥子・筒井洋一	2004	大学での「日本語」教育の意味と可能性——日本語教育、国語教育、人間関係教育、アカデミック・スキルズ教育を結ぶ視点（日本語教育学会2004年度秋期大会パネルセッション）	門倉正美 研究代表者『日本留学試験が日本語教育に及ぼす影響に関する調査・研究—国内外の大学入学前日本語呼び教育と大学日本語教育の連携のもとに—』平成14年度～16年度科学研究費補助金基盤研究費 (A) (1)		アカデミック・ジャパンニーズ研究会	208-218	資料編	-	○	http://academic.japanese.jp/dl/publications02/02/208-218.pdf

二通信子	2004	アカデミック・ライティング教育の課題—日本人学生及び日本語学習者の意見文の文章構造の分析から	門倉正美 研究代表者『日本留学試験が日本語教育に及ぼす影響に関する調査・研究—国内外の大学入学前日本語呼び教育と大学日本語教育の連携のもとに—』平成14年度～16年度科学研究費補助金基盤研究費(A)(1)		アカデミック・ジャパンニーズ研究会	219-234	資料編	アカデミック・ライティング、意見文、文章構造、段落	○	http://academic.japanese.jp/dl/publications02/02/219-234.pdf
西尾純二	1998	マイナス待遇行動の表現スタイル - 規制される言語行動をめぐって -	社会言語科学	1-1	社会言語科学会	19-28	研究論文 (Research Papers)	言語行動、マイナス待遇、規制、補償的表現スタイル	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009569881.pdf?id=ART0010019875&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435769296&cp=
無藤隆	1998	日本語としての談話研究の確立(佐久間まゆみ・杉戸清樹・半澤幹一(編)文章・談話のしくみ)	社会言語科学	1-1	社会言語科学会	51-56	書評 (Book Reviews)	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009569885.pdf?id=ART0010019879&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435769346&cp=
白井純子・白井英俊・浜崎なおみ・菊池隆典・木畑典子・古田嘉照・渡邊欣一	1999	幼児の「聞き返し」 - 縦断的事例研究 -	社会言語科学	1-2	社会言語科学会	13-22	研究論文 (Research Papers)	聞き返し、言語習得、幼児言語	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009569889.pdf?id=ART0010019895&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435769389&cp=
サウクエン・ファン	1999	非母語話者同士の日本語会話における言語問題	社会言語科学	2-1	社会言語科学会	37-48	研究論文 (Research Papers)	NNS-NNS場面、言語問題、言語管理、談話分析	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009569900.pdf?id=ART0010019920&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435769430&cp=
永田良太	2001	接続助詞ケドによる言いさし表現の談話展開機能	社会言語科学	3-2	社会言語科学会	17-26	研究論文 (Research Papers)	談話機能、ケドで言いさす文、トピック構造、話者交代	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009569931.pdf?id=ART0010019987&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435769452&cp=
嶺川由季	2001	大学院のゼミ談話で見られる日本語母語話者の「対話」と「共話」の使い分け	社会言語科学	3-2	社会言語科学会	39-51	研究論文 (Research Papers)	ゼミ談話、対話と共話、日本語母語話者	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009569933.pdf?id=ART0010019989&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435769483&cp=
池上素子	2001	変化を表す「なる」 - 学術論文における現れ方について -	社会言語科学	4-1	社会言語科学会	24-39	資料 (Short Reports)	「なる」、学術論文コーパス、社会科学、工学、農学	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009569727.pdf?id=ART0010019636&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435769524&cp=
鄭惠先	2001	複数を表す「たち」と「ら」の使用における選択条件 - シナリオの分析結果を中心として -	社会言語科学	4-1	社会言語科学会	58-67	研究論文 (Research Papers)	人称代名詞、地域差、性差、聞き手包含・非包含	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009569954.pdf?id=ART0010020026&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435769555&cp=

尾崎明人	2001	接触場面における在日ブラジル人の「聞き返し」とその回避方略	社会言語科学	4-1	社会言語科学会	81-90	研究論文 (Research Papers)	在日ブラジル人、自然習得者、「聞き返し」、「聞き返し」回避	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009569956.pdf?id=ART0010020028&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435769696&cp=
佐々木由美	2002	異文化間コミュニケーション研究としての相互作用分析	社会言語科学	4-2	社会言語科学会	57-69	展望論文 (Research Overview)	異文化間コミュニケーション、相互作用分析、スキーマ理論、文化スキーマ	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009569979.pdf?id=ART0010020067&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435769729&cp=
三牧陽子	2002	待遇レベル管理からみた日本語母語話者間のポライトネス表示 - 初対面会話における「社会的規範」と「個人の戦略」を中心に -	社会言語科学	5-1	社会言語科学会	56-74	研究論文 (Research Papers)	初対面会話、待遇レベル管理、社会的規範、個人の戦略、ポライトネス表示	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009569998.pdf?id=ART0010020113&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435769761&cp=
山口和代	2002	ポライトネスに応じた言語形式と人間関係の認知 - 中国人ならびに台湾人留学生と日本人母語話者との比較の視点から -	社会言語科学	5-1	社会言語科学会	75-84	研究論文 (Research Papers)	丁寧体、普通体、ポライトネス、ウチ・ソト、言語形式	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009569999.pdf?id=ART0010020114&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435769837&cp=
佐藤彰	2002	第9回研究大会ワークショップ「メディアアイスコースにおけるアイデンティティの構築」	社会言語科学	5-1	社会言語科学会	160-163	報告 (Reports)	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570010.pdf?id=ART0010020125&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435769861&cp=
尾崎喜光	2003	用法に地域差が伴う言語表現に対する相互評価 - 関東と関西の比較 -	社会言語科学	5-2	社会言語科学会	58-73	研究論文 (Research Papers)	間投助詞「なあ」「ねえ」、推量の確認表現「やろ(だろ)」「でしょ」、関東と関西、地域間相互評価	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570016.pdf?id=ART0010020146&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435769898&cp=
西阪仰	2003	第10回研究大会ワークショップ「会話分析の可能性:『学習』の捉え直し」	社会言語科学	5-2	社会言語科学会	86-89	報告 (Reports)	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570019.pdf?id=ART0010020149&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435769937&cp=
高橋健一郎	2003	イデオロギー闘争としてのコミュニケーション - スターリンとH.G. ウェルズの対談におけるイデオロギーと語りの戦略 -	社会言語科学	6-1	社会言語科学会	40-51	研究論文 (Research Papers)	イデオロギー、スターリン、ソビエト語、クリティカル・ディスコース・アナリシス(CDA)	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009569912.pdf?id=ART0010019943&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435772752&cp=
池田智子	2003	The Organization and Function of Laughter in a Japanese Face-to-Face Interaction 日本語対面状況における笑いの構造と機能	社会言語科学	6-1	社会言語科学会	52-60	研究論文 (Research Papers)	laughter, Japanese, interview, resource, affiliation	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570020.pdf?id=ART0010020164&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435772800&cp=
小西いずみ	2003	会話における「ダカラ」の機能拡張 - 文法機能と談話機能の接点 -	社会言語科学	6-1	社会言語科学会	61-73	研究論文 (Research Papers)	接続詞、原因・理由表現、談話機能、発話行為、繰返し	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570021.pdf?id=ART0010020165&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435772526&cp=
土岐留美江	2003	古代語と現代語の動詞基本形終止文 - 古代語資料による「会話文」分析の問題点 -	社会言語科学	6-1	社会言語科学会	74-88	研究論文 (Research Papers)	古代語、動詞基本形終止文、会話文、地の文、分析的表現	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570022.pdf?id=ART0010020166&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435772832&cp=
鈴木睦	2003	コミュニケーションからみた勧誘のしくみ - 日本語教育の視点から -	社会言語科学	6-1	社会言語科学会	112-121	研究論文 (Research Papers)	日本語教育、言語行動、談話、機能、勧誘	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570025.pdf?id=ART0010020169&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435772886&cp=
元智恩	2003	断る場面における「ノダ」文と「□□□」(geosgata)文について - それらのつかない文との印象比較 -	社会言語科学	6-1	社会言語科学会	153-162	資料 (Short Reports)	「ノダ」文、「夷老□」(geosgata)文、印象	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570029.pdf?id=ART0010020173&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435772920&cp=

三宅和子	2003	第11回研究大会ワークショップメディア化された言語 - メディア上の言語を対象とした研究の分析アプローチの諸相 -	社会言語科学	6-1	社会言語科学会	169-173	報告 (Reports)	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570031.pdf?id=ART0010020175&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435772948&cp=
伊集院郁子	2004	母語話者による場面に応じたスピーチスタイルの使い分け	社会言語科学	6-2	社会言語科学会	12-26	研究論文 (Research Papers)	母語場面、接触場面、スピーチスタイル、スピーチスタイルシフト、ポライトネス	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570048.pdf?id=ART0010020210&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435772988&cp=
任炫樹	2004	日韓断り談話におけるポジティブポライトネスストラテジー	社会言語科学	6-2	社会言語科学会	27-43	研究論文 (Research Papers)	断り談話、ポジティブ・ポライトネス・ストラテジー、量的・質的異差、ウチ・ソト・ヨソの差異、男女差	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570049.pdf?id=ART0010020211&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435773015&cp=
大津友美	2004	親しい友人同士の会話におけるポジティブポライトネス -	社会言語科学	6-2	社会言語科学会	44-53	研究論文 (Research Papers)	ポライトネス、対立、コンフリクト、冗談	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570050.pdf?id=ART0010020212&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435773044&cp=
友定賢治・陣内正敬	2004	関西方言関西的コミュニケーションの広がり	社会言語科学	7-1	社会言語科学会	84-91	研究論文 (Research Papers)	関西コミュニケーション、新しいスピーチスタイル、若年層、親志向	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570062.pdf?id=ART0010020235&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435773078&cp=
吉岡泰夫	2004	コミュニケーション意識と敬語行動にみるポライトネスの地域差世代差	社会言語科学	7-1	社会言語科学会	92-104	研究論文 (Research Papers)	ポライトネス、コミュニケーション意識、敬語行動、地域差、世代差	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570063.pdf?id=ART0010020236&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435773106&cp=
坊農真弓・片桐恭弘	2005	対面コミュニケーションにおける相互行為的視点 - ジェスチャー視線発話の協調 -	社会言語科学	7-2	社会言語科学会	3-13	研究論文 (Research Papers)	叙述的視点、相互行為的視点、ジェスチャー、視線、発話	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570067.pdf?id=ART0010020252&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435773161&cp=
西川玲子	2005	日常会話に起こるナラティブの協働形成 - 理論構築活動としてのナラティブ	社会言語科学	7-2	社会言語科学会	25-38	研究論文 (Research Papers)	ナラティブ、協働的活動、理論構築活動、日常会話	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570069.pdf?id=ART0010020254&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435773184&cp=
金美貞	2005	韓国における接客言語行動に関する事例研究 - 文末形式選択のダイナミクス -	社会言語科学	7-2	社会言語科学会	66-77	研究論文 (Research Papers)	接客言語行動、文末形式、デパート、市場	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570072.pdf?id=ART0010020257&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435773215&cp=
大浜るい子・西村史子	2005	日英のターン交替と相づち使用の実相 - 日本人学生とニュージーランド学生の比較を通して -	社会言語科学	7-2	社会言語科学会	78-87	研究論文 (Research Papers)	相づちの応酬、日本語ターン交替形式、ターン取得先延ばし傾向、ターン途中の相づち、移行適切場	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570073.pdf?id=ART0010020258&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435773237&cp=
大野敬代	2005	「ほめ」の意図と目上への応答について - シナリオ談話における待遇コミュニケーションとしての調査から -	社会言語科学	7-2	社会言語科学会	88-96	研究論文 (Research Papers)	応答、意図、利益、受け入れ度	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570074.pdf?id=ART0010020259&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435773264&cp=
奥山洋子	2005	話題導入における日韓のポライトネスストラテジー比較 - 日本と韓国の大学生初対面会話資料を中心に -	社会言語科学	8-1	社会言語科学会	69-81	研究論文 (Research Papers)	初対面会話、話題導入、質問、自己開示、ポライトネス・ストラテジー	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570081.pdf?id=ART0010020276&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435773356&cp=
熊谷智子・石井恵理子	2005	会話における話題の選択 - 若年層を中心とする日本人と韓国人への調査から	社会言語科学	8-1	社会言語科学会	93-105	研究論文 (Research Papers)	会話の話題ポライトネス、日本人、韓国人	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570083.pdf?id=ART0010020278&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435773398&cp=

魚秀禎	2005	日本人の母語と韓国人の日本語学習者の日本語の比較 - 「正しいと思う言い方」と「普段の言い方」を中心に -	社会言語科学	8-1	社会言語科学会	120-131	研究論文 (Research Papers)	敬語、上下関係、ウチ・ソト関係、親疎関係	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570085.pdf?id=ART0010020280&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435773431&cp=
西條美紀	2005	接触場面の非対称性を克服する会話管理的方略	社会言語科学	8-1	社会言語科学会	166-180	研究論文 (Research Papers)	接触場面、会話における非対称性、エピソード境界、会話管理的方略	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570089.pdf?id=ART0010020284&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435773457&cp=
大津友美	2005	親しい友人同士の雑談におけるナラティブ - 創作ダイアログにおけるドラマ作りに注目して -	社会言語科学	8-1	社会言語科学会	194-204	研究論文 (Research Papers)	ナラティブ、創作ダイアログ、直接話法、ドラマ作り	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570091.pdf?id=ART0010020286&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435773482&cp=
荒川歩・中谷嘉男・サトウタツヤ	2006	友人からのメールに顔文字が付与される頻度が顔文字から受信者が受ける印象に与える影響	社会言語科学	8-2	社会言語科学会	18-25	研究論文 (Research Papers)	顔文字、会話スタイル、方言、世代	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570094.pdf?id=ART0010020305&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435773516&cp=
李善姫	2006	日韓の「不満表明」に関する一考察 - 日本人学生と韓国人学生の比較を通して -	社会言語科学	8-2	社会言語科学会	53-64	研究論文 (Research Papers)	不満表明、不満表明ストラテジー、量的・質的差異	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570097.pdf?id=ART0010020308&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435773540&cp=
小川一美	2006	手がかり情報の相違が二者間会話に対する印象に及ぼす影響	社会言語科学	9-1	社会言語科学会	27-36	研究論文 (Research Papers)	手がかり情報、印象形成、会話者、会話、社会的存在感	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570102.pdf?id=ART0010020328&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435775961&cp=
佐々木美加	2006	会話中の不一致メッセージが受信者の帰属感情、行動に与える影響	社会言語科学	9-1	社会言語科学会	37-47	研究論文 (Research Papers)	言語手がかり、非言語手がかり一致・不一致コミュニケーション、意図帰属感情、行動	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570103.pdf?id=ART0010020329&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776012&cp=
藤本学・大坊郁夫	2006	小集団会話における話者の発言傾向を規定する3要素	社会言語科学	9-1	社会言語科学会	48-58	研究論文 (Research Papers)	小集団討論、話者役割、叙述パターン、会話展開パターン	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570104.pdf?id=ART0010020330&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776043&cp=
有泉優里	2007	文末形式のジェンダーが話者についての印象に及ぼす影響	社会言語科学	9-2	社会言語科学会	3-16	研究論文 (Research Papers)	文末友現、ジェンダー、対人印象	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570107.pdf?id=ART0010020347&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776103&cp=
榎本美香	2007	日本語におけるターン構成単位の認知メカニズム	社会言語科学	9-2	社会言語科学会	17-29	研究論文 (Research Papers)	発話末要素、完結可能点、話者交替、認知処理、日本語の会話	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570108.pdf?id=ART0010020348&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776141&cp=
林明子・西沼行博・谷部弘子	2007	若年層男女にみる発話末の表現形式と韻律 - 説明場面における普通体会話の場合 -	社会言語科学	9-2	社会言語科学会	30-40	研究論文 (Research Papers)	男女差、若年層、発話末の表現形式、イントネーション、リズム	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570109.pdf?id=ART0010020349&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776163&cp=
全永男	2007	対韓国人談話場面における延辺朝鮮族の言語行動	社会言語科学	9-2	社会言語科学会	41-52	研究論文 (Research Papers)	韓国人、延辺朝鮮族、道教え、言語行動、待遇表現	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570110.pdf?id=ART0010020350&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776186&cp=

水上悦雄・森本郁代・大塚裕子・鈴木佳奈・井佐原均	2007	話し合いへの印象に影響を及ぼす会話行動：ロの司会者と素人の印象評定の比較および話し合いの相互行為過程の分析 Participants' Behavior Affecting Impression on Group Discussion: a Comparison between Professionals' and Nonprofessionals' Viewpoint toward the Interactional Process of Focus Group Interviews	社会言語科学	9-2	社会言語科学会	77-92	研究論文 (Research Papers)	フォーカス・グループ・インタビュー、モデレータの視点、印象評定、相互行為過程	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570113.pdf?id=ART0010020353&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776221&cp=
高木智世	2007	第14回研究大会ワークショップ「日本語会話におけるターンの構築」	社会言語科学	9-2	社会言語科学会	122-126	報告 (Reports)	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570119.pdf?id=ART0010020359&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776255&cp=
串田秀也	2007	第16回研究大会ワークショップ「日本語会話におけるWH質問 - 応答連鎖」	社会言語科学	9-2	社会言語科学会	130-134	報告 (Reports)	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570121.pdf?id=ART0010020361&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776284&cp=
松田謙次郎	2007	第16回研究大会ワークショップ「国会会議録はどれほど発言に忠実か? - 整文化の実態を探る -」	社会言語科学	9-2	社会言語科学会	135-138	報告 (Reports)	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570122.pdf?id=ART0010020362&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776308&cp=
金庚芬	2007	日本語と韓国語の「ほめの談話」	社会言語科学	10-1	社会言語科学会	18-32	研究論文 (Research Papers)	ほめ、ほめの談話、先行連鎖、後続連鎖、日韓対照研究	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570130.pdf?id=ART0010020381&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776350&cp=
大津友美	2007	会話における冗談のコミュニケーション特徴—スタイルシフトによる冗談の場合—	社会言語科学	10-1	社会言語科学会	45-55	ショートノート (Short Note)	冗談、スピーチスタイル、スタイルシフト	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570132.pdf?id=ART0010020383&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776417&cp=
日高水穂	2007	沖裕子『日本語談話論』和泉書院, 2006	社会言語科学	10-1	社会言語科学会	56-62	書評 (Book Review)	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570133.pdf?id=ART0010020384&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776455&cp=
西阪仰・串田秀也・熊谷智子	2008	特集「相互行為における言語使用: 会話データをを用いた研究」について	社会言語科学	10-2	社会言語科学会	13-15	巻頭言 (Prefatory Note)	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570136.pdf?id=ART0010020399&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776504&cp=
林誠	2008	相互行為の資源としての投射と文法—指示詞「あれ」の行為投射的用法をめぐって—	社会言語科学	10-2	社会言語科学会	16-28	研究論文 (Research Papers)	投射、文法、会話分析、指示詞、発話フォーマット	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570137.pdf?id=ART0010020400&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776655&cp=
森純子	2008	会話分析を通しての「分裂文」再考察-「私事語り」導入の「のは」節-	社会言語科学	10-2	社会言語科学会	29-41	研究論文 (Research Papers)	会話分析、分裂文、話者交替、前置きの前置き	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570138.pdf?id=ART0010020401&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776679&cp=
森田笑	2008	相互行為における協調の問題—相互行為助詞「ね」が明示するもの—	社会言語科学	10-2	社会言語科学会	42-54	研究論文 (Research Papers)	相互行為助詞、会話、ね、協調	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570139.pdf?id=ART0010020402&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776706&cp=
高木智世	2008	相互行為を整序する手続きとしての受け手の反応治療的面接場面で用いられる「はい」をめぐって	社会言語科学	10-2	社会言語科学会	55-69	研究論文 (Research Papers)	相互行為、受け手の反応、はい、治療的面接、カウンセリング	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570140.pdf?id=ART0010020403&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776725&cp=

鈴木佳奈	2008	「なにかが欠けている発話」に対する他者開始修復会話の事例から「文法項の省略」を再考する	社会言語科学	10-2	社会言語科学会	70-82	研究論文 (Research Papers)	文法項の省略、「なにかが欠けている発話」、修復、会話分析、相互行為と文法	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570141.pdf?id=ART0010020404&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776749&cp=
田中博子	2008	阿吽の呼吸暗示的談話の生成	社会言語科学	10-2	社会言語科学会	109-120	研究論文 (Research Papers)	日本的コミュニケーション、暗示的談話、阿吽の呼吸、微妙な発話、ほのめかし、婉曲表現、中称指示詞、音調句	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570144.pdf?id=ART0010020407&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776773&cp=
初鹿野阿れ・岩田夏穂	2008	選ばれていない参加者が発話するときもう一人の参加者について言及すること	社会言語科学	10-2	社会言語科学会	121-134	研究論文 (Research Papers)	順番交替システム、日本語による3人の会話、次話者選択、選ばれていない参加者	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570145.pdf?id=ART0010020408&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776793&cp=
宇佐美まゆみ	2008	ポライトネス理論研究のフロンティアポライトネス理論研究の課題とディスコースポライトネス理論	社会言語科学	11-1	社会言語科学会	4-22	展望論文 (Research Overviews)	ポライトネス理論、ディスコース・ポライトネス理論、フェイスワーク、フェイス均衡原理、ミクロ・ローカル/マクロ・グローバルな分析	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570203.pdf?id=ART0010020530&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776832&cp=
遠藤直子	2008	「文脈ニーズの察知」による待遇表現「文脈スキヤニング仮説」	社会言語科学	11-1	社会言語科学会	91-102	研究論文 (Research Papers)	行動展開表現当然性、文脈ニーズの察知、文脈スキヤニング、参照情報	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570209.pdf?id=ART0010020536&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776869&cp=
三牧陽子	2008	会話参加者によるFTAバランス探求行動	社会言語科学	11-1	社会言語科学会	125-138	研究論文 (Research Papers)	FTAバランス探求行動、FTAの誘導、談話の展開、FTA追加型ストラテジー	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570212.pdf?id=ART0010020539&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435776983&cp=
伊原紀子	2008	日英小説の語りに表れる「声」-自由間接話法とその翻訳	社会言語科学	11-1	社会言語科学会	151-162	研究論文 (Research Papers)	自由間接話法、対人的機能、語り手、二重の声、翻訳	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570214.pdf?id=ART0010020541&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435777046&cp=
簡月真	2009	台湾日本語にみられる「でしょ」の新用法	社会言語科学	11-2	社会言語科学会	28-38	研究論文 (Research Papers)	台湾日本語、「でしょ」、用法の拡張、新情報認知要求	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570153.pdf?id=ART0010020428&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435777091&cp=
王秀芳	2009	在日中国人留学生の言語使用における言語意識・言語能力の影響について	社会言語科学	11-2	社会言語科学会	83-91	ショートノート (Short Note)	在日中国人留学生、言語使用、言語意識、言語能力、場面	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570157.pdf?id=ART0010020432&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435777120&cp=
田中真理・長阪朱美	2009	ライティング評価の一致はなぜ難しいか—人間の介在するアセスメント—	社会言語科学	12-1	社会言語科学会	108-121	研究論文 (Research Papers)	ライティング、パフォーマンス評価、評価者、マルチプル・トレイト評価表、評価者間ミーティング	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570173.pdf?id=ART0010020462&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435777187&cp=
宇佐美洋・森篤嗣・吉田さち	2009	「外国人が書いた日本語手紙文」に対する日本人の評価態度の多様性—質的手法によるケーススタディー—	社会言語科学	12-1	社会言語科学会	122-134	研究論文 (Research Papers)	評価のばらつき、評価プロセス、評価観点、態度と人格、PAC分析	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570174.pdf?id=ART0010020463&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435777240&cp=
鈴木(清水)寿子	2009	インターネットを利用した日本語作文活動における添削者の態度構造—コミュニケーションとしての添削の一考察—	社会言語科学	12-1	社会言語科学会	135-148	資料 (Study of Material)	作文添削、インターネット、添削者、PAC分析、さくぶん.org	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570175.pdf?id=ART0010020464&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435777410&cp=
熊谷智子・木谷直之	2009	質問者に直接返されない〈回答〉—三者面接調査における連鎖交渉—	社会言語科学	12-1	社会言語科学会	149-161	研究論文 (Research Papers)	質問、回答、三者面接調査、連鎖交渉、参加枠組み	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570176.pdf?id=ART0010020465&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435777443&cp=

野田尚史・高山善行・西尾純二・日高水穂・三宅和子・井出祥子・大坊郁夫・ポリージャウスキー	2009	第23回研究大会シンポジウム「配慮言語行動研究の新天地」―歴史的社会的コミュニケーション的なアプローチの連携から見えるもの―	社会言語科学	12-1	社会言語科学会	179-183	報告 (Reports)	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570179.pdf?id=ART0010020468&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435777861&cp=
森純子	2010	西阪仰高木智世川島理恵『女性医療の会話分析』文化書房博文社, 2008	社会言語科学	12-2	社会言語科学会	39-42	書評 (BookReviews)	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570184.pdf?id=ART0010020485&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435777894&cp=
全鍾美	2010	初対面の相手に対する自己開示の日韓対照研究―内容の分類からみる自己開示の特徴―	社会言語科学	13-1	社会言語科学会	123-135	研究論文 (Research Papers)	初対面、自己開示、自己開示の内容の分類、場面意識、日韓対照	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570199.pdf?id=ART0010020514&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435777967&cp=
原田幸一	2010	現代東京の話しことばにおける言語形式「たしかに」―大学生による日常会話をデータとして―	社会言語科学	13-1	社会言語科学会	136-150	研究論文 (Research Papers)	「たしかに」、話しことば、会話分析、相互行為と文法、言語変化	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009570200.pdf?id=ART0010020515&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435777995&cp=
名塩征史・水島梨紗	2011	相互行為における発話の効力を再考する―社会による限定と参加者による決定―	社会言語科学	13-2	社会言語科学会	46-58	研究論文 (Research Papers)	相互行為、発話の効力、社会的コンテクスト、参加者の主体性、構成論的アプローチ	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009509325.pdf?id=ART0009969584&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435778034&cp=
吉田理加	2011	法廷談話実践と法廷通訳―語用とメタ語用の織り成すテクスト―	社会言語科学	13-2	社会言語科学会	59-71	研究論文 (Research Papers)	法廷通訳、言語人類学、詩的機能、メタ語用、イデオロギー	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009509326.pdf?id=ART0009969585&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435778123&cp=
岡本能里子・佐藤彰・設楽馨・白井宏美・門倉正美	2011	第・25・回研究大会シンポジウム・メディア・ディスコースにおけるマルチモーダル・コミュニケーション	社会言語科学	13-2	社会言語科学会	128-132	報告 (Reports)	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009509332.pdf?id=ART0009969591&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435778160&cp=
沖裕子・姜錫祐・趙華敏・西尾純二	2011	日本語談話の発想と表現	社会言語科学	13-2	社会言語科学会	138-143	報告 (Reports)	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009509334.pdf?id=ART0009969593&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435778254&cp=
杉浦秀行	2011	「強い同意」はどのように認識可能となるか―日常会話における同意ターンのマルチモーダル分析―	社会言語科学	14-1	社会言語科学会	20-32	研究論文 (Research Papers)	強い同意、デザイン特性、係わり合い、マルチモダリティ、会話分析	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009509337.pdf?id=ART0009969609&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435778290&cp=
中村香苗	2011	会話における見解交渉と主張態度の調整	社会言語科学	14-1	社会言語科学会	33-47	研究論文 (Research Papers)	会話分析、相互作用のマルチモダリティ、見解交渉、交渉空間、モダリティ表現、主張態度の調整	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009509338.pdf?id=ART0009969610&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435778312&cp=
高梨克也	2011	複数の焦点のある相互行為場面における活動の割り込みの分析	社会言語科学	14-1	社会言語科学会	48-60	研究論文 (Research Papers)	複数の焦点のある相互行為、割り込み、ポインティング、関与配分、マルチモーダリティ	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009509339.pdf?id=ART0009969611&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435778333&cp=
片岡邦好	2011	間主観性とマルチモダリティ―直示表現とジェスチャーによる仮想空間の談話的共有について―	社会言語科学	14-1	社会言語科学会	61-81	研究論文 (Research Papers)	間主観性、直示表現、空間参照枠、ジェスチャー	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009509340.pdf?id=ART0009969612&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435778364&cp=

角康之・矢野正治・西田豊明	2011	マルチモーダルデータに基づいた多人数会話の構造理解	社会言語科学	14-1	社会言語科学会	82-96	研究論文 (Research Papers)	多人数会話、会話構造分析、マルチモーダルデータ、インタラクション・コーパス	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009509341.pdf?id=ART0009969613&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435778397&cp=
高木智世	2011	幼児と養育者の相互行為における間主観性の整序作業—修復連鎖にみる発話身体道具の重層的組織—	社会言語科学	14-1	社会言語科学会	110-125	研究論文 (Research Papers)	幼児、相互行為、マルチモダリティ、第三位の修復、間主観1生	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009509343.pdf?id=ART0009969615&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435778422&cp=
荒川歩	2011	指さし行動と発話による談話の達成.	社会言語科学	14-1	社会言語科学会	169-176	ショートノート (ShortNotes)	身振り、ポライトネス、指さし、コミュニケーション	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009509347.pdf?id=ART0009969619&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435778449&cp=
前田奈穂・横山ひとみ・藤原健・大坊郁夫	2011	会話行動が関係開始スキル評価に与える影響—発話内容とハンド・ジェスチャーを用いたマルチ・チャネル・アプローチによる検討—	社会言語科学	14-1	社会言語科学会	177-187	ショートノート (ShortNotes)	発話内容、ハンド・ジェスチャー、関係開始スキル、マルチ・チャネル・アプローチ、マルチモーダル性	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009509348.pdf?id=ART0009969620&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435778485&cp=
平本毅	2011	発話ターン開始部に置かれる「なんか」の話者性の「弱さ」について	社会言語科学	14-1	社会言語科学会	198-209	研究論文 (Research Paper)	ターン開始要素、なんか、重複の解決、一時的話者性	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009509350.pdf?id=ART0009969622&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435778512&cp=
田中真理・坪根由香里	2011	第二言語としての日本語小論文における good writing 評価 —そのプロセスと決定要因—	社会言語科学	14-1	社会言語科学会	210-222	資料 (Study of Material)	アカデミック・ライティング、小論文、総合的評価、プロトコル、評価者	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009509351.pdf?id=ART0009969623&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435778543&cp=
磯友輝子	2011	岡本真一郎(編)『ことばのコミュニケーション—対人関係のレトリック』ナカニシヤ出版, 2007	社会言語科学	14-1	社会言語科学会	223-226	書評 (Book Review)	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009509352.pdf?id=ART0009969624&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435778561&cp=
糟屋美千子	2012	テレビニュースのディスコースによる考え方の枠組の構築—「全国一斉休漁」のニュースの事例から—	社会言語科学	14-2	社会言語科学会	31-44	研究論文 (Research Papers)	テレビニュース、クリティカル・ディスコース・アナリシス、考え方の枠組、メディア・ディスコース、日本の漁業	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009509357.pdf?id=ART0009969640&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435778588&cp=
藤原健・大坊郁夫	2012	感情が言語行動に与える影響. —二者間会話場面における定量的検討—特集「対人コミュニケーションに関する定量的実証研究」	社会言語科学	15-1	社会言語科学会	29-37	研究論文 (Research Papers)	感情、言語行動、定量的検討、二者間コミュニケーション、VRM	○	将来公開可能
岡田将吾・坊農真弓・角康之・高梨克也	2012	時系列データマイニングを援用した会話インタラクションにおけるジェスチャー分析の支援	社会言語科学	15-1	社会言語科学会	38-56	研究論文 (Research Papers)	ジェスチャー分析、定量的分析、非言語インタラクション、自動アノテーション、データマイニング	○	将来公開可能
原田幸一	2012	首都圏若年層の日常会話における「だから」の縮約形.	社会言語科学	15-1	社会言語科学会	57-72	研究論文 (Research Papers)	首都圏若年層、「だから」、縮約、ポーズの有無、男女差	○	将来公開可能
高木丈也	2012	日本語と韓国語の談話におけるいわゆる「中途終了発話文」の出現とその機能	社会言語科学	15-1	社会言語科学会	89-101	研究論文 (Research Papers)	初対面、談話分析、日韓対照、文末形式、中途終了発話文	○	将来公開可能
中井陽子・大場美和子・寅丸真澄・加藤好崇・三牧陽子	2013	第29回研究大会ワークショップ会話データ分析のむこう—社会的貢献の可能性を考える—	社会言語科学	15-2	社会言語科学会	71-78	報告 (Reports)	-	○	将来公開可能
大久保加奈子	2013	共有される他者のことば—選挙演説に用いられるゼロ型引用表現の分析—	社会言語科学	16-1	社会言語科学会	127-138	研究論文 (Research Papers)	引用、ゼロ型引用表現、相互行為、投機的な行為、選挙演説	○	将来公開可能
山本真理	2013	物語の受け手によるセリフ発話—物語の相互行為的展開—	社会言語科学	16-1	社会言語科学会	139-159	研究論文 (Research Papers)	セリフ発話、物語、身体的動作、みたいな、引用	○	将来公開可能

社長俊	2014	非優先行為のフォーマットで産出される優先行為の応答—後続の発話スペースが確保される事例をめぐって—	社会言語科学	16-2	社会言語科学会	18-31	研究論文 (Research Papers)	優先行為、非優先行為、非優先行為のフォーマット、発話スペース確保、行為とフォーマットの不一致	将来公開可能	
城綾実・細馬宏通	2014	語りの進行を回復する実践として共—語り手たちが産出する同期現象	社会言語科学	16-2	社会言語科学会	32-49	研究論文 (Research Papers)	会話分析、投射、ジェスチャー、目に見える資源、微視的分析	将来公開可能	
吉田麻里子	2014	なぜ第二言語学習者は会話の含意を汲み取れないのか	社会言語科学	16-2	社会言語科学会	50-65	研究論文 (Research Papers)	会話の含意、間接的表現、尺度表現、語用論的能力、中間言語語用論	将来公開可能	
嶋原耕一	2014	母語場面及び接触場面の同等初対面会話におけるアップシフトについて	社会言語科学	16-2	社会言語科学会	66-74	ショートノート (ShortNote)	アップシフト、同等初対面会話、母語場面、接触場面	将来公開可能	
平本毅	2014	西阪仰・早野薫・須永将史・黒嶋智美・岩田夏穂『共感の技法：福島県における足湯ランティアの会話分析』勁草書房, 2013	社会言語科学	16-2	社会言語科学会	75-82	書評 (BookReview)	-	将来公開可能	
岩田一成・渡部倫子・義永美央子・本田弘之	2014	第 32 回研究大会ワークショップ 論文執筆における失敗例の類型論—効果的な論文作成指導に向けて—	社会言語科学	16-2	社会言語科学会	83-89	報告 (Reports)	-	将来公開可能	
齋藤ひろみ・森篤嗣・北澤尚・菅原雅枝・瀧田陽子・工藤聖子・阿部志野歩	2014	第 32 回研究大会ワークショップ 日本生育外国人児童のリテラシー発達を追求—作文縦断調査の多面的分析—	社会言語科学	16-2	社会言語科学会	90-98	報告 (Reports)	-	将来公開可能	
平本毅・黒嶋智美・水川喜文・秋谷直矩	2014	第 32 回研究大会ワークショップ 会話分析はサービスエンカウンター研究にどう貢献するか	社会言語科学	16-2	社会言語科学会	99-105	報告 (Reports)	-	将来公開可能	
藤浦五月・田中真衣・今田恵美・高井美穂・吉兼奈津子・岩田夏穂・初鹿野阿れ	2014	第 32 回研究大会ワークショップ 日本語教育に生かす会話分析の可能性—日常的なやりとり注目して—	社会言語科学	16-2	社会言語科学会	106-111	報告 (Reports)	-	将来公開可能	
村田和代・井出里咲子・筒井佐代・大津友美	2014	第 32 回研究大会ワークショップ 雑談の美学を考える—その構造 機能 詩学をめぐって—	社会言語科学	16-2	社会言語科学会	112-118	報告 (Reports)	-	将来公開可能	
永野賢	1965	文章における「が」と「は」の機能	日本語教育	7	日本語教育学会	32-48	論文	-	×	
池尾スミ	1970	文章関係の本を読んで	日本語教育	15	日本語教育学会	54-64	論文	-	×	
Jiri Jelinek	1973	シェフィールド大学日本研究所における日本学術論文解説短期講座に関する研究報告	日本語教育	20	日本語教育学会	83-88	論文	-	×	
南不二男	1975	文章の研究における一、二の問題	日本語教育	26	日本語教育学会	5-12	論文	-	×	
遠藤織枝	1978	作文における誤用例—モスクワ大学での場合—	日本語教育	34	日本語教育学会	35-46	論文	-	×	
玉村文郎	1979	書くことの重み—国語教育と日本語教育	日本語教育	36	日本語教育学会		論文	-	×	
加藤彰彦	1979	書くことについての問題点	日本語教育	36	日本語教育学会		論文	-	×	
堀口純子	1979	作文における誤用例の場面による分類	日本語教育	37	日本語教育学会	103-113	論文	-	×	
遠藤織枝	1980	作文の中の片仮名—モスクワ大生の片仮名運用をめぐって—	日本語教育	42	日本語教育学会	37-50	論文	-	×	
森田富美子	1980	作文の評価	日本語教育	43	日本語教育学会	17-33	論文	-	×	

小矢野哲夫	1980	作文指導の実情と問題点－中級・上級の場合－	日本語教育	43	日本語教育学会	34-46	論文	-	×
能登博義	1980	中上級での作文指導－日本研究センターの場合－	日本語教育	43	日本語教育学会	47-60	論文	-	×
佐藤あや子	1980	帰国子女に対する作文指導	日本語教育	43	日本語教育学会	61-73	論文	-	×
矢野安剛	1980	談話における名詞句の省略について	日本語教育	43	日本語教育学会	89-102	論文	-	×
永野賢	1981	日本語の文章の文法的特性について	日本語教育	44	日本語教育学会	15-18	論文	-	×
三嶋健男	1982	作文授業は特設できるか	日本語教育	46	日本語教育学会	121-128	論文	-	×
永野賢	1985	文章における主語の連鎖	日本語教育	56	日本語教育学会	1-12	論文	-	×
畠弘巳	1985	接続詞と文章の展開	日本語教育	56	日本語教育学会	13-27	論文	主題の反復と省略、明示的接続、暗示的接続、文接続詞、段落接続詞	×
西原鈴子	1987	談話構造における助詞の機能	日本語教育	62	日本語教育学会	27-41	論文	談話構造、助詞、主題・焦点・対照、前提と含意、旧情報化	×
菊池康人	1987	作文の評価方法についての一私案	日本語教育	63	日本語教育学会	87-104	論文	作文の採点方法、作文を評価するファクター、日本語能力、文章能力、作文の長さによる減点の調整	×
中田智子	1989	発話行為としての陳謝と感謝	日本語教育	68	日本語教育学会	191-203	論文	陳謝、感謝、発話行為、適切性条件、日英比較	×
堀口純子	1990	上級日本語学習者の対話における聞き手としての言語行動	日本語教育	71	日本語教育学会	16-32	論文	対話、上級、聞き手、相づち、先取り	×
小金丸春美	1990	作文における「のだ」の誤用例分析	日本語教育	71	日本語教育学会	182-196	論文	「のだ」、誤用、「のだ」の非用、文のフォーカス、原因・理由	×
岡本能里子	1990	電話による会話終結の研究	日本語教育	72	日本語教育学会	145-159	論文	会話終結、談話分析、Closing Section、隣接対、会話教育	×
小宮千鶴子	1991	推敲による作文指導の可能性－学習者の能力を生かした訂正－	日本語教育	75	日本語教育学会	124-135	論文	推敲、誤り、訂正、作文指導、表現	×
生駒知子・志村明彦	1993	英語から日本語へのプラグマティック・トランスファー；「断り」という発話行為について	日本語教育	79	日本語教育学会	41-52	論文	語用論、発話行為、プラグマティック・トランスファー、断り、有害なトランスファー	×
柏崎秀子	1993	話しかけ行動の談話分析－依頼・要求表現の実際を中心に－	日本語教育	79	日本語教育学会	53-63	論文	談話（ディスコース）、心的態度、コミュニケーション教育、依頼表現、心理的負担	×
有賀千佳子	1993	対話における接続詞の機能について－「それで」の用法を手がかりに－	日本語教育	79	日本語教育学会	89-101	論文	接続詞の用法、「それで」、対話場面における機能、談話運営能力	×
佐藤勢紀子	1993	論文作成をめざす作文指導－目的に応じた教材の利用法－	日本語教育	79	日本語教育学会	137-147	論文	留学生、作文指導、研究論文、多様な学習者、読み教材	×
尾崎明人	1993	接触場面の訂正ストラテジー－「聞き返し」の発話交換をめぐって－	日本語教育	81	日本語教育学会	19-30	論文	コミュニケーション・ストラテジー、訂正ストラテジー、「聞き返し」、「聞き返し」の発話交換、「聞き返し」連鎖	×
渡辺恵美子	1994	日本語学習者のあいづちの分析－電話での会話において使用された言語的あいづち－	日本語教育	82	日本語教育学会	110-122	論文	あいづち、習得、誤用、発達段階、母語	×
佐々木泰子・川口良	1994	日本人小学生・中学生・高校生・大学生と日本語学習者の作文における文末表現の発達過程に関する一考察	日本語教育	84	日本語教育学会	1-13	論文	文末表現、命題、モダリティ、真偽判断のモダリティ、説明のモダリティ	×
杉田くに子	1994	日本語母語話者と日本語学習者の文章構造の特徴－文配列課題に現れた話題の展開－	日本語教育	84	日本語教育学会	14-26	論文	文章教育、文章構造、話題展開、意味のまとまり、文の配列	×
深澤のぞみ	1994	科学技術論文作成を目指した作文指導－専門教員と日本語教師の視点の違いを中心に－	日本語教育	84	日本語教育学会	27-39	論文	科学技術日本語、科学技術論文、作文指導、専門用語、準専門用語	×

堀口純子	1995	会話における引用の「～ッテ」による終結について	日本語教育	85	日本語教育学会	12-24	論文	～ッテ、～ト言ウ、～ソウダ、現会話、元会話	×	
田代ひとみ	1995	中上級日本語学習者の文章表現の問題点—不自然さ・わかりにくさの原因をさぐる—	日本語教育	85	日本語教育学会	25-37	論文	情報の言及、「て」の接続、連用接続、視点、不自然さ	×	
村岡貴子・柳智博	1995	農学系学術雑誌の語彙調査—専門分野別日本語教育の観点から—	日本語教育	85	日本語教育学会	80-89	論文	専門分野別日本語教育、農学系学術論文、園芸学、品詞別語彙調査、使用頻度	×	
李麗燕	1995	日本語母語話者の会話管理に関する一考察—日本語教育の観点から—	日本語教育	87	日本語教育学会	12-24	論文	会話管理、発話順番の交替表示、注目行動の要求表示、フィードバックの使用、関連情報の添加	×	
館岡洋子	1996	文章構造の違いが読解に及ぼす影響—英語母語話者による日本語評論文の読解—	日本語教育	88	日本語教育学会	74-90	論文	読解、フォーマルスキーマ、文章構造、段落意識、起承転結	×	
山田しげみ	1996	日本語能力を伸ばすための要約指導	日本語教育	89	日本語教育学会	144-155	論文	理解と表現、大意と要旨、キーワードの強調、T字型ノート取り、教材	×	
樋口裕子	1996	初級後半からの作文指導のために	日本語教育	91	日本語教育学会	132-143	論文	初級作文、「て」形と連用形による接続、同一語句の反復、新出の情報、既知の情報	×	
李麗燕	1997	日本語母語話者の雑談における「情報伝達行動の再開」	日本語教育	92	日本語教育学会	48-59	論文	情報伝達行動、情報伝達行動の中断、情報伝達行動の再開、挿入連鎖、情報伝達行動の再開のための技術	×	
佐藤勢紀子・仁科浩美	1997	工学系学術論文にみる「と考えられる」の機能	日本語教育	93	日本語教育学会	61-72	論文	工学系論文、「と考えられる」、判断表現、断定保留型、根拠の提示	×	
窪田富男	1997	表現	日本語教育	94	日本語教育学会	52-56	論文	待遇表現、敬語、スピーチレベル、ポライトネス、授受表現	×	
水谷信子	1997	作文教育	日本語教育	94	日本語教育学会	91-95	論文	作文指導法、誤用分析、国語教育における作文指導、教育計画上の位置づけ、作文活動の総合性	×	
石橋玲子	1997	第1言語使用が第2言語の作文に及ぼす影響—全体的誤用の観点から—	日本語教育	95	日本語教育学会	1-12	論文	第2言語の作文、第1言語使用、日本語学習者、全体的誤用	×	
菊池民子	1997	日本語の読解におけるテキスト構造の影響と読解前指導の効果	日本語教育	95	日本語教育学会	25-36	論文	読解、テキスト構造、読解前情報、再生プロトコル	×	
杉田くに子	1997	上級日本語教育のための文章構造の分析—社会人文科学系研究論文の序論—	日本語教育	95	日本語教育学会	49-60	論文	上級日本語教育、専門文献、文章構造、構造的要素、ジャンル分析	×	
村岡貴子・影廣陽子・柳智博	1997	農学系8学術雑誌における日本語論文の語彙調査—農学系日本語論文の読解および執筆のための日本語語彙指導を目指して—	日本語教育	95	日本語教育学会	61-72	論文	専門日本語運用能力、農学系留学生、農学系学術雑誌、農学系日本語論文の語彙、学術論文の読解と執筆	×	
田中真理・坪根由香里・初鹿野阿れ	1998	第二言語としての日本語における作文評価基準—日本語教師と一般日本人の比較—	日本語教育	96	日本語教育学会	1-12	論文	作文票か、評価基準、評価項目、因子分析	×	
大浜るい子・山崎深雪・永田良太	1998	道聞き談話におけるあいづちの機能	日本語教育	96	日本語教育学会	73-84	論文	あいづち、談話展開、機能、環境、道聞き	×	
李麗燕	1998	日本語母語話者の雑談における「物語の終了」—物語を終了するために語り手が行う言語行動を中心に—	日本語教育	96	日本語教育学会	85-96	論文	物語の終了、物語の題目を示す、物語の結束を示す、物語発生当時の気持ちを示す、物語の終了を示す	×	
得丸智子	1998	留学生と日本人学生による作文交換活動—構成的エンカウンター・グループを応用して—	日本語教育	96	日本語教育学会	166-177	実践報告	作文交換、心理的交流、日本人理解、コミュニケーション、エンカウンター・グループ	×	
岡本真一郎・多門靖容	1998	談話におけるダカラの諸用法	日本語教育	98	日本語教育学会	49-60	論文	ダカラ、談話、因果関係のレベル、用法の関連性、ソレデ	×	
田中真理・初鹿野阿れ・坪根由香里	1998	第二言語としての日本語における作文評価—「いい」作文の決定要因—	日本語教育	99	日本語教育学会	60-71	論文	作文票か、評価基準、「いい」作文の決定要因、順位付け	×	
西村史子	1998	中級日本語学習者が書く詫びの手紙における誤用分析—一文の適切性の観点から—	日本語教育	99	日本語教育学会	72-83	論文	詫び、適切性、人間関係の不均衡、緩和の方略、優先傾向	×	
門脇薫	1999	初級における作文指導—談話展開を考慮した作文教材の試み—	日本語教育	102	日本語教育学会	50-59	実践報告	談話展開、3段階の展開パターン、意識化、初級作文教材、フローチャート	×	

江口英子	1999	ティーチャー・トークにおける談話の展開標識としての待遇レベル・シフト	日本語教育	102	日本語教育学会	60-67	調査報告	ティーチャー・トーク、談話の展開標識、待遇表現、授業に関連のある待遇レベル・シフト	×	
三牧陽子	1999	初対面会話における話題選択スキーマとストラテジー —大学生会話の分析—	日本語教育	103	日本語教育学会	49-58	論文	初対面会話場面、話題選択スキーマ、話題選択肢リスト、話題選択ストラテジー、ポライトネス	×	
李麗燕	1999	日本語母語話者の雑談における「物語の開始」 —物語を開始するために語り手が使う言語表現を中心に—	日本語教育	103	日本語教育学会	59-68	論文	日本語母語話者、雑談、物語、物語の開始、語り手	×	
猪崎保子	2000	「依頼」会話にみられる「優先体系」の文化的相違と期待のずれ —日本人とフランス人日本語学習者の接触場面の研究—	日本語教育	104	日本語教育学会	79-88	調査報告	優先体系、解釈の枠組み、談話展開メカニズム、「話談」、先行発話	×	
金志宣	2000	turn及びturn-talkingのカテゴリー化の試み —韓・日の対照会話分析—	日本語教育	105	日本語教育学会	81-90	論文	turn, turn-talking, カテゴリー化、対照会話分析、会話スタイルの差	×	
西條美紀	2000	弁証法的作文過程のための作文指導	日本語教育	105	日本語教育学会	91-100	調査報告	弁証法的作文過程、作文推敲、質疑応答、メモ形式、作文指導	×	
得丸智子	2000	留学生と日本人学生の作文交換活動における個人心理過程	日本語教育	106	日本語教育学会	47-55	実践報告	作文交換活動、個人心理過程、相互関係、自己確認、異文化間交流	×	
石橋玲子	2000	日本語学習者の作文におけるモニター能力 —産出作文の自己訂正から—	日本語教育	106	日本語教育学会	56-65	調査報告	日本語学習者、モニター能力、メタ認知ストラテジー、自己訂正、産出作文	×	
中北美千子	2000	談話におけるダロウ・デショウの選択基準	日本語教育	107	日本語教育学会	26-35	論文	談話、ダロウ、文体、確認要求、推量	×	
永田良太	2000	接続助詞カラの用法間の関係について —発話解釈の観点から—	日本語教育	107	日本語教育学会	36-44	論文	「理由を表す」カラ、「理由を表さない」カラ、条件文的知識、認知的効果、処理労力	×	
坂口和寛	2000	日本語教師の類義語分析における例文作成・例文分析のつまずきとその回避	日本語教育	107	日本語教育学会	65-74	論文	日本語教師、類義語分析、副詞、例文作成ストラテジー、例文分析ストラテジー	×	
大平未央子	2000	日本語の母語話者と非母語話者のインターアクションにおける相互理解の構築—関連性理論の観点から—	日本語教育	105	日本語教育学会	71-79	論文	NS-NNSインターアクション、質問-応答連鎖、相互理解の達成、関連性理論、想定と推論	×	
久保田真弓	2001	聞き手のコミュニケーション上の機能としての「確認のあいづち」	日本語教育	108	日本語教育学会	14-23	論文	あいづち、コミュニケーション、聞き手、応答ペア、非言語	×	
陳姿菁	2001	日本語の談話におけるあいづちの種類とその仕組み	日本語教育	108	日本語教育学会	24-33	論文	あいづち、類型、仕組み、あいづちの出現位置、あいづちの公式	×	
安藤淑子	2001	中級レベルの作文に見られる並立助詞「や」の問題点 —「と」の用法との比較を通して—	日本語教育	108	日本語教育学会	42-50	論文	並立助詞「や」、他者の有無、関係性、集合イメージ、中級作文指導	×	
村岡貴子	2001	農学系日本語論文における「結果および考察」の文体 —文末表現と文型の分析から—	日本語教育	108	日本語教育学会	89-98	論文	農学系日本語論文、結果および考察、文型、文末表現、文体	×	
内田安伊子	2001	「けど」で終わる文についての一考察 —談話機能の視点から—	日本語教育	109	日本語教育学会	40-49	研究論文	「けど」で終わる文、主節、発話の重点、談話機能	×	
金慶珠	2001	談話構成における母語話者と学習者の視点 —日韓両言語における主語と動詞の用い方を中心に—	日本語教育	109	日本語教育学会	60-69	研究論文	視点、主語と動詞の一貫性、談話、結束性、母語干渉	×	
楊 晶	2001	電話会話で使用される中国人学習者の日本語の相づちについて —機能に着目した日本人との比較—	日本語教育	110	日本語教育学会	46-55	研究論文	会話能力、聞き手、相づちの機能、感情の表出、母語の影響	×	
福島泰正	2002	「ぜひ」の機能と使用条件について —聞き手に何かさせることを意図した場合—	日本語教育	113	日本語教育学会	24-33	研究論文	発話意図、発話効果、作業指示性、猶予、配慮	×	
加藤由香里	2002	学術論文の内容理解における視覚情報の活用	日本語教育	114	日本語教育学会	11-19	研究論文	学術論文、視覚情報、文章理解、推論、記憶	×	
浅井美恵子	2002	日本語作文における文の構造の分析 —日本語母語話者と中国語母語の上級日本語学習者の作文比較—	日本語教育	115	日本語教育学会	51-60	研究論文	上級日本語学習者、文の構造、文節数、副詞節、連体節	×	

安藤淑子	2002	上級レベルの作文指導における接続詞の扱いについて－文系論文に用いられる接続詞語彙調査を通して－	日本語教育	116	日本語教育学会	81-89	調査報告	上級レベル、作文指導、接続詞、文系論文、語彙調査	×	
張麟声	2003	論説文体の日本語における因果関係を表す接続詞型表現をめぐって－「その結果」、「そのため」と「したがって」－	日本語教育	117	日本語教育学会	23-32	研究論文	因果関係、原因・結果、根拠・主張、判断、対人的働きかけ	×	
古川由理子	2003	書き言葉データにおける＜対者ほめ＞の特徴－対人関係から見た「ほめ」の分析－	日本語教育	117	日本語教育学会	33-42	研究論文	「対話ほめ」、社会的力関係、社会的距離、「ほめ」の対象、「ほめ」の基準	×	
名嶋義直	2003	いわゆる「論述文」におけるノダの使用条件－学習者の作文を中心に－	日本語教育	118	日本語教育学会	37-46	研究論文	事態の描写、受け手側から見た解釈としての提示、論述文、ノダの有無、文の許容度	×	
郭末任	2003	自然談話に見られる相づち的表現－機能的な観点から出現位置を再考した場合－	日本語教育	118	日本語教育学会	47-57	研究論文	相づちの機能、出現位置、相づち的表現、ターン、談話分析	×	
畷田谷桂子	2003	日・英応用磁気学実験系論文に見る能動文と直接受動文の使用比較－「実験方法」セクションを中心に－	日本語教育	118	日本語教育学会	77-85	調査報告	応用磁気実験系論文、「実験方法」セクション、日英対照比較、主文述語の受動表現、表現目的	×	
本郷智子	2003	中級レベルの学習者同士による誤用訂正活動－グループ・モニタリングの実際－	日本語教育	118	日本語教育学会	96-105	実践報告	グループ・モニタリング、相互行為、調整行動、文脈依存、テキスト文脈への密着	×	
永田良太	2004	会話におけるあいづちの機能－発話途中に打たれるあいづちに着目して－	日本語教育	120	日本語教育学会	53-62	研究論文	ポーズ、単独型あいづち、反復型あいづち、turn-taking	×	
矢高美智子	2004	第二言語作文のプランにおける第一言語使用の影響	日本語教育	121	日本語教育学会	76-85	調査報告	プラン、L2作文、L1使用、言語レベル	×	
ルンティーラワンウィモン	2004	タイ人日本語学習者の「提案に対する断り」表現における語用論的転移－タイ語と日本語の発話パターンの比較から－	日本語教育	121	日本語教育学会	46-55	研究論文	語用論的転移、提案に対する断り、タイ人日本語学習者、意味公式	×	
李善姫	2004	韓国人日本語学習者の「不満表明」について	日本語教育	123	日本語教育学会	27-36	研究論文	不満表明ストラテジー、FT度、JSL、JFL、学習環境	×	
大浜るい子	2004	日本語の自然会話における真偽疑問文と応答詞「はい」の関係について	日本語教育	123	日本語教育学会	37-45	研究論文	肯定の応答詞、真偽疑問文、応答形式、日本語母語話者、自然会話	×	
伊集院郁子・高橋圭子	2004	文末のモダリティに見られる“Writer/Reader visibility”－中国人学習者と日本語母語話者の意見文の比較－	日本語教育	123	日本語教育学会	86-95	調査報告	Writer/Reader visibility、行為系のモダリティ、評価のモダリティ、伝達態度のモダリティ	×	
金庚芬	2005	会話に見られる「ほめ」の対象に関する日韓対照研究	日本語教育	124	日本語教育学会	13-22	研究論文	ほめ、会話分析、ほめの談話、ほめの対象、日韓対照研究	×	
建石始	2005	談話的機能の視点から見た後方照応	日本語教育	124	日本語教育学会	33-42	研究論文	「この」による後方照応、「こんな」による後方照応、談話的機能、定／不定、情報の重要性	×	
石黒圭	2005	序列を表す接続語と順序性の有無	日本語教育	125	日本語教育学会	47-56	研究論文	序列、接続語、列挙、順序性、作文教育	×	
川村千絵	2005	作文クラスにおけるポートフォリオ評価の実践－学習者自己評価に関するケーススタディー－	日本語教育	125	日本語教育学会	126-135	実践報告	ポートフォリオ評価、振り返り、ログ、問題意識、学習スタイル	×	
中井陽子	2005	談話分析の視点を生かした会話授業－ストーリーテリングの技能指導の実践報告－	日本語教育	126	日本語教育学会	94-103	実践報告	ストーリーテリング、会話授業、指導項目、話し手、聞き手	×	
太田陽子	2005	文脈から見たハズダの機能	日本語教育	126	日本語教育学会	114-123	研究論文	ハズダ、文脈、機能、現実と認識の関係	×	
OHRI Richa	2005	「共生」を目指す地域の相互学習型活動の批判的再検討－母語話者の「日本人は」のディスコースから－	日本語教育	126	日本語教育学会	134-143	研究論文	共生、「日本人は」のディスコース、クリティカル・ディスコース・アナリシス、排除	×	
生田裕子	2006	ブラジル人中学生の「書く力」の発達－第1言語と第2言語による作文の観察から－	日本語教育	128	日本語教育学会	70-79	研究論文	ブラジル人中学生、バイリテラシー、作文能力、滞在年数、出国年齢	×	
金恩愛	2006	日本語の「－さ」派生名詞は韓国語でいかに現れるか－翻訳テキストを用いた表現様相の研究－	日本語教育	129	日本語教育学会	31-40	研究論文	表現様相、基準言語、対照言語、翻訳テキスト、計量調査	×	

曹紅荃・仁科喜久子	2006	中国人学習者の作文誤用例から見る共起表現の習得及び教育への提言—名詞と形容詞及び形容動詞の共起表現について—	日本語教育	130	日本語教育学会	70-79	研究論文	共起表現、コロケーション、形容詞、形容動詞、誤用	×	
高橋圭子・伊集院郁子	2006	疑問文に見られる“Writer/Reader visibility” — 中国人学習者と日本語母語話者の意見文の比較—	日本語教育	130	日本語教育学会	80-89	調査報告	Writer/Reader visibility, 疑問文、聞き手情報配慮、質問、問題提起	×	
原田三千代	2006	中級学習者の作文推敲過程に与えるピア・レスポンスの影響 — 教師添削との比較—	日本語教育	131	日本語教育学会	3-13	研究論文	ピア・レスポンス、教師添削、自己推敲、ZPD、内化	×	
木山登茂子・長坂水晶・木田真理	2006	上級日本語話者のための意見の述べ方に関する授業—内容と手法に注目した指導の実践—	日本語教育	131	日本語教育学会	32-40	実践報告	「意見述べ」、「意見述べ」の内容、「意見述べ」の手法、配慮、ACTFL-OPI	×	
岩田夏穂・小笠原恵美子	2007	発話機能から見た留学生と日本人学生のピア・レスポンスの可能性	日本語教育	133	日本語教育学会	57-66	研究論文	大学生のための文章教育、ピア・レスポンス、発話機能、やりとりの特徴に見られるプロセス	×	
沖裕子	2007	談話論からみた方言と日本語教育	日本語教育	134	日本語教育学会	28-37	研究論文	地域方言、社会方言、方言社会、談話論、表現指導	×	
宇佐美洋	2007	学習者作文に対する教師コメントの分析—より効果的なコメントを書くための視点—	日本語教育	135	日本語教育学会	60-69	研究論文	作文フィードバック、作文教育経験、コメント分類、コメントの具体性、評価理由	×	
アクドール・ブナル・大浜るい子	2008	日本語会話とトルコ語会話に見られる繰り返しとその応答について—依頼場面を中心として—	日本語教育	137	日本語教育学会	1-10	研究論文	繰り返し、依頼会話、日本語、トルコ語、情報要求	×	
吉田美登利	2008	「アイデアシート」を使った作文構想支援の効果	日本語教育	138	日本語教育学会	102-111	調査報告	作文、意見文、文章産出過程、構想活動	×	
山方純子	2008	日本語学習者のテキスト理解における未知語の意味推測—L2知識と母語背景が及ぼす影響—	日本語教育	139	日本語教育学会	42-51	研究論文	未知語の意味推測、知識源、L2知識、テキスト内容理解、母語背景	×	
内田伸子	2009	作文の推敲過程における語の選択—ことばを選ぶこと・考えを発見すること—	日本語教育	140	日本語教育学会	4-14	研究論文	二次的ことば、作文の推敲、ことばの選択、自己内対話、表現意図	×	
丸山岳彦	2009	作文の文体情報—『現代日本語書き言葉均衡コーパス』から見えるもの—	日本語教育	140	日本語教育学会	26-36	研究論文	言語資源、レファレンス、コーパス、検索、使用傾向	×	
松本裕治・大山浩美	2009	言語処理による作文支援・語彙学習への可能性について	日本語教育	140	日本語教育学会	37-47	研究論文	コーパス、自然言語処理、日本語学習者支援、語義曖昧性解消、例文検索	×	
宇佐美洋・森篤嗣・広瀬和佳子・吉田さち	2009	書き手の語彙選択が読み手の理解に与える影響—文脈の中での意味推測を妨げる要因とは—	日本語教育	140	日本語教育学会	48-58	研究論文	XECS、作文対話DB、学習者作文データ、評価、error gravity	×	
張麟声	2009	作文語彙に見られる母語の転移—中国語話者による漢語語彙の転移を中心に—	日本語教育	140	日本語教育学会	59-69	研究論文	母語転移、同形同義語、同形類義語、意味の転移、品詞性の転移	×	
太田陽子	2009	意見文におけるハズダの機能と文章展開のパターン	日本語教育	140	日本語教育学会	70-80	研究論文	モダリティ、ハズダ、表現教育、機能、文章展開のパターン	×	
大島弥生	2009	語の選択支援の場としてのピア・レスポンスの可能性を考える	日本語教育	140	日本語教育学会	15-25	研究論文	ピア・レスポンス、意味交渉、語の選択、アカデミックなジャンル、アップデートイク	×	
申媛善	2009	韓国人日本語学習者の文末スタイルの運用—時間軸に沿った敬体使用率の変化に着目して—	日本語教育	140	日本語教育学会	81-91	調査報告	韓国人日本語学習者、文末スタイルシフト、基本スタイルの変化、敬体使用率の変化、「同調パターン」	×	
井上次夫	2009	論説文における語の文体の適切性について	日本語教育	141	日本語教育学会	57-67	研究論文	論説文、話しことばと書きことば、語の文体、適切性、コーパス	×	
黒崎亜美・松下達彦	2009	中上級日本語学習者による形容語彙の産出—韓国語母語の学習者の場合—	日本語教育	141	日本語教育学会	46-57	研究論文	中上級学習者、形容語彙、語彙産出、自由想起、語彙の検索、	×	
庵功雄	2009	推量の「でしょう」に関する一考察—日本語教育文法の視点から—	日本語教育	142	日本語教育学会	58-68	研究論文	「でしょう」、推量用法、使用実態、日本語教科書、日本語教育文法	×	
崔亜珍	2009	SRE理論の観点から見た日本語テンス・アスペクトの修得研究—中国人日本語学習者を対象に—	日本語教育	142	日本語教育学会	80-90	研究論文	ライヘンバッハ、SRE理論、R時の認識、文法性判断テスト、正答率	×	

谷内美智子・小森和子	2009	第二言語の未知語の意味推測における文脈の効果―語彙的複合動詞を対象に―	日本語教育	142	日本語教育学会	113-122	研究論文	複合動詞、未知語、語の意味推測、文脈、付随的語彙学習	×	
金蘭美	2009	「xにとってAはB」構文の意味・用法―母語話者と学習者の使用例の比較を通して―	日本語教育	142	日本語教育学会	102-113	研究論文	にとって、受け手、主体、動詞述語、私は～と思う	×	
スルダノヴィッチ, イレーナ・ベケシュ, アンドレイ・仁科喜久子	2009	コーパスに基づいた語彙シラバス作成に向けて―推量的副詞と文末モダリティの共起を中心にして―	日本語教育	142	日本語教育学会	69-79	研究論文	コーパス、語彙シラバス、モダリティ、推量副詞、共起関係	×	
川口良	2010	「ません」形から「ないです」形へのシフトに関わる要因について―動詞否定丁寧形の言語変化という視点から―	日本語教育	144	日本語教育学会	121-132	研究論文	言語変化、動詞否定丁寧形、発話行為、情報要求、情報提供	×	
魏志珍	2010	台湾人日本語学習者の事態描写における視点の表し方―日本語の熟達度との関連性―	日本語教育	144	日本語教育学会	133-144	研究論文	視点表現、視座、視点意識、物事の捉え方、日本語の熟達度	×	
張恵芳	2010	自然会話に見られる「ダロウ」と「デハナイカ」の表現機能の違い―用法上互換性を持つ「認識喚起」の場合―	日本語教育	145	日本語教育学会	49-60	研究論文	確認用法、認知喚起、表現機能、イントネーション、インターアクション	×	
柏崎秀子	2010	文章の理解・産出の認知過程を踏まえた教育へ―伝達目的での読解と作文の実験とともに―	日本語教育	146	日本語教育学会	34-48	研究論文	文章理解、文章産出、読み手意識、伝え合う力、わかりやすさ	×	
宇佐美洋	2010	文章の評価観点に基づく評価者グループの試み―学習者が書いた日本語手紙文を対象として―	日本語教育	147	日本語教育学会	112-119	研究ノート	一般日本人による評価、学習者作文、謝罪文、評価観点、評価者の分類	×	
大島弥生	2011	大規模テストにおける「書く」能力の測定の可能性	日本語教育	148	日本語教育学会	42-56	研究論文	記述テスト、アカデミック・ライティング、社会生活でのライティング、波及効果、自動採点技術	×	
宮永愛子・大浜るい子	2011	道教え談話におけるフィルターの働き―「あの」に注目して―	日本語教育	149	日本語教育学会	31-38	研究ノート	フィルター、「あの」、道教え談話、現行部分、副次部分	×	
跡部千絵美	2011	JFL 環境のピア・レスポンスで日本人教師にできることとは―課題探究型アクション・リサーチによる台湾の作文授業の実践報告―	日本語教育	150	日本語教育学会	131-145	実践報告	JFL、作文授業、ピア・レスポンス、アクション・リサーチ	×	
船戸はるな	2012	継続的な文字チャットによる日本語学習者の終助詞「ね」の使用の変化―必須要素/任意要素の観点から―	日本語教育	152	日本語教育学会	1-13	研究論文	JFL、文字チャット、情報の縄張り理論、必須の「ね」、非用	×	
藤勢紀子, 大島弥生, 二通信子, 山本富美子, 因京子, 山路奈保子	2013	学術論文の構造型とその分布―人文科学・社会科学・工学270論文を対象に―	日本語教育	154	日本語教育学会	85-99	研究論文	学術論文、中間章、構成要素、構造型、IMRAD型	×	
関崎博紀	2013	日本人大学生同士の雑談に見られる否定的評価の言語的表現方法に関する一考察	日本語教育	155	日本語教育学会	111-125	研究論文		×	
船橋瑞貴	2013	注釈挿入における発話構造の有標化―言語形式以外のリソース使用に注目して―	日本語教育	155	日本語教育学会	126-141	研究論文		×	
笠原ゆう子・柏崎秀子・築島史恵	1991	初級文型の学習時期の相対比と段階比の試み―作文の副教材作成のための基礎調査―	日本語国際センター紀要	1	国際交流基金	75-123	研究論文		×	
荘由木子・総田はるみ・築島史恵	1996	中級文型格付けの試み(2)―新聞・雑誌の文中表現の頻度調査から―	日本語国際センター紀要	6	国際交流基金	71-81	調査研究報告		×	
小玉安恵	1998	会話の中でのナラティブにおける日本語の時制転換	日本語国際センター紀要	8	国際交流基金	1-18	研究論文		×	
木田真理・小玉安恵	2001	上級日本語学習者の口頭ナラティブ能力の分析―雑談の場での経験談の談話指導に向けて―	日本語国際センター紀要	11	国際交流基金	31-49	研究論文	上級日本語学習者、口頭ナラティブ能力、経験談、評価装置、滞日経験	○	http://www.ipf.go.jp/i/urawa/about/bulletin/pdf/11/honbun_3.pdf

石毛順子	2007	第二言語の作文における初級から中級にかけての発達一質の観点から—	国際交流基金日本語教育紀要	3	国際交流基金	1-11	研究論文	作文、発達、媒体、Vygotsky	○	https://www.jpj.go.jp/j/project/japanese/teach/research/report/03/pdf/01.pdf
石毛順子	2008	日本語学習者の作文の媒体としての下書き	国際交流基金日本語教育紀要	4	国際交流基金	1-11	研究論文	作文、下書き、媒体、Vygotsky	○	https://www.jpj.go.jp/j/project/japanese/teach/research/report/04/pdf/01.pdf
小野澤佳恵	2008	新聞のテキストに見られる「ようだ」「らしい」のテンス交替	国際交流基金日本語教育紀要	5	国際交流基金	17-31	研究論文	書き手、体験者、関係者、発話時、テンス	○	https://www.jpj.go.jp/j/project/japanese/teach/research/report/05/pdf/02.pdf
李在鏞・宮岡弥生・林炫情	2013	学習者コーパスと言語テスト—言語テストの得点と作文のテキスト情報量の関連性	言語教育評価研究(AELE)	3	国際交流基金	22-31	研究論文		×	
関友作・赤堀侃司	1994	テキスト理解に対する箇条型レイアウトの効果	日本教育工学雑誌	17(3)	日本教育工学会	141-150	原著	テキスト、印刷メディア、リスト、レイアウト、テキスト構造	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110003026249.pdf?id=ART0003486563&type=pdf&lang=ip&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435780397&cp=
吉村宰・植野真臣	1994	テキストメディアに伴う認知負荷の内容理解への影響	日本教育工学雑誌	17(4)	日本教育工学会	175-184	原著	認知資源、読解過程、作動記憶、意味的符号化、チャンク化	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110003026251.pdf?id=ART0003486575&type=pdf&lang=ip&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435780485&cp=
関友作・赤堀侃司	1996	テキストにおける段落表示が内容理解に与える影響	日本教育工学雑誌	20(2)	日本教育工学会	97-108	論文	テキスト、テキスト・デザイン、レイアウト、読解方略、文章構造	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110003026286.pdf?id=ART0003486729&type=pdf&lang=ip&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435780553&cp=
清水康敬	1997	論文等における文の長さに関する検討	日本教育工学雑誌	21(suppl)	日本教育工学会	1-4	解説	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110003026311.pdf?id=ART0003486810&type=pdf&lang=ip&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435780862&cp=
関友作	1997	テキストの内容把握に対する箇条書とキーワード強調の影響	日本教育工学雑誌	21(suppl)	日本教育工学会	17-20	ショートレター	テキスト、レイアウト、箇条書、キーワード、文章構造	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110003026314.pdf?id=ART0003486813&type=pdf&lang=ip&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435780971&cp=
魚崎祐子 野嶋栄一郎	2000	下線ひき行為が文章理解に及ぼす影響	日本教育工学雑誌	24(suppl)	日本教育工学会	165-170	ショートレター	文章理解、下線ひき行為、プロンプト、学習スキル、自発性	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110003026417.pdf?id=ART0003487041&type=pdf&lang=ip&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435781026&cp=
加藤由香里・松居辰則・岡本敏雄	2001	学術論文理解における視覚情報の方略的活用	日本教育工学雑誌	25(suppl)	日本教育工学会	155-160	ショートレター	学術論文、文章理解、図表、視覚情報、日本語教育	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110003026452.pdf?id=ART0003487118&type=pdf&lang=ip&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435781082&cp=
吉田直人・中山実・清水康敬	2002	わかりやすい文章表現と文章理解に関する一検討	日本教育工学雑誌	25(4)	日本教育工学会	217-224	論文	文章理解、文の長さ、接続助詞、主語位置、読点	×	
梶井芳明	2002	大学生は児童の作文をどのように評価するのか?	日本教育工学雑誌	26(1)	日本教育工学会	33-44	資料	児童の作文、大学生の評価観、評価項目の妥当性・信頼性、作文教育、教師教育	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110003026461.pdf?id=ART0003487134&type=pdf&lang=ip&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435781148&cp=
加藤由香里・松居辰則・岡本敏雄	2002	質的アプローチと量的アプローチとの融合を志向した学術論文読解方略の分析(〈特集〉教育実践研究における研究方法論)	日本教育工学雑誌	26(3)	日本教育工学会	169-180	論文	学術論文、文章理解、視覚情報、自由記述データ、専門日本語教育	×	

魚崎祐子・伊藤秀子・野嶋栄一郎	2003	テキストへの下線ひき行為が内容把握に及ぼす影響	日本教育工学会雑誌	26(4)	日本教育工学会	349-359	論文	文章理解、下線ひき行為、プロンプト、学習方略、探索・選択過程	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110003026471.pdf?id=ART0003487160&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435781532&cp=
崎濱秀行	2003	書き手のメタ認知的知識やメタ認知的活動が産出文章に及ぼす影響について	日本教育工学会雑誌	27(2)	日本教育工学会	105-115	論文	大学生、専門学校生、メタ認知的知識、メタ認知的活動、伝わりやすさ	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110003026484.pdf?id=ART0003487192&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435781595&cp=
清原一暁・中山実・木村博茂・清水英夫・清水康敬	2003	文章の表示メディアと表示形式が文章理解に与える影響	日本教育工学会雑誌	27(2)	日本教育工学会	117-126	論文	文章理解、ディスプレイ装置、文字フォント、文字サイズ	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110003026485.pdf?id=ART0003487193&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435781654&cp=
魚崎祐子・伊藤秀子・野嶋栄一郎	2005	短期大学生のテキスト読解における下線の影響：読解時間の長さとの関係	日本教育工学会論文誌	28(sup pl)	日本教育工学会	105-108	ショートレター	下線ひき行動、プロンプト、読解時間、文章再生、情報獲得過程	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110002983394.pdf?id=ART0003373989&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435781772&cp=
生田和重・石岡恒憲	2005	文科系学生が作成した投稿文の統計的な分析	日本教育工学会論文誌	29(1)	日本教育工学会	35-42	論文	日本語学習、投稿文、自然言語処理、小論文自動採点システム (Jess)、統計的分析	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110002983353.pdf?id=ART0003374130&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435788717&cp=
野崎浩成・吉橋彩奈・梅田恭子・江島徹郎	2006	テキストへの自由な書き込み行為が文章理解に及ぼす影響	日本教育工学会論文誌	29(Sup pl)	日本教育工学会	49-52	ショートレター	書き込み行為、読解方略、文章理解、印刷テキスト、下線引き	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110004705043.pdf?id=ART0007445830&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435788782&cp=
藤本貴之・松尾徳朗	2006	通信制大学等における遠隔論文作成支援/指導支援システムの提案	日本教育工学会論文誌	29(Sup pl)	日本教育工学会	197-200	ショートレター	通信制教育、遠隔教育、論文作成支援、協調学習、e-learning	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110004705080.pdf?id=ART0007445867&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435788861&cp=
高橋薫	2006	作文ソフト「ひらめきライター」を使用したライティング活動の効果検証	日本教育工学会論文誌	30(Sup pl.)	日本教育工学会	73-76	ショートレター	学校教育、作文過程、内省、手続きの促進、論証の型	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006794660.pdf?id=ART0008743144&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435788909&cp=
中村光伴	2006	誰もが同じ図で理解できるのか? : 手続き的説明文における図の呈示方法と思考スタイルとの適性処遇交互作用	日本教育工学会論文誌	30(Sup pl.)	日本教育工学会	85-88	ショートレター	文章理解、知識獲得、ATI、図の呈示方法、思考スタイル	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006794663.pdf?id=ART0008743147&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435788945&cp=
椿本弥生・柳沢昌義・赤堀侃司	2007	レポート内容とその評価を可視化する円錐形レポート採点支援マップの開発と評価(特集)学習オブジェクト・学習データの活用と集約)	日本教育工学会論文誌	31(3)	日本教育工学会	317-326	論文	可視化、自然言語処理、レポート採点、特異値分解、認知的誘導効果	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006794720.pdf?id=ART0008743231&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435788998&cp=
加藤由樹・加藤尚吾・杉村和枝・赤堀侃司	2008	テキストコミュニケーションにおける受信者の感情面に及ぼす感情特性の影響：電子メールを用いた実験による検討	日本教育工学会論文誌	31(4)	日本教育工学会	403-414	論文	電子メール、Computer-Mediated Communication、感情特性、感情状態、感情解釈	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006794728.pdf?id=ART0008743247&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435789085&cp=
富田英司	2010	反論-再反論構造の判別しやすさを規定する談話指標の探索	日本教育工学会論文誌	34(Sup pl.)	日本教育工学会	97-100	ショートレター	作文、大学教育、議論、アーギュメント、反論-再反論構造	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110008506688.pdf?id=ART0009701816&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435789145&cp=
館野泰一・大浦弘樹・望月俊男・西森年寿・山内祐平・中原淳	2011	アカデミック・ライティングを支援するICTを活用した協同推敲の実践と評価(教育実践研究論文)	日本教育工学会論文誌	34(4)	日本教育工学会	417-428	教育実践研究論文	アカデミック・ライティング、協同推敲、初年次教育、論証	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110008593396.pdf?id=ART0009717792&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435789184&cp=

田川麻央	2011	第二言語学習者の文章理解における要点関係図作成の検討	日本教育工学会論文誌	35(Sup pl.)	日本教育工学会	101-104	ショートレター	要点関係図作成、認知的負荷、要点探索、構造探索、日本語中級学習者	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009327513.pdf?id=ART0009887842&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435789266&cp=
佐々原正樹・青木多寿子	2012	話し合いに「引用」を導入した授業の特徴：小学4年生の談話分析を通して	日本教育工学会論文誌	35(4)	日本教育工学会	331-343	論文	引用、発言の繋がり、児童の話し合い、リヴォイシング、談話分析	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009425525.pdf?id=ART0009903661&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435789320&cp=
冨永敦子	2012	文章表現授業における大学生のピア・レスポンス指向性の変化と要因の分析(〈特集〉大学教育の改善・FD)	日本教育工学会論文誌	36(3)	日本教育工学会	301-311	教育実践研究論文	文章表現授業、ピア・レスポンス、ピア・レスポンス指向性、共同学習、共分散構造分析、授業評価	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009577681.pdf?id=ART0010029422&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435789389&cp=
椿本弥生・高橋薫・北村智・大辻雄介・鈴木久・山内祐平	2013	通信教育における意見文の協同推敲を支援するグループ編成方法の開発と評価(〈特集〉情報化社会におけるインフォーマルラーニング)	日本教育工学会論文誌	37(3)	日本教育工学会	255-267	教育実践研究論文	通信教育、意見文、高校生、ピアレスポンス、能力の多様性、文章評価	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009684856.pdf?id=ART0010166736&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435789430&cp=
竹岡正夫	1956	作文教育の領域	国語科教育	3	全国大学国語教育学会	72	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666392.pdf?id=ART0008691472&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435791254&cp=
堀芳夫	1964	高等学校(一年)(3 説明的文章と文学的文章との指導法のちがい, I 授業研究)	国語科教育	11	全国大学国語教育学会	44-64	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666463.pdf?id=ART0008691616&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435791387&cp=
荒井栄	1964	文章の成立過程序説	国語科教育	11	全国大学国語教育学会	65-73	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666464.pdf?id=ART0008691617&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435791560&cp=
山下正人	1964	表現指導の方法	国語科教育	11	全国大学国語教育学会	82-90	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666466.pdf?id=ART0008691619&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435791600&cp=
己野欣一	1966	条件作文の指導	国語科教育	13	全国大学国語教育学会	55-62	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666484.pdf?id=ART0008691651&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435792775&cp=
勝又昌義	1967	五十嵐力「文章講話」における「文章組織論」	国語科教育	14	全国大学国語教育学会	46-54	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666495.pdf?id=ART0008691670&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435792896&cp=
福田梅生	1967	作文における構想指導の問題点と実践：創作(物語文)と構想指導	国語科教育	14	全国大学国語教育学会	70-75	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666498.pdf?id=ART0008691673&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435792971&cp=
野地潤家	1968	佐々政一の作文教育	国語科教育	15	全国大学国語教育学会	43-49	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666508.pdf?id=ART0008691691&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435793022&cp=
高森邦明	1968	作文指導における動機づけの方法	国語科教育	15	全国大学国語教育学会	49-55	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666509.pdf?id=ART0008691692&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435793082&cp=

浜本純逸	1968	ソビエトの作文教育：五～八学年(中学校段階)を中心に	国語科教育	15	全国大学国語教育学会	55-63	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666510.pdf?id=ART0008691693&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435793160&cp=
三浦東吾	1969	<提案>作文の学習指導(作文の学習指導をめぐって)	国語科教育	16	全国大学国語教育学会	3-8	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666514.pdf?id=ART0008691706&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435793204&cp=
野呂三郎	1969	作文指導の壁を破るために(作文の学習指導をめぐって)	国語科教育	16	全国大学国語教育学会	9-15	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666515.pdf?id=ART0008691707&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435793240&cp=
長谷川孝士	1969	作文学習指導の深化(作文の学習指導をめぐって)	国語科教育	16	全国大学国語教育学会	15-21	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666516.pdf?id=ART0008691708&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435793281&cp=
八田洋弥	1970	低学年の作文の記述指導について：どのような記述のしかたを指導するか	国語科教育	17	全国大学国語教育学会	67-73	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666532.pdf?id=ART0008691731&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435793333&cp=
石井茂	1971	口頭作文の指導の意義	国語科教育	18	全国大学国語教育学会	36-43	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666540.pdf?id=ART0008691746&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435793506&cp=
小田迪夫	1972	読解における文章論の適用について：転換型連接への着目	国語科教育	19	全国大学国語教育学会	26-32	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666554.pdf?id=ART0008691767&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435793633&cp=
河野勝巳	1972	作文選題の意識	国語科教育	19	全国大学国語教育学会	46-53	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666557.pdf?id=ART0008691770&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435793701&cp=
浜木純逸	1972	ソビエトの自由作文：創造的な作文を中心に	国語科教育	19	全国大学国語教育学会	74-80	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666561.pdf?id=ART0008691774&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435793776&cp=
井上勘嗣	1973	表現力を育てる：文学的文章の指導	国語科教育	20	全国大学国語教育学会	56-63	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666587.pdf?id=ART0008691808&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435793851&cp=
大熊五郎	1973	アメリカの作文教育：一九三〇年代ニューヨーク州中等学校の場合	国語科教育	20	全国大学国語教育学会	86	発表	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666601.pdf?id=ART0008691822&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435793920&cp=
饗場一雄	1974	作文教育の一大障害を除く研究	国語科教育	21	全国大学国語教育学会	72	発表	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666695.pdf?id=ART0008692029&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794000&cp=
木下紀美子	1974	イギリスにおける自由作文：中等学校のばあい	国語科教育	21	全国大学国語教育学会	74	発表	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666700.pdf?id=ART0008692034&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794020&cp=

安川内義己	1974	文学的認識の深まりをねらった書くことの指導-事例研究	国語科教育	21	全国大学国語教育学会	76	発表	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666708.pdf?id=ART0008692042&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794042&cp=
炭谷哲夫	1974	作文教育の系統についての一考察：系統の基本的構成とその適用	国語科教育	21	全国大学国語教育学会	76-77	発表	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666709.pdf?id=ART0008692043&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794122&cp=
中湧正堯	1974	作文指導における推考の基礎的研究：文章表現法研究具現の一実践例を対象に	国語科教育	21	全国大学国語教育学会	77	発表	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666710.pdf?id=ART0008692044&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794149&cp=
田中三郎	1974	作文の評価における重みづけの問題	国語科教育	21	全国大学国語教育学会	77	発表	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666711.pdf?id=ART0008692045&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794190&cp=
根本今朝男	1974	文章表現力と口頭表現力との対応関係について：中学三年生の場合	国語科教育	21	全国大学国語教育学会	78	発表	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666712.pdf?id=ART0008692046&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794211&cp=
村上尚治	1974	作文教育の教材とはなにか	国語科教育	21	全国大学国語教育学会	78	発表	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666713.pdf?id=ART0008692047&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794230&cp=
中村喬	1975	発達段階を踏まえた作文指導についての一考察	国語科教育	22	全国大学国語教育学会	24-30	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666720.pdf?id=ART0008692062&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794259&cp=
野地潤家	1975	旧制中学校の作文教育：昭和一〇年代を中心に	国語科教育	22	全国大学国語教育学会	77	発表	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666731.pdf?id=ART0008692073&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794354&cp=
斎藤喜門	1977	表現の指導時間特設について	国語科教育	24	全国大学国語教育学会	25-31	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666754.pdf?id=ART0008692112&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794378&cp=
村石昭三	1977	作文の評価における評定者要因に関する調査	国語科教育	24	全国大学国語教育学会	31-38	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666755.pdf?id=ART0008692113&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794423&cp=
菅邦男	1977	作業教育理論による国語科教育：宮崎県	国語科教育	24	全国大学国語教育学会	77-82	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666762.pdf?id=ART0008692120&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794442&cp=
中島紀子	1978	読むことと書くことの関連指導	国語科教育	25	全国大学国語教育学会	21-27	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666767.pdf?id=ART0008692132&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794469&cp=
松山羊一	1979	説明的文章の指導についての考察：目標設定とその扱いを中心に	国語科教育	26	全国大学国語教育学会	24-33	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666779.pdf?id=ART0008692151&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794511&cp=

田岡耕治	1979	論説文の段落構成法の考察：認識と表現の関連からみた、澤瀉久敬・田中美知太郎両氏の対比をとおして	国語科教育	26	全国大学国語教育学会	33-39	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666780.pdf?id=ART0008692152&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794530&cp=
村石昭三	1979	小学校の作文指導の実態	国語科教育	26	全国大学国語教育学会	39-46	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666781.pdf?id=ART0008692153&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794547&cp=
大熊五郎	1980	米国の論理的思考教育：中学・高校の表現指導との関連	国語科教育	27	全国大学国語教育学会	21-27	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666792.pdf?id=ART0008692173&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794570&cp=
竹岡正夫	1980	「表現」と「理解」との接点領域	国語科教育	27	全国大学国語教育学会	28-34	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666793.pdf?id=ART0008692174&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794600&cp=
木原茂	1981	作文教育における創造力の育成	国語科教育	28	全国大学国語教育学会	18-24	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666805.pdf?id=ART0008692193&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794625&cp=
山本稔	1982	提案 文章表現指導研究の課題	国語科教育	29	全国大学国語教育学会	14-19	発表	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666823.pdf?id=ART0008692218&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794650&cp=
高木展郎	1982	文表現にあらわれた言語感覚について	国語科教育	29	全国大学国語教育学会	20-31	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666824.pdf?id=ART0008692219&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794724&cp=
大西道雄	1982	論説文指導の基礎的研究：高等学校のばあい	国語科教育	29	全国大学国語教育学会	38-44	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666826.pdf?id=ART0008692221&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794744&cp=
生野金三	1983	樋口勘次郎の作文教育論の考察	国語科教育	30	全国大学国語教育学会	64-70	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666840.pdf?id=ART0008692242&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794762&cp=
井上尚美	1984	アメリカの最近の作文教科書：レトリックと批判的思考を中心に	国語科教育	31	全国大学国語教育学会	67-74	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666969.pdf?id=ART0008692550&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794783&cp=
位藤紀美子	1984	イギリスにおける作文教育	国語科教育	31	全国大学国語教育学会	75-85	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666970.pdf?id=ART0008692551&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794800&cp=
澤本和子	1985	説明的文章読解の学習過程に関する研究：子どもの興味・関心、疑問を生かし論理的に読みとるために	国語科教育	32	全国大学国語教育学会	48-55	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666982.pdf?id=ART0008692570&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794829&cp=
檜原義顕	1985	文章表現過程に関する実証的研究：武蔵野市立武蔵野第三中学校のばあい	国語科教育	32	全国大学国語教育学会	71-78	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006666985.pdf?id=ART0008692573&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794875&cp=

佐藤明宏	1986	文章構成上の〈転〉の考察	国語科教育	33	全国大学国語教育学会	91-98	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667003.pdf?id=ART0008692599&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794897&cp=
植山俊広	1986	説明的文章の読みの過程を規定する条件	国語科教育	33	全国大学国語教育学会	115-122	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667006.pdf?id=ART0008692602&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794917&cp=
井上一郎	1986	説明文の語彙	国語科教育	33	全国大学国語教育学会	139-147	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667009.pdf?id=ART0008692605&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794935&cp=
森田信義	1986	筆者の工夫の質を問う説明的文章の指導	国語科教育	34	全国大学国語教育学会	66-73	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667028.pdf?id=ART0008692632&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794955&cp=
北条常久	1986	説明的文章の読みと情報の関係	国語科教育	34	全国大学国語教育学会	74-81	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667029.pdf?id=ART0008692633&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435794973&cp=
難波博孝	1989	テキストとしての説明的文章の教材分析	国語科教育	36	全国大学国語教育学会	35-42	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667064.pdf?id=ART0008692686&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795001&cp=
前田真証	1989	シュミレーター作文教授段階論の摂取と活用：大正初期を中心に	国語科教育	36	全国大学国語教育学会	115-122	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667074.pdf?id=ART0008692696&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795021&cp=
王文樵	1989	日本語教育のための表現研究：文学作品の敬語表現を中心にして	国語科教育	36	全国大学国語教育学会	171-178	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667081.pdf?id=ART0008692703&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795066&cp=
黄志明	1989	中国の作文教育の研究：小学校4年生「小学課本輔導指南」を中心に	国語科教育	36	全国大学国語教育学会	179-186	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667082.pdf?id=ART0008692704&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795086&cp=
難波博孝	1990	「文の主題」の補充及び結束性獲得についての研究	国語科教育	37	全国大学国語教育学会	59-66	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667092.pdf?id=ART0008692722&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795117&cp=
棚橋尚子	1990	説明と描写に関する考察(2)	国語科教育	37	全国大学国語教育学会	67-74	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667093.pdf?id=ART0008692723&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795141&cp=
中西淳	1991	文章生成過程とその指導：「書くこと」が定まる過程の仮説モデルを中心に	国語科教育	38	全国大学国語教育学会	59-66	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667111.pdf?id=ART0008692753&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795162&cp=
田中広幸	1991	高等学校作文教育におけるインベンション指導の実践的研究：フリーターについて意見文を書かせる指導を通して	国語科教育	38	全国大学国語教育学会	67-74	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667112.pdf?id=ART0008692754&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795192&cp=

入部明子	1991	アメリカの作文教育におけるコンピュータ利用	国語科教育	38	全国大学国語教育学会	123-130	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667119.pdf?id=ART0008692761&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795214&cp=
山下俊幸	1992	児童の状況的認知と文章産出の実際について：表現(作文)学習への状況論的アプローチ	国語科教育	39	全国大学国語教育学会	115-122	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667142.pdf?id=ART0008692797&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795243&cp=
植山俊広	1993	説明的文章の授業における論理的認知の形成：教材および認知形成状況調査の分析を通して	国語科教育	40	全国大学国語教育学会	75-82	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667158.pdf?id=ART0008692826&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795281&cp=
牧戸章	1993	説明的文章表現指導の実践的研究：表現の内容と方法を保障する学習の生成	国語科教育	40	全国大学国語教育学会	83-90	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667159.pdf?id=ART0008692827&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795302&cp=
中西淳	1993	書くことの構想過程に関する発達の研究：「場」の相違を視点として	国語科教育	40	全国大学国語教育学会	91-98	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667160.pdf?id=ART0008692828&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795320&cp=
田中広幸	1993	高等学校作文教育におけるインベンション指導：単元「私の友情論」の場合	国語科教育	40	全国大学国語教育学会	99-106	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667161.pdf?id=ART0008692829&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795336&cp=
前田真証	1993	シュミレーター作文教授段階論の一考察：絵画制作との対比を手がかりにして	国語科教育	40	全国大学国語教育学会	107-114	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667162.pdf?id=ART0008692830&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795356&cp=
入部明子	1993	アメリカの大学における作文教育：パブリケーション・アプローチによる作文指導	国語科教育	40	全国大学国語教育学会	155-162	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006667168.pdf?id=ART0008692836&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795374&cp=
佐藤明宏	1994	学級文集にみる児童の文章表現方略の発達	国語科教育	41	全国大学国語教育学会	83-90	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283144.pdf?id=ART0008301651&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795399&cp=
西山由美子	1994	中学生の作文能力と自己評価力に関する一考察	国語科教育	41	全国大学国語教育学会	91-98	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283145.pdf?id=ART0008301652&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795424&cp=
仲谷富美夫	1995	教科書作文教材における「書き方の説明」の歴史的研究：戦後中学校国語科の場合	国語科教育	42	全国大学国語教育学会	53-62	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283163.pdf?id=ART0008301685&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795448&cp=
間瀬茂夫	1995	説明的文章指導における方略教授の有効性：文章構造の把握を中心に	国語科教育	42	全国大学国語教育学会	103-112	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283168.pdf?id=ART0008301690&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795464&cp=
高木展郎	1995	国語科授業観形成の拠点：小学校教師へのアンケート調査を通して	国語科教育	42	全国大学国語教育学会	123-132	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283170.pdf?id=ART0008301692&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795482&cp=

成田信子・宗我部義則・田中美也子	1995	作文能力発達に関する縦断的研究 その一：小学生から大学生に至る同題作文の分析	国語科教育	42	全国大学国語教育学会	183-192	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283176.pdf?id=ART0008301698&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795497&cp=
村上博之・田中美也子	1997	作文能力発達に関する縦断的研究 その二：同題作文における漢語表現の発達	国語科教育	44	全国大学国語教育学会	114-105	資料	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283214.pdf?id=ART0008301768&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795562&cp=
大内善一	1998	青木幹勇国語教室の「書くこと」に関する考察：「書くこと」の導入から「第三の書く」への発展過程	国語科教育	45	全国大学国語教育学会	03-12	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283215.pdf?id=ART0008301783&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795582&cp=
中西淳	1998	作文鑑賞力に関する発達の研究	国語科教育	45	全国大学国語教育学会	13-22	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283216.pdf?id=ART0008301784&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795596&cp=
佐渡島紗織	1998	アメリカ・イリノイ州の作文到達度テスト：国際化時代における作文の評価過程	国語科教育	45	全国大学国語教育学会	72-63	資料	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283236.pdf?id=ART0008301804&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795623&cp=
吉川芳則	1998	説明的文章の学習活動を改善するための一考察	国語科教育	45	全国大学国語教育学会	62-53	資料	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283237.pdf?id=ART0008301805&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795639&cp=
塚田泰彦	1999	提案3 学習者のテキスト表現過程を支える21世紀のパラダイム	国語科教育	46	全国大学国語教育学会	08-09	パネル・ディスカッション	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283241.pdf?id=ART0008301823&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795662&cp=
間瀬茂夫	1999	国語科教師の持つ説明的文章の論理のとりえ方と指導理論に関する考察	国語科教育	46	全国大学国語教育学会	32-39	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283249.pdf?id=ART0008301831&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795679&cp=
大内善一	2000	子どもを見つめ育てる国語科授業の創造：小学校「書くこと(作文)」の領域に即して	国語科教育	47	全国大学国語教育学会	11-12	シンポジウム	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283267.pdf?id=ART0008301864&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795698&cp=
佐渡島紗織	2000	構造を教える作文授業の有効性：インタビューと作文評価による米国イリノイ州での調査	国語科教育	47	全国大学国語教育学会	81-88	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283278.pdf?id=ART0008301875&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795724&cp=
前田真澄	2001	作文教育史研究と個体史研究をこそ	国語科教育	48	全国大学国語教育学会	28	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283297.pdf?id=ART0008301911&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795745&cp=
小林一貴	2001	意見の形成における情報の固有性と共有性	国語科教育	50	全国大学国語教育学会	34-41	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283379.pdf?id=ART0008302045&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795770&cp=
佐渡島紗織	2001	子どもの作文にみる相手意識：小学生へのインタビューによる調査	国語科教育	50	全国大学国語教育学会	50-57	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283381.pdf?id=ART0008302047&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795786&cp=

佐渡島紗織	2003	アメリカにおける作文評価研究：1997年以降の動向	国語科教育	53	全国大学国語教育学会	42-48	資料	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283472.pdf?id=ART0008302229&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795810&cp=
佐渡島紗織	2003	文章表現指導における文種の取り扱い：アメリカにおける論争に学ぶ	国語科教育	54	全国大学国語教育学会	27-34	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283481.pdf?id=ART0008302253&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795832&cp=
吉川芳則	2003	説明的文章の展開構造のメタ認知を促す学習指導	国語科教育	54	全国大学国語教育学会	59-66	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283485.pdf?id=ART0008302257&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795850&cp=
吉田茂樹	2004	推こう過程における〈停滞〉に対する支援方法の研究：表現意図と表現の調整過程に機能するメタ的な支援の可能性	国語科教育	55	全国大学国語教育学会	44-51	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283518.pdf?id=ART0008302315&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795869&cp=
坂田喜昭	2004	小学校説明的文章教材における図表研究	国語科教育	55	全国大学国語教育学会	60-67	資料	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283520.pdf?id=ART0008302317&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795884&cp=
光野公司郎	2005	論理的な文章における効果的な構成指導の方向性：論証の構造を基本とした新しい文章構成の在り方	国語科教育	57	全国大学国語教育学会	60-67	パネル・ディスカッション	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006283579.pdf?id=ART0008302427&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795912&cp=
田中広幸	2006	中等作文教科書における作文課題の考察：佐々政一『日本作文法』（一九〇三）及び『中学作文講話』（一九一七）の場合	国語科教育	59	全国大学国語教育学会	42-35	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110004729678.pdf?id=ART0007474097&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795930&cp=
田中広幸	2006	大正・昭和初期の高等女学校用作文教科書に見られるインベンション指導：金子彦二郎『現代女子作文』（一九二五年）を中心に	国語科教育	60	全国大学国語教育学会	50-43	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006164595.pdf?id=ART0008134167&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795952&cp=
井口あずさ	2007	意見文作成過程における重要な自己評価活動の探究：学習者の内省記述の分析から	国語科教育	62	全国大学国語教育学会	11-18	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006402741.pdf?id=ART0008401959&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795972&cp=
中村暢	2008	社会科学的説明的文章の指導における「社会認識」の有効性	国語科教育	63	全国大学国語教育学会	43-50	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006951839.pdf?id=ART0008856360&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435795994&cp=
菅原稔	2009	提案2 戦後民間教育運動と国語科教育研究：書くこと（作文・綴り方）の視点から	国語科教育	66	全国大学国語教育学会	07-08	発表	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110007386893.pdf?id=ART0009251223&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796021&cp=
舟橋秀晃	2009	「論理的」に理解し表現する力を伸ばす指導のあり方：本校「情報科」での実践を踏まえて考える、国語科に必要な指導法と教材	国語科教育	66	全国大学国語教育学会	51-58	実践論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110007386900.pdf?id=ART0009251230&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796038&cp=
石丸憲一	2011	地区作文集『ささぶね』にみる意見文の論証的要素の出現の様相	国語科教育	69	全国大学国語教育学会	19-26	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110008686077.pdf?id=ART0009765056&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796065&cp=

間瀬茂夫	2011	説明的文章の論証理解における推論：協同的な過程における仮説的推論を中心に	国語科教育	70	全国大学国語教育学会	76-83	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110008750134.pdf?id=ART0009824690&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796092&cp=
成田雅樹	2012	作文評価法改善の試み：NAEPの有効性の検討と利用方策の考察	国語科教育	71	全国大学国語教育学会	35-42	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009436996.pdf?id=ART0009913939&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796114&cp=
小林一貴	2014	談話実践としての書くことにおける「状況性」と「分散性」	国語科教育	75	全国大学国語教育学会	48-55	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009816884.pdf?id=ART0010321841&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796147&cp=
佐渡島紗織・太田裕子	2014	文章チュータリングに携わる大学院生チューターの学びと成長：早稲田大学ライティング・センターでの事例	国語科教育	75	全国大学国語教育学会	64-71	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009816886.pdf?id=ART0010321843&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796168&cp=
陳昭心	2009	「ある/いる」の「類義表現」としての「結果の状態のテイル」— 日本語母語話者と中国語を母語とする学習者の使用傾向を見て—	世界の日本語教育	19号	国際交流基金	1-15	論文	結果の状態のテイル, ある/いる, 類義表現, 移動, 「出現文」	○	http://www.jpfi.go.jp/j/japanese/survey/global/19/01.pdf
孫愛維	2008	第二言語及び外国語としての日本語学習者における非現場指示の習得 — 台湾人の日本語学習者を対象に—	世界の日本語教育	18号	国際交流基金	163-184	論文	非現場指示, 学習環境, 日本語能力, 台湾人の学習者	○	http://www.jpfi.go.jp/j/japanese/survey/global/18/10.pdf
楊虹	2007	中日母語場面の話題転換の比較 — 話題終了のプロセスに着目して—	世界の日本語教育	17号	国際交流基金	37-52	論文	中日対照, 話題終了, プロセスの分析, 相互行為, 共同的	○	http://www.jpfi.go.jp/j/japanese/survey/global/17/03.pdf
李美静	2006	在日台湾人子どもの読解力の測定 — 中国語母語学習者と日本語母語話者の読解力を比較分析する—	世界の日本語教育	16号	国際交流基金	19-33	論文	中国語, 日本語, 二言語習得, 読解力	○	http://www.jpfi.go.jp/j/japanese/survey/global/16/02.pdf
陳姿菁	2005	日台の電話会話における新たなターンの開始 — あいづち使用の有無という観点から—	世界の日本語教育	15号	国際交流基金	41-58	論文	あいづち, 日本語, 中国語, 台湾語, 新たなターン	○	http://www.jpfi.go.jp/j/japanese/survey/global/15/03.pdf
文野峯子	2005	学習者の自発的発話が始まる発話連鎖の終了に関する質的研究 — 初級日本語クラスの一斉授業の場合—	世界の日本語教育	15号	国際交流基金	59-74	論文	自発的発話, 日本語クラス, 発話連鎖の終了	○	http://www.jpfi.go.jp/j/japanese/survey/global/15/04.pdf
陳明涓	2005	台日接触場面における日本語によるグループ討論のフレーム分析 — 討論の骨格に焦点を当てて—	世界の日本語教育	15号	国際交流基金	91-102	論文	フレーム, グループ討論, 台日接触場面, テーマ間の移行	○	http://www.jpfi.go.jp/j/japanese/survey/global/15/06.pdf
岩田夏穂	2005	日本語学習者と母語話者の会話参加における変化 — 非対称的参加から対称的参加へ—	世界の日本語教育	15号	国際交流基金	135-151	論文	日本語学習者と母語話者, 会話参加, 対称性と非対称性, イニシアチブ・レスポンス分析, アイデンティティ・カテゴリー	○	http://www.jpfi.go.jp/j/japanese/survey/global/15/09.pdf
中井陽子他	2004	談話レベルでの会話教育における指導項目の提案 — 談話・会話分析的アプローチ観点から見た談話技能の項目—	世界の日本語教育	14号	国際交流基金	75-90	論文	会話教育, 指導項目, 談話・会話分析的アプローチ, 談話技能	○	http://www.jpfi.go.jp/j/japanese/survey/global/14/075_091.pdf
杉原由美	2003	地域の多文化間対話活動における参加者のカテゴリー化実践 — エスノメソドロジーの視点から—	世界の日本語教育	13号	国際交流基金	1-18	論文	多文化共生, 日本籍住民と多国籍住民, 相互行為, 一面的な関係性	○	http://www.jpfi.go.jp/j/japanese/survey/global/13/001_018.PDF
新井芳子	2001	コミュニケーション能力の向上を目指して — 討論会を通してその可能性を探る—	世界の日本語教育	11号	国際交流基金	1-16	論文	コミュニケーション能力, 読解, 伝達, 理解, 討論	○	http://www.jpfi.go.jp/j/japanese/survey/global/11/01.pdf
八若壽美子	2001	韓国人日本語学習者の作文における読解材料からの情報使用 — 読解能力との関連から—	世界の日本語教育	11号	国際交流基金	103-113	論文	作文, 読解材料, 情報使用, 変形のタイプ, 読解能力	○	http://www.jpfi.go.jp/j/japanese/survey/global/11/07.pdf
李善雅	2001	議論の場におけるあいづち — 日本語母語話者と韓国人学習者の相違—	世界の日本語教育	11号	国際交流基金	139-153	論文	あいづち, 議論の場, 異なる主張, 相手配慮, 韓国人学習者	○	http://www.jpfi.go.jp/j/japanese/survey/global/11/09.pdf
岩男孝哲	2008	「最近の若者ときたら…」 — 話者の思考と属性叙述	月刊言語	37巻 447号	大修館書店	52-59	論文	-	×	

西村香奈絵	2008	「この壺を買えば、運勢が上昇する」——この壺を買わなければ、運勢が上がない？」	月刊言語	37巻 447号	大修館書店	60-67	論文	-	×	
有田節子	2008	「あなたがそう言うから／なら別れることにするわ」——理由も条件も同じコインの裏表	月刊言語	37巻 447号	大修館書店	76-83	論文	-	×	
池原悟	2008	意味類型論——自然言語処理における言語表現の意味と型	月刊言語	37巻 442号	大修館書店	18-23	論文	-	×	
塚本真也	2008	工学系学生向け表現授業「日本語力教育」	月刊言語	37巻 440号	大修館書店	26-33	論文	-	×	
荒木昌子	2008	大学生の口語表現能力を伸ばす教育	月刊言語	37巻 440号	大修館書店	34-41	論文	-	×	
高見健一	2008	生成文法は認知・機能文法とどのように折り合うのか	月刊言語	37巻 440号	大修館書店	72-77	論文	-	×	
渋谷勝己	2008	スタイルの使い分けとコミュニケーション	月刊言語	37巻 438号	大修館書店	18-25	論文	-	×	
熊谷智子	2008	依頼と謝罪における働きかけのスタイル	月刊言語	37巻 438号	大修館書店	26-33	論文	-	×	
美馬秀樹	2006	自然言語処理における単位の設定——意味のまとまりの認識と利用	月刊言語	35巻 423号	大修館書店	56-64	論文	-	×	
佐久間まゆみ	2006	文章・談話の分析単位	月刊言語	35巻 423号	大修館書店	65-73	論文	-	×	
潘鈞・小澤伊久美	2006	時間認識は言葉にどう表れるか	月刊言語	35巻 418号	大修館書店	44-51	論文	-	×	
中村芳久	2006	言語における主観性・客観性の認知メカニズム	月刊言語	35巻 418号	大修館書店	74-82	論文	-	×	
靱山洋介	2006	認知言語学と言語教育	月刊言語	35巻 417号	大修館書店	44-49	論文	-	×	
兼本円	2006	コミュニケーションを成り立たせる要素	月刊言語	35巻 417号	大修館書店	70-75	論文	-	×	
秋月高太郎	2006	現代少女マンガにみる「女性ことば」	月刊言語	35巻 416号	大修館書店	50-51	論文	-	×	
窪蘭晴夫	2006	若者ことばの言語構造	月刊言語	35巻 416号	大修館書店	52-59	論文	-	×	
桜井厚	2006	ライフストーリー・インタビューの意義と方法	月刊言語	35巻 415号	大修館書店	56-63	論文	-	×	
荻野綱男	2005	最新のデータに見る日本人の言語行動	月刊言語	34巻 413号	大修館書店	30-35	論文	-	×	
富樫純一	2005	「へえ」「ほう」「ふーん」の意味論	月刊言語	34巻 412号	大修館書店	22-29	論文	-	×	
串田秀也	2005	「いや」のコミュニケーション学——会話分析の立場から	月刊言語	34巻 412号	大修館書店	44-51	論文	-	×	
高島淳	2005	インドの文字と日本	月刊言語	34巻 411号	大修館書店	42-49	論文	-	×	
佐竹真次	2005	コミュニケーション障害者の会話と感情表現	月刊言語	34巻 410号	大修館書店	34-41	論文	-	×	
峰岸真琴	2005	言語類型論から文法論へ	月刊言語	34巻 409号	大修館書店	42-50	論文	-	×	
尼ヶ崎彬	2005	日常言語と詩歌——言語における公共性と親密性	月刊言語	34巻 408号	大修館書店	22-30	論文	-	×	
細川英雄	2005	文化リテラシー獲得をめざす教室設計	月刊言語	34巻 407号	大修館書店	44-49	論文	-	×	
中島平三	2005	生体器官としての言語機能——生物言語学への足跡と今後	月刊言語	34巻 406号	大修館書店	22-28	論文	-	×	

北川善久	2005	生成文法の言語分析	月刊言語	34巻 406号	大修館書店	38-46	論文	-	×	
大坊郁夫・高井次郎	2005	リレー対談 多様化する社会言語科学(4)なぜコミュニケーションするのか	月刊言語	34巻 405号	大修館書店	8-15	論文	-	×	
窪菌晴夫	2005	名前の言語構造	月刊言語	34巻 404号	大修館書店	58-65	論文	-	×	
金澤祐之・橋本直幸	2005	漫才の言語特徴	月刊言語	34巻 402号	大修館書店	46-53	論文	-	×	
滝浦真人	2007	会話の"場"を切り取る敬語--敬意と疎外のダイクシス	言語	36(2)	大修館書店	48-55	論文	-	×	
鎌田修	2007	直接引用句の創造--伝達の場合に合った直接話法	言語	36(2)	大修館書店	56-64	論文	-	×	
岩崎勝一	2007	会話にとって〈文〉とは何か	言語	36(3)	大修館書店	30-35	論文	-	×	
森田笑	2007	終助詞・間投助詞の区別は必要か--「ね」や「さ」の会話における機能	言語	36(3)	大修館書店	44-52	論文	-	×	
山田雄一郎	2007	現代のコミュニケーションと外来語	言語	36(6)	大修館書店	22-29	論文	-	×	
鳥飼玖美子	2007	カタカナ語に見る意味のずれ	言語	36(6)	大修館書店	52-59	論文	-	×	
杉村泰	2007	インターネットを利用した日本語の類義分析	言語	36(7)	大修館書店	42-49	論文	-	×	
石井正彦	2007	複合語の形成と「意味表示の二重性」--複合語形成論における「くみあわせ性」と「ひとまとまり性」	言語	36(8)	大修館書店	48-55	論文	-	×	
伝康晴	2007	多人数会話におけるしぐさの語用論	言語	36(12)	大修館書店	60-67	論文	-	×	
村田久美子	2007	批判的談話分析で読み解くメディア言説--捕鯨問題をめぐる日英新聞記事の分析を通して	言語	36(12)	大修館書店	50-58	論文	-	×	
松本曜	2008	空間移動の言語表現とその類型	言語	37(7)	大修館書店	36-43	論文	-	×	
乾健太郎	2008	言語情報間の含意・矛盾関係の認識	言語	37(8)	大修館書店	30-37	論文	-	×	
徳永健伸・寺井あすか	2008	比喩理解のための言語処理	言語	37(8)	大修館書店	46-53	論文	-	×	
竹内孔一	2008	言語処理を指向した動詞項構造ソラース-項関係まで含めた動詞の意味分類	言語	37(8)	大修館書店	58-65	論文	-	×	
奥村学・白井清昭	2008	現代日本語書き言葉均衡コーパスを用いた意味解析--語義の自動特定、新語義の発見	言語	37(8)	大修館書店	66-73	論文	-	×	
永田良太	2009	複文発話の構文的特徴と聞き手の言語的反応との関わり --ケド、タラ、カラ、を中心に--	日本語科学	25	国立国語研究所	5-22	論文	従属節, 主節, 文の階層構造, あいづち	×	
串田秀也	2009	理解の問題と発話産出の問題 --理解チェック連鎖における「うん」と「そう」--	日本語科学	25	国立国語研究所	43-66	論文	修復, 理解チェック, 訂正, 言葉探し, 認識	×	
堤良一	2008	談話中に現れる間投詞アノ(一)・その(一)の使い分けについて	日本語科学	23	国立国語研究所	17-36	論文	間投詞, 心的操作標識, アノ(一)ノ(一), OPI	×	
小森和子他	2008	中国語を第一言語とする日本語学習者の同敬語の認知処理 --同形類義語と同形異義語を対象に--	日本語科学	23	国立国語研究所	81-94	研究ノート	同形語, 意味のズレ, 単語認知処理, 文正誤判断課題, 反応時間パラダイム	×	
陳曦	2007	学習者と母語話者における日本語複合動詞の使用状況の比較 --コーパスによるアプローチ--	日本語科学	22	国立国語研究所	79-99	論文	複合動詞, 学習者コーパス, 話し言葉コーパス, 第二言語習得	×	

宮田剛章	2006	敬語動詞における日本語学習者の中間言語の量的研究 —中国人および韓国人学習者と日本語母語話者との比較から—	日本語科学	19	国立国語研究所	5-29	論文	第二言語習得, 敬語, 中間言語の定量化, 確率モデル	×	
李欣怡	2006	格助詞「へ」で終わる広告コピーにおける「へ」の機能 —格助詞「に」との互換性という観点から—	日本語科学	20	国立国語研究所	27-46	論文	格助詞「へ」, 格助詞「に」, 広告コピー, 広告効果	×	
丹羽哲也	2005	名詞述語文, 形容動詞述語文, ウナギ文	日本語科学	18	国立国語研究所	5-24	論文	名詞述語文, 形容動詞述語文, 形容詞述語文, ウナギ文, 帰属関係	×	
元智恩	2005	断りとして用いられた日韓両言語の「中途終了文」 —ポライトネスの観点から—	日本語科学	18	国立国語研究所	47-70	論文	ポライトネス, 中途終了文, 「行ケナイ文」, 「行カナイ文」	×	
鄭惠先	2005	日本語と韓国語の複数形接尾辞の使用範囲 —文学作品と意識調査の分析結果から—	日本語科学	17	国立国語研究所	27-46	論文	集団名詞, 準集団名詞, 普通名詞, 同質複数, 近似複数	×	
衣畑智秀	2005	日本語の「逆接」の接続助詞について —情報の質と処理単位を軸に—	日本語科学	17	国立国語研究所	47-64	論文	「逆接」, 知識, 文脈, 処理単位	×	
村上智子	2013	読み手を意識させるための教室活動の報告 —説明する能力の向上を目指して—	日本語教育方法研究会誌	20-1	日本語教育方法研究会	42-43	研究報告	読み手, 意識, 伝わる, 説明, 比喩	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009624437.pdf?id=ART0010092019&ttype=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1419140281&cp=
古本裕子	2013	就職活動における自己PR文の談話分析	日本語教育方法研究会誌	20-1	日本語教育方法研究会	80-81	研究報告	就職活動, エントリーシート, 自己PR, 大学で力を入れたこと, ジャンル分析	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009624456.pdf?id=ART0010092038&ttype=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1419140348&cp=
大津友美	2013	接触場面の対話において非好意的評価はどう構築されるか —留学生から日本人学生への評価に注目して—	日本語教育方法研究会誌	20-1	日本語教育方法研究会	98-99	研究報告	会話, 接触場面, 評価, 留学生, 談話分析	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009624465.pdf?id=ART0010092047&ttype=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1419140392&cp=
平山允子	2013	大学院進学課程での「レジュメ作成と発表・質疑応答」「小論文の執筆」を目標とした授業	日本語教育方法研究会誌	20-1	日本語教育方法研究会	100-101	研究報告	レジュメ, 小論文, アカデミック, 4技能, 知的好奇心	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009624466.pdf?id=ART0010092048&ttype=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1419140448&cp=
内藤真理子	2012	アカデミック・ライティングの授業における学習項目を意識させるための試み	日本語教育方法研究会誌	19-1	日本語教育方法研究会	14-15	研究報告	アカデミック・ライティング, 評価, 学習項目, 意識化, パフォーマンス	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009477883.pdf?id=ART0009944987&ttype=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1419140768&cp=
鎌田美千子・仁科浩美	2012	アカデミック・ライティングのためのパラフレーズ教材の試行と学習者評価	日本語教育方法研究会誌	19-1	日本語教育方法研究会	16-17	研究報告	第二言語, 言い換え・書き換え, 教材開発, レポート・論文	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009477884.pdf?id=ART0009944988&ttype=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1419140790&cp=
坂口清香	2012	日本語母語話者を対象とした意見文の指示表現に関する研究 —「この類」と「このような類」を中心に—	日本語教育方法研究会誌	19-1	日本語教育方法研究会	24-25	研究報告	指示表現, 照応表現, 文脈指示, この類, このような類	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009477888.pdf?id=ART0009944992&ttype=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1419140816&cp=
今田恵美・高井美穂・吉兼奈津子・藤浦五月	2012	基本情報交換以降の談話展開 —出合いから始まる会話教材に向けて—	日本語教育方法研究会誌	19-1	日本語教育方法研究会	52-53	研究報告	会話分析, 教材開発, 初対面会話, 接触場面, 話題展開	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009477902.pdf?id=ART0009945006&ttype=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1419140857&cp=
河内彩香	2012	中級日本語学習者の会話における話題展開の問題	日本語教育方法研究会誌	19-2	日本語教育方法研究会	19-20	研究報告	中級日本語学習者, 話題展開, 接続表現, 提題表現, あいづち	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009616273.pdf?id=ART0010082845&ttype=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1419140930&cp=
大津友美	2011	小論文作成のプロセスにおける「記事レポート」の実践	日本語教育方法研究会誌	18-1	日本語教育方法研究会	18-19	研究報告	小論文, レポート, 記事レポート, ブックレポート, 新聞記事	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497404.pdf?id=ART0009965377&ttype=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1419141012&cp=
朱峰	2011	テキストにおける中日指示詞の対象研究 —「コレ/ソレ」と「这/那」「这个/那个」を中心に—	日本語教育方法研究会誌	18-1	日本語教育方法研究会	20-21	研究報告	テキスト, 文脈指示, 「コレ/ソレ」, 「这/那」, 「这个/那个」	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497405.pdf?id=ART0009965378&ttype=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1419141048&cp=

坂口清香	2011	名詞句パラフレーズに関する研究 —上級学習者と母語話者の指示表現を中心に—	日本語教育方法研究会誌	18-1	日本語教育方法研究会	22-23	研究報告	指示表現, パラフレーズ, 日本語母語話者, 日本語上級者	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497406.pdf?id=ART0009965379&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1419141122&cp=
脇田里子	2011	アカデミック・ライティングのための意見文の構造化の試み	日本語教育方法研究会誌	18-2	日本語教育方法研究会	24-25	研究報告	アカデミック・ライティング, 意見文, 論理展開, 構造化, 可視化	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009477865.pdf?id=ART0009944964&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1419141156&cp=
平野宏子	2010	自己添削とピア・レスポンスの段階的導入による作文授業の試み	日本語教育方法研究会誌	17-2	日本語教育方法研究会	8-9	研究報告	作文教育, 中国語話者, 教師添削, 自己添削, ピア・レスポンス	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497367.pdf?id=ART0009965332&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1419141207&cp=
岡田美穂	2010	日本語学習者が「である調」の文体でレポートを書くための練習報告	日本語教育方法研究会誌	17-2	日本語教育方法研究会	32-33	研究報告	レポート, 「である調」, 書き言葉, 文体, 「使わなければならない語」の設定	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497379.pdf?id=ART0009965344&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1419141241&cp=
俵山雄司	2010	談話終結部における文末表現の使用傾向 —日本語学習者と日本語母語話者の作文の比較から—	日本語教育方法研究会誌	17-2	日本語教育方法研究会	40-41	研究報告	談話終結部, 意見文, と思う, 名詞述語, のだ	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497383.pdf?id=ART0009965348&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1419141283&cp=
石塚久与	2010	中級学習者への作文指導 —学生の「書く意欲」を高める授業—	日本語教育方法研究会誌	17-2	日本語教育方法研究会	44-45	研究報告	中級, 作文, 意欲, フィードバック, コメント	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497385.pdf?id=ART0009965350&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1419141316&cp=
田中典子・近藤行人	2010	作文授業におけるシニアレスポンスという試み —学習者の先輩、専門家からのフィードバックとその特徴—	日本語教育方法研究会誌	17-2	日本語教育方法研究会	56-57	研究報告	シニアレスポンス, 作文フィードバック, 専門家, 先輩, 実践共同体との接面	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497391.pdf?id=ART0009965356&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1419141361&cp=
伊藤秀明	2010	形態的対応の観点からみた相対自他動詞の	日本語教	17-1	日本語教育	28-29	研究報告	相対 白他 動詞、形態 的対応、自動化	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497314.pdf?id=ART0009965287&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796362&cp=
チョンペンスクラート, タッサワン	2010	日本語母語話者による「そして」「また」「さらに」「そのうえ」の運用の実態調査	日本語教育方法研究会誌	17-1	日本語教育方法研究会	64-65	研究報告	「並列・添加」の接続詞、誤用、運用、実態調査	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497332.pdf?id=ART0009965287&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796362&cp=
許允瑄	2010	中上級学習者を対象とした「かもしれない」「かも」の用法について	日本語教育方法研究会誌	17-2	日本語教育方法研究会	30-31	研究報告	中上級学習者, 話し言葉, やわらげ, 自己の再認識	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497378.pdf?id=ART0009965343&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796393&cp=
岡田美穂	2010	日本人学生は「ですます調」の「改憲記録」を「である調」に直せるか	日本語教育方法研究会誌	17-1	日本語教育方法研究会	44-45	研究報告	日本人学生, 小論文, 文体, 「である調」と「ですます調」、文末と語	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497322.pdf?id=ART0009965277&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796450&cp=
江田すみれ	2010	「た」と継続状態の「ていた」の使い分け「時間幅と動詞の示す事柄の関係について」	日本語教育方法研究会誌	17-1	日本語教育方法研究会	12-13	研究報告	「ていた」、動作の継続、時間幅、内的限界動詞、比内的限界動詞	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497306.pdf?id=ART0009965261&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796419&cp=
石田麻実	2010	中上級日本語学習者の語彙話者との会話における使用語彙	日本語教育方法研究会誌	17-1	日本語教育方法研究会	80-81	研究報告	中上級, 使用語彙, 話し言葉, 語彙調査, 話題	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497340.pdf?id=ART0009965295&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796478&cp=
小熊貞子・上原真知子・田崎敦子・越前谷明子	2010	論理的な思考プロセスを通じた日本語表現活動—大学院における初級クラスでのショートスピーチ作成・発表—	日本語教育方法研究会誌	17-1	日本語教育方法研究会	20-21	研究報告	論理的な思考プロセス, 大学院留学生, 研究活動, 初級クラス, ショートスピーチ	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497310.pdf?id=ART0009965265&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796463&cp=

岡田美穂	2009	日本語学習者のための話しことばを書きことばに直す練習の報告	日本語教育方法研究会誌	16-2	日本語教育方法研究会	18-19	研究報告	レポート、話しことば、書きことば、混在する、「すわりの悪い」文	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497282.pdf?id=ART0009965230&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796494&cp=
関崎博紀	2009	自然会話を利用したプロジェクトワークの試み	日本語教育方法研究会誌	16-2	日本語教育方法研究会	22-23	研究報告	プロジェクトワーク、自然会話、会話の文字化、統合的動機、学習者中心	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497284.pdf?id=ART0009965232&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796503&cp=
江田すみれ	2009	「効力・記録」の「ている」の「場の共有」という機能について一現在と関係させる過去の表現一	日本語教育方法研究会誌	16-2	日本語教育方法研究会	42-43	研究報告	ている、場の共有、効力・記録、会話、配慮	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497294.pdf?id=ART0009965242&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796513&cp=
林世涓	2009	日本語と韓国語の授受表現の対応関係について一補助動詞「～てもらう」のコーパス分析を通して一	日本語教育方法研究会誌	16-2	日本語教育方法研究会	48-49	研究報告	授受表現、～てもらう、聞き手、話し手、命令、意志	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497297.pdf?id=ART0009965245&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796524&cp=
市川明美・船橋瑞貴	2009	自己の発話を管理する言語形式一インタビューにおける応答発話から一	日本語教育方法研究会誌	16-2	日本語教育方法研究会	44-45	研究報告	フィードバック、学習者による同定、教師による同定、認識の差異	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497295.pdf?id=ART0009965243&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796533&cp=
大津友美	2009	日本人学生による留学生の会話行動の評価一中国語を母語とする中級・上級日本語学習者との初対面会話の場合一	日本語教育方法研究会誌	16-1	日本語教育方法研究会	62-63	研究報告	初対面会話、異文化間会話、留学生、会話行動	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497263.pdf?id=ART0009965206&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796563&cp=
工藤嘉名子・藤森弘子	2009	初級からのスピーチ指導一まとまりのある話ができるために一	日本語教育方法研究会誌	16-1	日本語教育方法研究会	50-51	研究報告	初級、スピーチ指導、まとまりのある話、スピート構成、結束性	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497257.pdf?id=ART0009965200&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796574&cp=
吉田睦	2009	中上級日本語学習者の会話維持一教室談話との違いから一	日本語教育方法研究会誌	16-1	日本語教育方法研究会	6-7	研究報告	中上級学習者、会話維持、教室・初対面会話、質問表現	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497235.pdf?id=ART0009965178&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796551&cp=
里見文	2009	「丁寧に話す」という概念についての一考察一日本語母語話者に対する質問紙調査をもとに一	日本語教育方法研究会誌	16-1	日本語教育方法研究会	58-59	研究報告	丁寧さ、ポライトネス、上下親疎関係、日本語母語話者、質問紙調査	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497261.pdf?id=ART0009965204&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796591&cp=
嶺岸玲子	2009	Skypeを用いた会話セッションの試み一日本語学習者と日本語教育実習の観点から一	日本語教育方法研究会誌	16-1	日本語教育方法研究会	56-57	研究報告	スカイプ、インターネット、日本語教師養成、日本語教育実習、会話セッション	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497260.pdf?id=ART0009965203&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796600&cp=
市川明美	2009	初級者の1分スピーチから見えてきたこと一学習者はどのような表現を必要としているのか一	日本語教育方法研究会誌	16-1	日本語教育方法研究会	22-23	研究報告	初級学習者、不自然な文、接続詞の使用、文脈化	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497243.pdf?id=ART0009965186&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796612&cp=
田口香奈恵・柿崎里奈	2009	初級学習者を対象にした「できるまで音読」の試み一日本語らしい発音への意識化一	日本語教育方法研究会誌	16-1	日本語教育方法研究会	82-83	研究報告	発音、アクセント、イントネーション、意識化	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497273.pdf?id=ART0009965216&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796623&cp=
中井陽子	2009	接触場面における母語話者の配慮・調整の分析一教室での会話練習とフルドトリップでの会話一	日本語教育方法研究会誌	16-1	日本語教育方法研究会	20-21	研究報告	接触場面、会話、母語話者、配慮、調整	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497242.pdf?id=ART0009965185&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796632&cp=

寺尾梓	2008	会話スクリプトとに見られる終助詞「よ」「ね」の分析ーフランス人初級後半日本語学習者の事例を中心にー	日本語教育方法研究会誌	15-2	日本語教育方法研究会	4-5	研究報告	終助詞、文末表現、会話スクリプト、初級後半、JFL	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497208.pdf?id=ART0009965143&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796666&cp=
澤恩嬉・後藤典子・渡辺文生・山上龍子	2008	初級日本語学習者の教室外活動を支援するための教室内指導ー電話による問い合わせ・依頼の場面を中心にー	日本語教育方法研究会誌	15-2	日本語教育方法研究会	2-3	研究報告	プロジェクトワード、初級日本語学習者、事前指導、電話会話、教室外活動	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497207.pdf?id=ART0009965142&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796655&cp=
中井陽子	2008	会話能力育成のための会話分析・会話練習・ビデオ作品作成を融合した授業の可能性ー教師と学習者による研究と実践の連携ー	日本語教育方法研究会誌	15-2	日本語教育方法研究会	6-7	研究報告	実践と研究の連携、会話教育、会話分析、ビデオ作品作成、現場性の有る発話	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497209.pdf?id=ART0009965144&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796674&cp=
日野純子・松田真希子	2008	日本語教育のティーチャーリスニングー母語話者との比較ー	日本語教育方法研究会誌	15-1	日本語教育方法研究会	44-45	研究報告	相槌、接触場面、非接触場面、ティーチャートーク、ティーチャーリスニング	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497199.pdf?id=ART0009965127&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796698&cp=
仁科浩美	2008	日本語学習者の母語使用時と日本語使用時における初対面場面での会話管理ー中国人日本語学習者を例にー	日本語教育方法研究会誌	15-1	日本語教育方法研究会	42-43	研究報告	初対面場面、母語・非母語、会話管理、返報性、自発的情報提供	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497198.pdf?id=ART0009965126&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796689&cp=
渡邊美裕美・洪在賢・入山美保・吉田睦	2008	日本語学習者の不安の軽減ー母語話者との会話頻度・会話場面との関係ー	日本語教育方法研究会誌	15-1	日本語教育方法研究会	36-37	研究報告	第二言語不安、会話頻度、会話場面、目標言語使用環境、教室内と教室外	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497195.pdf?id=ART0009965123&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796709&cp=
奥山令織奈・チョンベンスクラー・タッサワン・許家純・崔榮珠・斎藤学	2007	日本語学習者の電子メールにおける依頼表現の諸問題	日本語教育方法研究会誌	14-2	日本語教育方法研究会	46-47	研究報告	待遇表現、丁寧度、敬語、人間関係、使用場面、上級日本語学習者	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497167.pdf?id=ART0009965088&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796727&cp=
本郷智子	2007	日本語の話し言葉の特徴を学習者にどう気づかせるかー4コマ漫画の英日翻訳プロセスを活用してー	日本語教育方法研究会誌	14-2	日本語教育方法研究会	58-59	研究報告	会話スウ行く・英日翻訳・気づき・コンテキスト・4コマ漫画、話し言葉、命題、表現意図	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497173.pdf?id=ART0009965094&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796755&cp=
山田真理・駒田朋子・安井朱美	2007	中上級学習者の作文をわかりやすいものにするためにー雑誌記事を書く活動を通してー	日本語教育方法研究会誌	14-2	日本語教育方法研究会	38-39	研究報告	中上級学習者、作文、雑誌記事、読者、わかりやすさ、結束性	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497163.pdf?id=ART0009965084&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796767&cp=
脇田里子	2007	上級レベルの口頭表現における議論する力をのばす試み	日本語教育方法研究会誌	14-2	日本語教育方法研究会	64-65	研究報告	口頭表現、上級日本語、ディベート、論理構成の「型」、ミニミニディベート	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497176.pdf?id=ART0009965097&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796775&cp=
中川良雄	2007	日本語教員が考える日本語コミュニケーション能力ー日本と中国の日本語教員の場合ー	日本語教育方法研究会誌	14-2	日本語教育方法研究会	44-45	研究報告	Communicative Competence, Grammatical Competence, Strategy Competence, Social-Cultural Competence, Discourse Competence	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497166.pdf?id=ART0009965087&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796786&cp=
蔡葦葦	2007	「である」の意味機能に関する一考察	日本語教育方法研究会誌	14-1	日本語教育方法研究会	82-83	研究報告	結果継続、アナル、聞き手に対する働きかけ、語田	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497155.pdf?id=ART0009965040&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796805&cp=
崔榮珠・斎藤学・奥山令織奈	2007	韓国語母語話者に対するアスペクト形式「ている」の指導方法	日本語教育方法研究会誌	14-1	日本語教育方法研究会	28-29	研究報告	パーフェクト、'ている'、'-ko iss-', '-e iss-', '-ess-'	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497108.pdf?id=ART0009965022&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796805&cp=

増田真理子・小早川麻衣子・大関浩美・前原かおる・近藤裕子	2007	電話会話における初級学習者の使用ストラテジー「もう一度言ってください」の有効性をめぐって	日本語教育方法研究会誌	14-1	日本語教育方法研究会	54-55	研究報告	初級学習者、「もう一度」発話、ストラテジー、情報のスロットの特定、聞き手による援助の方策	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497121.pdf?id=ART0009965035&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796814&cp=
中井陽子	2007	日本語初級の会話授業の可能性一言語伝達の機能と会話のフロアー分析を応用して	日本語教育方法研究会誌	14-1	日本語教育方法研究会	36-37	研究報告	初級の会話授業、会話練習活動の設計、言語伝達の機能、単独的フロアー、協同的フロアー、ダイアログ、モノログ	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497112.pdf?id=ART0009965026&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796827&cp=
曹紅荃・仁科喜久子	2006	自由産出調査から見る中国人日本語学習者の共起知識一形容詞および形容動詞と名詞との共起表現について	日本語教育方法研究会誌	13-2	日本語教育方法研究会	46-47	研究報告	共起表現、産出、連想、形容詞、形容動詞	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497087.pdf?id=ART0009964994&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796859&cp=
生天目知美	2006	談話の展開を意識した定義文の指導一語順の原理を利用した試み	日本語教育方法研究会誌	13-2	日本語教育方法研究会	4-5	研究報告	定義文、談話展開、語順の原理、情報の近接性、聞き手の情報処理	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497066.pdf?id=ART0009964973&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796849&cp=
田中里美	2006	陳述副詞と文末表現の共起関係一「きっと」「かならず」「ぜひ」を出発点として	日本語教育方法研究会誌	13-2	日本語教育方法研究会	50-51	研究報告	陳述副詞、文末表現、共起関係	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497089.pdf?id=ART0009964996&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796869&cp=
増田真理子・本郷智子・中村かおり	2006	カジュアル会話、なぜ教室で扱うか、どう教えるか一研究留学生に対する会話教育の一環として	日本語教育方法研究会誌	13-2	日本語教育方法研究会	58-59	研究報告	会話教育、カジュアル会話、研究留学生、教室学習、形態、音声、使用域、学習姿勢の変容	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497093.pdf?id=ART0009965000&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796877&cp=
阿部仁美・石島満沙子	2006	中上級レベルでの「参る」「伺う」指導上の留意点一学習者の「参る」使用の誤用から	日本語教育方法研究会誌	13-1	日本語教育方法研究会	42-43	研究報告	参る、伺う、謙譲語、丁寧語	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497062.pdf?id=ART0009964962&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796906&cp=
高橋葉子・渡部真由美	2006	日本語母語話者の会話における文末テンスの使用実態一過去についてのトピックに着目して	日本語教育方法研究会誌	13-1	日本語教育方法研究会	8-9	研究報告	ル、タ、話し手の主観的判断、発話時の評価的判断、ウナギ文	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497045.pdf?id=ART0009964945&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796896&cp=
仁科浩美	2006	口頭テストにおける日本語教師の評価と発話データとの関係一研究留学生を対象とした形成的評価を例に	日本語教育方法研究会誌	13-1	日本語教育方法研究会	4-5	研究報告	発話データ、形態素、指標、評価項目、相関分析	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497043.pdf?id=ART0009964943&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796890&cp=
宇治宮時子	2006	上級学習者の感じる作文の難しさ一ピア・レスポンスとアンケート調査を通して	日本語教育方法研究会誌	13-1	日本語教育方法研究会	30-31	研究報告	作文教育、ピア・レスポンス、論理構成、学習者の意識、自律的学習	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497056.pdf?id=ART0009964956&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435796918&cp=
渡邊英裕実	2010	読解授業の活性化の試み一自律的な読みを促すために	日本語教育方法研究会誌	17-2	日本語教育方法研究会	38-39	研究報告	読解授業、積極的な読み、内容理解、グループワーク	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497382.pdf?id=ART0009965347&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435797058&cp=
渡部真由美・申媛善・高橋葉子	2005	中上級日本語学習者の作文における文末モダリティ表現一違和感の原因は何か	日本語教育方法研究会誌	12-1	日本語教育方法研究会	42-43	研究報告	初級の会話授業、会話練習活動の設計、言語伝達の機能、単独的フロアー、共同的フロアー、ダイアログ、モノログ	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497015.pdf?id=ART0009964901&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435797072&cp=
堀恵子	2005	日本語条件表現の修得過程一中級学習者に対する縦断的インタビューから	日本語教育方法研究会誌	12-1	日本語教育方法研究会	36-37	研究報告	条件表現、縦断的研究、インタビュー、コーパス、多義の意味、意味領域、明確化、誤用	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497012.pdf?id=ART0009964898&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435797086&cp=

田代ひとみ	2005	中級日本語学習者の意見文における論理的表現	日本語教育方法研究会誌	12-1	日本語教育方法研究会	24-25	研究報告	意見文、論理的文章、論理文、結末性、接続詞、指示詞	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009497006.pdf?id=ART0009964892&type=pdf&lang=ip&host=cinii&t=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435797097&cp=
馬場俊臣	2012	文章・文体（理論・現代）	日本語の研究	8-3	日本語学会	88-93	展望論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110009578409.pdf?id=ART0010030605&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://ci.nii.ac.jp/els/110006143528.pdf?id=ART0009658257&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://ci.nii.ac.jp/els/110006594938.pdf?id=ART0008557625&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://ci.nii.ac.jp/els/110006272408.pdf?id=ART0008288173&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://db3.ninjal.ac.jp/SJL/getpdf.dhp?number=2180920980
砂川由里子	2010	文章・文体（理論・現代）	日本語の研究	6-3	日本語学会	89-95	展望論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006143528.pdf?id=ART0009658257&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://ci.nii.ac.jp/els/110006594938.pdf?id=ART0008557625&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://ci.nii.ac.jp/els/110006272408.pdf?id=ART0008288173&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://db3.ninjal.ac.jp/SJL/getpdf.dhp?number=2180920980
萩野千砂子	2007	授受動詞の視点の成立	日本語の研究	3-3	日本語学会	1-15	研究論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006143528.pdf?id=ART0009658257&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://ci.nii.ac.jp/els/110006594938.pdf?id=ART0008557625&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://ci.nii.ac.jp/els/110006272408.pdf?id=ART0008288173&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://db3.ninjal.ac.jp/SJL/getpdf.dhp?number=2180920980
石黒圭	2006	文章・文体（理論・現代）	日本語の研究	2-3	日本語学会	89-94	展望論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006143528.pdf?id=ART0009658257&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://ci.nii.ac.jp/els/110006594938.pdf?id=ART0008557625&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://ci.nii.ac.jp/els/110006272408.pdf?id=ART0008288173&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://db3.ninjal.ac.jp/SJL/getpdf.dhp?number=2180920980
多門靖容	2004	文章・文体（理論・現代）	国語学	55-3	国語学会	92-98	展望論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006143528.pdf?id=ART0009658257&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://ci.nii.ac.jp/els/110006594938.pdf?id=ART0008557625&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://ci.nii.ac.jp/els/110006272408.pdf?id=ART0008288173&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://db3.ninjal.ac.jp/SJL/getpdf.dhp?number=2180920980
岡崎友子	2002	指示副詞の歴史的変化について—サ系列・ソ系を中心に—	国語学	53-3	国語学会	1-17	研究論文	サ系列、ソ系、照応・直示・観念用法、補充・修飾成分	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006143528.pdf?id=ART0009658257&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://ci.nii.ac.jp/els/110006594938.pdf?id=ART0008557625&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://ci.nii.ac.jp/els/110006272408.pdf?id=ART0008288173&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://db3.ninjal.ac.jp/SJL/getpdf.dhp?number=2180920980
野村真木夫	2002	文章・文体（理論・現代）	国語学	53-4	国語学会	89-95	展望論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006143528.pdf?id=ART0009658257&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://ci.nii.ac.jp/els/110006594938.pdf?id=ART0008557625&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://ci.nii.ac.jp/els/110006272408.pdf?id=ART0008288173&type=pdf&lang=ip&host=cinii&http://db3.ninjal.ac.jp/SJL/getpdf.dhp?number=2180920980
西光義弘	2006	日本語から見た英語の談話構造	日本語学	25(3)	明治書院	56-69	論文	-	×	
岡本真一郎	2006	話し手の意図を伝えること—伝達過程の心理学的研究を中心に—	日本語学	25(4)	明治書院	6-15	論文	-	×	
外崎淑子	2006	動詞の意味情報を反映しうる統語構造とは	日本語学	25(6)	明治書院	16-28	論文	-	×	
天野みどり	2006	構文の意味—文における意味理解に果たすその役割	日本語学	25(6)	明治書院	53-63	論文	-	×	
杉岡洋子	2006	語や接辞の意味が語形成に果たす役割	日本語学	25(6)	明治書院	64-74	論文	-	×	
遠藤広樹	2006	構造・形式や表現法を評価する読解—意図的・意識的な取り組みを	日本語学	25(7)	明治書院	48-56	論文	-	×	
柏野和佳子	2006	書き言葉コーパスで探る日本語のありさま	日本語学	25(9)	明治書院	18-27	論文	-	×	
小矢野哲夫	2006	若者語は集団語か	日本語学	25(10)	明治書院	14-24	論文	-	×	
山田昌裕	2006	助詞「が」の今むかし	日本語学	25(14)	明治書院	36-45	論文	-	×	
日野資成	2006	形式語の今むかし	日本語学	25(14)	明治書院	46-61	論文	-	×	
渡辺文生	2007	ブログの言葉遣い	日本語学	26(4)	明治書院	26-33	論文	-	×	
秋月高太郎	2007	ブログに書かれること、書かれないこと—ブログ「会話」の含意	日本語学	26(4)	明治書院	46-56	論文	-	×	
宮崎活志	2007	なぜ「A4・1枚(1000字程度)なのか—「表現のための表現」から「理解のための表現」	日本語学	26(6)	明治書院	4-11	論文	-	×	
田中宏幸	2007	A4・1枚(1000字程度)における文章構成	日本語学	26(6)	明治書院	12-21	論文	-	×	
三浦修一	2007	「A4・1枚(1000字程度)」で書く授業のカリキュラム構成	日本語学	26(6)	明治書院	44-55	論文	-	×	
野田尚史	2007	文法的なコロケーションと意味的なコロケーション	日本語学	26(12)	明治書院	18-27	論文	-	×	
山田進	2007	コロケーションの記述と名詞の意味分類	日本語学	26(12)	明治書院	48-57	論文	-	×	
宋正植	2008	「天声人語」に見られる語彙の意味分野—一九四六年と二〇〇〇年との語彙比較を通	日本語学	27(1)	明治書院	40-53	論文	-	×	
前川喜久雄	2008	話し言葉と書き言葉	日本語学	27(5)	明治書院	23-33	論文	-	×	
澤田美恵子	2008	助詞「も」の機能と会話	日本語学	27(5)	明治書院	161-167	論文	-	×	
岩崎勝一	2008	話し言葉の現場性と瞬時性	日本語学	27(5)	明治書院	130-141	論文	-	×	
郡史郎	2008	話し言葉の文法と韻律	日本語学	27(5)	明治書院	142-152	論文	-	×	
黄麗華・井上優	2008	能動的応答表現と受動的応答表現—中国語の肯定応答表現を例に	日本語学	27(5)	明治書院	153-160	論文	-	×	
河野俊之	2008	話し言葉の教育	日本語学	27(5)	明治書院	212-221	論文	-	×	
中井陽子	2008	会話教育のための会話分析と実践の連携(話し言葉の日本語)	日本語学	27(5)	明治書院	238-248	論文	-	×	
小池康	2008	ネット広告の日本語表現	日本語学	27(6)	明治書院	4-12	論文	-	×	
塩田雄大	2008	放送でのスポーツのことは—外来語の扱いを中心に	日本語学	27(9)	明治書院	64-71	論文	-	×	
橋本直幸・山内博之	2008	日本語教育のための語彙リストの作成	日本語学	27(10)	明治書院	50-58	論文	-	×	
澤本和子	2008	言語コミュニケーション能力と「手紙」教育	宮地裕・甲斐晴朗		明治書院	76-86	論文	-	×	

杉浦克己	2009	日本語表現法とリテラシー---ラジオ放送授業基礎科目として	日本語学	28(2)	明治書院	44-53	論文	-	×	
定延利之	2013	フィラーは「名脇役」か	日本語学	32(5)	明治書院	10-25	論文	-	×	
泉子・K・メイナード	2013	あいづちの表現性 (泉子・K・メイナード)	日本語学	32(5)	明治書院	36-48	論文	-	×	
森本郁代	2013	会話の中の「間」と「沈黙」	日本語学	32(5)	明治書院	49-62	論文	-	×	
石崎雅人	2013	気になる視線	日本語学	32(5)	明治書院	93-104	論文	-	×	
森山卓郎	2013	句読点、補助符号とその表現効果	日本語学	32(5)	明治書院	132-143	論文	-	×	
沖裕子	2014	談話論からみた命令表現	日本語学	33(4)	明治書院	14-22	論文	-	×	
田中洋一・大滝一登	2014	「書くこと」の授業づくり	日本語学	33(5)	明治書院	102-120	論文	-	×	
齋美智子	1999	働きかけ文における「勧め」	人間文化論叢	1	お茶の水大学	95-108	論文	-	×	
米沢久美子	2000	日本語における含意の解釈：母語話者と非母語話者との比較を通して	人間文化論叢	2	お茶の水大学	183-191	論文	-	×	
松浦恵津子	2001	書き言葉における文脈指示：コノとソノ	人間文化論叢	3	お茶の水大学	67-76	論文	-	×	
岩槻恵子	2001	説明文理解における図の役割	人間文化論叢	3	お茶の水大学	101-109	論文	-	×	
大神優子	2001	説明場面における身振りの機能：話し手の内観報告より	人間文化論叢	3	お茶の水大学	193-203	論文	-	×	
角田三枝	2002	いわゆる所有文型の中の感情、感覚などの表現：「車のある人」と「恨みのある人」	人間文化論叢	4	お茶の水大学	283-292	論文	-	×	
齋美智子	2002	ノダ文による「はたらきかけ」の表現	人間文化論叢	5	お茶の水大学	55-65	論文	-	×	
李美静	2002	第二言語習得に関する概観—中日二言語を中心に—	人間文化論叢	5	お茶の水大学	189-197	論文	-	×	
鶴見千津子	2004	日本語学習者の文章理解に及ぼすつづやき読みの効果	人間文化論叢	6	お茶の水大学	73-82	論文	-	×	
星野祐子	2005	日本語相談場面における間接的助言伝達	人間文化論叢	7	お茶の水大学	399-408	論文	-	×	
林美琪	2005	上級日本語学習者の談話展開における[視点]の分析：台湾人日本語学習者を中心に	人間文化論叢	7	お茶の水大学	429-440	論文	-	×	
倉田芳弥	2006	チャットの接触場面における談話管理：日本語母語話者と非母語話者の相づちの比較から	人間文化論叢	8	お茶の水大学	277-288	論文	Computer-Mediated Communication, frequency, function, appearing position, composition of message including backchannels	○	http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/bitstream/10083/2437/1/KJ00004831665.pdf
角田三枝	2006	動詞「限ル」とその派生形：接続表現、文末表現、モダリティと文法化	人間文化論叢	8	お茶の水大学	297-305	論文	~kagiru, ~kagiridewa, ~kagiri, ~nikagitte, clause-linkage marker, grammaticalization, sentence-final, expression, modality	○	http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/bitstream/10083/2439/1/KJ00004831667.pdf
星野祐子	2006	日本語相談場面におけるポジティブ・ポライトネス	人間文化論叢	8	お茶の水大学	317-326	論文	advice giving, positive politeness, Face, FTA (Face Threatening Act)	○	http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/bitstream/10083/2441/1/KJ00004831669.pdf
楊虹	2006	日本語母語場面の会話に見られる話題開始表現	人間文化論叢	8	お茶の水大学	327-336	論文	topic opening marker, the type of topic shift, Japanese native speaker, unacquainted person	○	http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/bitstream/10083/2442/1/KJ00004831670.pdf
岩田夏穂	2006	日本語非母語話者同士の会話参加の様相：留学生の自由会話の場合	人間文化論叢	9	お茶の水大学	175-187	論文	Japanese non-native speakers, free-conversation, symmetrical/asymmetrical participation, Initiative-response analysis	○	http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/bitstream/10083/2467/1/KJ00004831702.pdf
具軟和	2006	広告文の伝達様式：日本と韓国の広告文の比較から	人間文化論叢	9	お茶の水大学	189-197	論文	background information, article information, relation, attention, position	○	http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/bitstream/10083/2468/1/KJ00004831703.pdf

鈴木伸子	2006	ホームビジットで学習者が体験する談話の展開：インタビューを目的とする場合	人間文化論叢	9	お茶の水大学	211-222	論文	The home-visit program, Authenticity, Interview, Conversation education, Communication	○	http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/bitstream/10083/2470/1/KJ00004831705.pdf
張瑜珊	2006	台日女子大生による初対面会話の対照分析：初対面会話フレームの提案を目指して	人間文化論叢	9	お茶の水大学	223-233	論文	initial conversations, frame of the initial conversation, openings of the conversation, information of personal background, interpersonal relations	○	http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/bitstream/10083/2471/1/KJ00004831706.pdf
星野祐子	2006	ラジオ相談番組における司会者の役割と言語行動	人間文化論叢	9	お茶の水大学	245-254	論文	radio advice program, emcee, discourse analysis, discourse structure, discourse marker	○	http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/bitstream/10083/2473/1/KJ00004831708.pdf
峯布由紀	2006	第二言語習得における「授業」と「言語接触」の影響についての考察—日本語文末表現の使用に関する内容アンケート調査をもとに—	人間文化論叢	9	お茶の水大学	265-275	論文	formal instruction, proficiency level, noticing, language exposure, frequency	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110006560313.pdf?id=ART0008543337&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1437100536&cp=
星野祐子	2008	コミュニケーションストラテジーとしての引用表現—発話末の「みたいな」の表現効果—	人間文化創成科学論叢	11	お茶の水大学	133-142	論文	Japanese discourse, direct quotation, spoken language, the utterance-final mitaina, communication strategy	○	http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/bitstream/10083/34652/1/14_133-142.pdf
谷崎和代	1994	談話標識についての一考察：「だから」を中心に	大阪大学言語文化学	3	大阪大学	79-93	論文	-	×	
権勝林	1995	使役動詞文の日・韓対照研究：「再帰性」の観点から	大阪大学言語文化学	4	大阪大学	15-26	論文	-	×	
水田洋子	1996	修辭的な名詞述語文について	大阪大学言語文化学	5	大阪大学	75-90	論文	-	×	
内田充美	1998	分離現在分詞構文における因果的接続	大阪大学言語文化学	7	大阪大学	21-41	論文	-	×	
仲田陽子	1999	日本語における子供の終助詞の性差習得に関わる大人の話しかけについて	大阪大学言語文化学	8	大阪大学	23-45	論文	-	×	
大久保朝憲	1999	「XはXだ」/「このXはXでない」の言語内論証理論にもとづく考察	大阪大学言語文化学	8	大阪大学	77-91	論文	-	×	
鈴木佳奈	2000	会話における「なんか」の機能に関する一考察	大阪大学言語文化学	9	大阪大学	63-77	論文	-	×	
吉川友子	2001	異文化間交流の文脈における特殊用語使用に関する一考察—会話参加者の関係性を中心に—	大阪大学言語文化学	10	大阪大学	273-285	論文	-	×	
郭毓芳	2007	台湾人日本語学習者における日本語の条件文「ト・バ・タラ・ナラ」の習得について—後件制約の使用状況から—	大阪大学言語文化学	16	大阪大学	53-66	論文	台湾人日本語学習者、日本語の条件文「ト・バ・タラ・ナラ」、モダリティ制約	×	
呉恵卿	2008	説得場面におけるコミュニケーション・スタイルの日韓比較—セールス談話の分析から—	大阪大学言語文化学	17	大阪大学	97-113	論文	説得場面、日本と韓国、コミュニケーション・スタイル	×	
庵功雄	1994	定性に関する一考察—定情報という概念について—	現代日本語研究	1	大阪大学	40-57	論文	定、定情報、論理的-デフォルト的定、s-定冠詞とf-定冠詞、結束性	×	
仁田義雄	1994	<疑い>を表す形式の問いかかけの使用—『カナ』を中心とした覚書—	現代日本語研究	1	大阪大学	6-14	論文	「カナ」、疑いの問いかかけの使用、運用論	×	
三宅知宏	1994	否定疑問文による確認要求的表現について	現代日本語研究	1	大阪大学	15-25	論文	確認要求、否定疑問文、デハナイカ、ダロウ、ネ	×	
鄭相哲	1994	所謂確認要求のジャンイカとダロウ—情報伝達機能論的な観点から—	現代日本語研究	1	大阪大学	27-39	論文	ダロウ、ジャンイカ、確認要求、情報伝達論、応答の仕方	×	
塩入すみ	1994	『トハ』文の主節の述語について	現代日本語研究	1	大阪大学	75-84	論文	「トハ」、主節の述語、叙実性 (factivity)、程度性、真偽判断の述語	×	

仁田義雄	1995	テキストの中の文のテンスモダリティーその一つの覚書	現代日本語研究	2	大阪大学	39-48	論文	テキスト、文、テンス、モダリティ	×	
三宅知宏	1995	日本語の複合名詞句の構造－制限的/非制限的連体修飾節をめぐって－	現代日本語研究	2	大阪大学	49-66	論文	複合名詞句、制限的/非制限的修飾節、不定語疑問文、否定対極表現、時制解釈	×	
岩崎卓	1995	従属節のテンスと視点	現代日本語研究	2	大阪大学	67-84	論文	ノデ(カラ)節、ノニ節、主節時主語視点、主節時話者観点	×	
三宅知宏	1996	日本語の主題素性の照合と句構造	現代日本語研究	3	大阪大学	17-34	論文	主題、コピュラ文、逆行束縛、Minimalist Program	×	
庵功雄	1996	指示と代用一文脈指示における指示表現の機能の違い	現代日本語研究	3	大阪大学	73-91	論文	文脈指示、結束性、指し方、指示対象、接続詞	×	
高橋美奈子	1996	修飾節中にコ系指示詞を持つ名詞修飾表現について	現代日本語研究	3	大阪大学	115-122	論文	現場指示、後方文脈指示、引用節	×	
高橋美奈子	1997	措定文の一面－主格名詞句が『が』でマークされる措定文について－	現代日本語研究	4	大阪大学	33-46	論文	措定文、「ガ」、有標の属性叙述、「というの」	×	
清水佳子	1997	主題連鎖と『のだ』との関連	現代日本語研究	4	大阪大学	47-61	論文	主題連鎖、結束性、結束装置、境界設定	×	
池田英喜	1997	発話行為文の文末に出現するタ形	現代日本語研究	4	大阪大学	89-97	論文	発話行為文、話し手の認識、発話の現場	×	
山田敏弘	1997	日本語の参与者追跡システムについて(2)－談話における複文中のベネファクティブを中心に－	現代日本語研究	4	大阪大学	117-131	論文	ベネファクティブ、参与者追跡、省略、談話における複文、疑似スイッチリフレンス	×	
仁田義雄	1998	言語活動の単位としての文	現代日本語研究	5	大阪大学	1-13	論文	聞き手、対話型、独話型、命令文、「ショウ」	×	
高橋美奈子	1998	文の叙述内容と主題の有無の関わりについての覚書	現代日本語研究	5	大阪大学	41-51	論文	修飾節と主節の叙述内容の対立、叙述内容の意外性、事態の成立のみを提示する文	×	
清水佳子	1998	格成分から主題への取り立て－主題の連続における導入部－	現代日本語研究	5	大阪大学	65-77	論文	格成分、主題、結束性、事象叙述文、属性叙述文	×	
山田敏弘	1998	日本語の参与者追跡システムについて(3)－連体修飾節のベネファクティブを中心に－	現代日本語研究	5	大阪大学	151-165	論文	ベネファクティブ、参与者追跡、連体修飾節、視点、方向性	×	
本多真紀子	2000	個人の言語直観の信頼性について－接続詞スルトを含む文連鎖の場合－	現代日本語研究	6	大阪大学	60-76	論文	許容性判断、言語直観、判断の「ゆれ」、インフォーマント調査	×	
雨宮雄	2000	「するべきだ」「したほうがいい」と「しなくてはいけない」の違いについての覚え書き	現代日本語研究	7	大阪大学	12-24	論文	当為表現、Yes/No疑問、否定、応答付加表現	×	
山田敏弘	2000	ウチの受け身とソトの受け身～受身文の意味と構造の対応再考	現代日本語研究	7	大阪大学	98-111	論文	テイル、アスペクト、受身の構造的意味、直接受身・間接受身、ウチの受身・ソトの受身	×	
渡部学	2000	逆接表現の記述と体系ケド、ワリニ、ノニ、クセニをめぐって－	現代日本語研究	7	大阪大学	112-134	論文	類義語の記述、接続助詞、対比的逆接、推論的逆接、事態の事実性	×	
金潤淑	2005	「依頼」に対する「断り」の理由の述べ方－日本語母語話者と韓国人日本語学習者の場合－	国際教育評論	2	東京外国語大学	37-48	論文	断る理由、理由の捉え方、理由の伝え方、発話機能、貴族置換の方略	×	
藤岡典子	2009	スピーチコンテストでの評価が果たす役割：文化項目評価の作成過程を通して	国際教育評論	6	東京外国語大学	1-12	論文		×	
新屋映子	2013	名詞句の性状規定性に関する一考察	東京外国語大学日本研究教育年報	17	東京外国語大学	19-32	論文	-	○	http://repository.tufs.ac.jp/bitstream/10108/76110/1/isre017002.pdf
モンコンチャイ, アッカラチャイ	2011	「だけ」と「しか」が用いられる文脈の違いについて－初級日本語教科書の例文改善のために－	東京外国語大学日本研究教育年報	15	東京外国語大学	57-72	論文	-	○	http://repository.tufs.ac.jp/bitstream/10108/69332/1/isre015004.pdf

高京美	2009	連用の形の「V-サセル」が表す使役の意味―使役主体と使役対象がヒトである場合―	東京外国語大学日本研究教育年報	14	東京外国語大学	21-39	論文	-	○	http://repository.tufts.ac.jp/bitstream/10108/64019/1/isre014002.pdf
志波彩子	2008	認識動詞の非常主語受身文―「見られる」「思われる」「言われる」「呼ばれる」を中心に―	東京外国語大学日本研究教育年報	13	東京外国語大学	1-24	論文	-	○	http://repository.tufts.ac.jp/bitstream/10108/57715/1/isre013001.pdf
崔瑞暎	2007	モノ・コトを主語にする使役文の構文的な特徴―(主語を中心とする)原因の表現形式を中心に―	東京外国語大学日本研究教育年報	11	東京外国語大学	21-34	論文	-	×	
中山健一	2005	進展過程のアスペクトの意味を表す「してくる」「していく」形式について	東京外国語大学日本研究教育年報	10	東京外国語大学	59-82	論文	-	×	
加納光・近藤健二	1988	中国語主従複文の構造	ことばの科学	1	名古屋大学	63-72	論文		×	
衣川隆生	1993	日本語学習者の文章産出方略の分析	ことばの科学	6	名古屋大学	51-77	論文		×	
伴映恵子	1994	物語文体における感情形容詞の意味―普遍文法的見解の是非を考える	ことばの科学	7	名古屋大学	5-21	論文		×	
水田澄子	1996	独話聞き取りに影響を及ぼす要因をめぐって―テキスト構造の差異を中心に―	ことばの科学	9	名古屋大学	83-101	論文		×	
マッシミリアーノ・トマン	1996	自然主義における修辞の問題―田山花袋の場合―	ことばの科学	9	名古屋大学	119-129	論文		×	
木下りか	1998	「真偽判断」を表す文末形式と「既定性」	ことばの科学	11	名古屋大学	171-182	論文		×	
勝川裕子	2000	“被”構文における「領属関係」とその連続的位置付け	ことばの科学	13	名古屋大学	157-170	論文		×	
勝川裕子	2001	得”補語文に受事“N2”が表れる表現―補語とその叙述対象―	ことばの科学	14	名古屋大学	93-106	論文	-	○	http://ir.nul.nagoya-u.ac.jp/jspui/bitstream/2237/7951/1/katukawa14.pdf
安斉真生	2001	「って」の機能について～ある名詞句の属性を捉え直す用法に注目して～	ことばの科学	14	名古屋大学	285-302	論文	-	○	http://ir.nul.nagoya-u.ac.jp/jspui/bitstream/2237/7970/1/anzai14.pdf
李欣怡	2002	格助詞で終わる広告ヘッドラインに隠されたもの―一文の「述べ方」という観点から―	ことばの科学	15	名古屋大学	5-22	論文	-	○	http://ir.nul.nagoya-u.ac.jp/jspui/bitstream/2237/7988/1/li15.pdf
任炫樹	2002	日韓断り談話における初出あいづちマーカー	ことばの科学	15	名古屋大学	37-63	論文	-	○	http://ir.nul.nagoya-u.ac.jp/jspui/bitstream/2237/7991/1/iml5.pdf
伊藤恵美子	2002	マレー語母語話者の中間言語に見られる語用的特徴―断り表現における普遍性と特殊性―	ことばの科学	15	名古屋大学	179-195	論文	-	○	http://ir.nul.nagoya-u.ac.jp/jspui/bitstream/2237/8007/1/ito15.pdf
大石晴美・木下徹	2002	Writingのテストにおける Formal Instruction と明示的知識の影響について	ことばの科学	15	名古屋大学	251-264	論文	-	○	http://ir.nul.nagoya-u.ac.jp/jspui/bitstream/2237/8011/1/kinoshita15.pdf
伊藤恵美子	2004	データ収集における方法論の検討―言語教育に寄与する発話データを集めるには?―	ことばの科学	17	名古屋大学	5-21	論文	-	○	http://ir.nul.nagoya-u.ac.jp/jspui/bitstream/2237/8066/1/ito17.pdf
平林健治	2004	日本人初級英語学習者による自由英作文の特定要因評価からみたプロダクトの特性	ことばの科学	17	名古屋大学	39-59	論文	-	○	http://ir.nul.nagoya-u.ac.jp/jspui/bitstream/2237/8071/1/hirabayashi17.pdf

顧那	2005	引用文の伝達部における視点と語法	ことばの科学	18	名古屋大学	29-46	論文	-	○	http://ir.nul.nagoya-u.ac.jp/jspui/bitstream/2237/8112/1/kona18.pdf
跡部千絵美	2006	友人宛てのパソコンメールをデータとしたスピーチのコミュニケーション効果	ことばの科学	19	名古屋大学	39-51	論文	-	×	
Mohd Jamila	2006	マレー語母語話者の日本語話体の使い分けに関する縦断的研究	ことばの科学	19	名古屋大学	67-86	論文	-	○	http://ir.nul.nagoya-u.ac.jp/jspui/bitstream/2237/8140/1/05Jamila19.pdf
斉藤信浩・玉岡賀津雄・母育新	2012	中国人日本語学習者の文章および文レベルの理解における語彙と文法能力の影響	ことばの科学	25	名古屋大学	5-20	論文	-	○	http://ir.nul.nagoya-u.ac.jp/jspui/bitstream/2237/17926/1/1201.pdf
ウォーカー泉	2008	待遇コミュニケーション教育/学習における「意識」→初級学習段階から「意識」を学びに生かすために	待遇コミュニケーション研究	5	早稲田大学	3-18	論文	待遇コミュニケーション教育、意識、初級学習段階、待遇コミュニケーション能力習得プロセス、コミュニケーション観察者	×	
高木美嘉・金東奎・須賀和香子・田中美樹・津村奈央・蒲谷宏	2008	コミュニケーション活動型クラスにおける教師の役割	待遇コミュニケーション研究	5	早稲田大学	19-34	論文	コミュニケーション活動型クラス、教師の役割、授業記録、KJ法	×	
伴野崇生	2008	行動展開しない/させないことを「意図」した「行動展開表現」に関する考察	待遇コミュニケーション研究	5	早稲田大学	35-50	論文	「行動展開表現」、行動しない/させない、「丁寧さ」の原理、「敬語表現」的	×	
福島恵美子	2008	待遇コミュニケーション教育における「混合体」に関する考察—日本人ビジネス関係者の会話調査から	待遇コミュニケーション研究	5	早稲田大学	51-66	論文	混合体、待遇コミュニケーション教育、話体、ビジネス関係者	×	
伊藤由希子・李錦淑・佐藤万里子・尹惠靖・李楠・大沢裕子・山本実佳	2009	男性の自称詞に関する考察—日本語学習者の学びとの関わり	待遇コミュニケーション研究	6	早稲田大学	1-16	論文	自称詞、スピーチレベル、初対面接触場面、調整	×	
森篤嗣	2010	「母語話者が書いた日本語メール文」に対する非母語話者の評価—中国系非母語話者3名の質的手法によるケーススタディー	待遇コミュニケーション研究	7	早稲田大学	81-96	論文	評価の観点、評価観、プロトコル分析、PAC分析、インタビュー	×	
高木美嘉	2011	大学における待遇表現学習の教育的意義の考察—学部生が書いたレポートの質的分析から—	待遇コミュニケーション研究	8	早稲田大学	49-64	論文	大学教育、多文化化、対人コミュニケーション、自己成長	×	
阪田雪子	1977	日本語の文の構造と文型指導	講座日本語教育	第13分冊	早稲田大学	30-42	論文	-	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3174/1/30072_a.pdf
遠藤織枝	1982	中級レベルの作文指導	講座日本語教育	第18分冊	早稲田大学	1-21	論文	-	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3199/1/30097_a.pdf
守屋三千代	1993	手続き的知識の文章—料理文—の示唆するもの—変化・動作と動詞の自他との相関—	講座日本語教育	第28分冊	早稲田大学	114-130	論文	-	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3273/1/30171_a.pdf
岡野喜美子	1993	話しことば教育と書きことば教育—教科書作成の理念と実際—	講座日本語教育	第28分冊	早稲田大学	33-46	論文	-	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3268/1/30166_a.pdf
藤井美佐子	1994	『文章表現』の指導—上1クラスの場合—	講座日本語教育	第29分冊	早稲田大学	229-235	論文	-	○	https://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3287/1/30185_a.pdf
浜田真理子	1994	文章構造に着目した上級読解	講座日本語教育	第29分冊	早稲田大学	206-219	論文	-	○	https://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3285/1/30183_a.pdf
川口義一	1994	中級文型集による文型学習—作文による指導法—	講座日本語教育	第29分冊	早稲田大学	1-16	論文	-	○	https://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3275/1/30173_a.pdf
仙波純子	1995	テキストの要約法について	講座日本語教育	第30分冊	早稲田大学	104-131	論文	-	○	https://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3300/1/30198_a.pdf

スワン彰子	1996	手紙文に見られる「る形」と「た形」	講座日本語教育	第31分冊	早稲田大学	230-239	論文	-	○	https://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3315/1/30213_a.pdf
星崎幸子	1997	船長からの手紙—中級語彙指導の一試案—	講座日本語教育	第32分冊	早稲田大学	144-156	論文	-	○	https://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3324/1/30222_a.pdf
荻原稚佳子堀歌子	1998	OPIによる談話構成・話題展開分析に見られる学習者と教科書との関連	講座日本語教育	第33分冊	早稲田大学	144-165	論文	-	○	https://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3333/1/30231_a.pdf
山下喜代	1998	読解力・文章表現力向上のための語彙教育—外国学生用日本語教科書『分野別用語集』を使った授業の試み—	講座日本語教育	第34分冊	早稲田大学	212-226	論文	-	○	https://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3349/1/30247_a.pdf
茜八重子	1999	要約指導への提案—初級後半学習者を対象に—	講座日本語教育	第35分冊	早稲田大学	77-92	論文	認知ストラテジー、大意・要旨、段落分け、T型式ノート取り、要約作文	○	https://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3355/1/30253_a.pdf
守屋三千代	1999	文章のモダリティと読解	講座日本語教育	第35分冊	早稲田大学	52-64	論文	文章のモダリティ、文章の命題、語用論的状況、視点	○	https://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3354/1/30252_a.pdf
西條美紀	2000	談話構造図作成法によるノートテキング	講座日本語教育	第36分冊	早稲田大学	53-68	論文	ノートテキング、よいノート、談話構造図、実践例	○	https://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3364/1/30262_a.pdf
田中寛	2000	「ト」節条件文の機能的分析—説明表示文を手がかりに—	講座日本語教育	第36分冊	早稲田大学	86-110	論文	「ト」節条件文、現象的意味、機能的意味、説明表示文、発話意図	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3366/1/30264_a.pdf
荻原 稚佳子	2000	日本人の言いさし表現に対する察しの現れ方	講座日本語教育	第36分冊	早稲田大学	69-85	論文	言いさし表現、省略、察し、遠慮	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3365/1/30263_a.pdf
星野浩子	2001	留学生と日本人学生による手紙の交換活動	講座日本語教育	第37分冊	早稲田大学	151-164	論文	手紙、交換、喜び、留学生、日本路学生	○	https://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3379/1/30277_a.pdf
茜八重子	2002	「～(さ)せていただく」について	講座日本語教育	第38分冊	早稲田大学	28-52	論文	使役・謙譲表現、「～(さ)せていただく」、「許可求め表現」、「宣言表現」、「場」のレベル	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3382/1/30280_a.pdf
岡部 悦子	2002	口頭発表場面におけるスピーチ不安について	講座日本語教育	第38分冊	早稲田大学	125-148	論文	口頭発表場面、スピーチ不安、コミュニケーション不安、状況不安、第二言語不安	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3386/1/30284_a.pdf
川口義一	2003	表現類型論から見た機能の概念—「働きかける表現」の提唱	講座日本語教育	第39分冊	早稲田大学	29-41	論文	文法指導、機能主義的アプローチ、表現類型、「働きかける表現」	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3392/1/30290_a.pdf
内田安伊子	2003	肯否質問に対する省略応答	講座日本語教育	第39分冊	早稲田大学	42-60	論文	応答、述語の省略、判定内容の拡充、心的態度、発話様態	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3393/1/30291_a.pdf
中井陽子	2004	話題開始部/終了部で用いられる言語的要素—母語話者及び非母語話者の情報提供者の場合	講座日本語教育	第40分冊	早稲田大学	3-26	論文	母語話者、非母語話者、話題開始部、話題終了部、情報提供者	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3399/1/30297_a.pdf
野口崇子	2004	円環を描く構成と連想による文脈展開—テキスト分析—福島泰樹『生体からの移植は殺人』	講座日本語教育	第40分冊	早稲田大学	93-130	論文	反照法、観念的指示表現、連想、諷諭	○	https://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3402/1/30300_a.pdf
河内千春	2004	日本語クラスでの写真の使い方—文章表現クラスの活動を通して—	講座日本語教育	第40分冊	早稲田大学	131-148	論文	文章表現クラス、写真、素材、表現、メッセージ	○	https://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3403/1/30301_a.pdf
川口義一	2005	表現教育への道程—「語る表現」はいかにして生まれたか—	講座日本語教育	第41分冊	早稲田大学	1-17	論文	「語る表現」、「働きかける表現」、「個人化」、「文法指導」	○	https://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/5833/1/30305_4l.pdf
徳弘康代	2005	中上級学習者のための漢字および漢字語彙学習資料の開発	講座日本語教育	第41分冊	早稲田大学	41-63	論文	漢字2,100字、頻度、親密度、漢字語彙例文資料	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/5831/1/30307_4l.pdf
山本千津子	2005	ロールプレイを用いた口頭表現教育に関する一考察—中級から上級レベルの日本語学習者を対象に—	講座日本語教育	第41分冊	早稲田大学	64-89	論文	口頭表現教育、ロールプレイ、待遇表現、内面の構造化、タスク先行型	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/5830/1/30308_4l.pdf
中川千恵子	2003	日本語音声指導法に関する一考察—2種類のプロンディー指導を比較して	早稲田大学語学教育研究所紀要	58	早稲田大学	191-21	論文	-	×	
鈴木香子	2002	ラジオの医療相談の談話の構造分析	早稲田大学日本語教育研究	1	早稲田大学	117-130	論文	医療相談番組、話段、発話機能、内容確認の話段、回答の話段	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110004627828.pdf?id=ART0007339687&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435963024&cp=

恵谷容子	2002	説明文と随筆の文章における主語の省略	早稲田大学日本語教育研究	3	早稲田大学	101-115	論文	主語の省略、復元、先行詞、説明文、随筆	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3491/1/34007.pdf
鈴木香子	2003	ラジオの心理相談の談話の構造分析	早稲田大学日本語教育研究	3	早稲田大学	57-69	論文	心理相談、話段、発話機能、情報要求、情報提供	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110004627857.pdf?id=ART0007339742&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435963165&cp=
河内彩香	2003	日本語の雑談の談話における話題展開機能と型	早稲田大学日本語教育研究	3	早稲田大学	41-55	論文	話題展開機能、話題開始の型、話段、話段区分調査、提題表現	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110004627856.pdf?id=ART0007339741&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435963208&cp=
朴恵煥	2003	韓国人日本語学習者の要約文における論説文の結論の理解に関する問題	早稲田大学日本語教育研究	3	早稲田大学	71-83	論文	要約文、原文残存認定単位、要約文の類型、文章構造類型、文の接続関係	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110004627858.pdf?id=ART0007339743&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435963234&cp=
金貞淑	2004	韓国人学習者の要約文における文末叙述表現のパラフレーズと誤用	早稲田大学日本語教育研究	4	早稲田大学	67-81	論文	要約文、原文残存認定単位、文末叙述表現、統括機能、尾括型	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110004627872.pdf?id=ART0007339773&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435963259&cp=
谷口まや	2004	日本語の講演の談話におけるスピーチ・レベル・シフトの形態と機能	早稲田大学日本語教育研究	4	早稲田大学	117-129	論文	スピーチ、レベル、シフトm、丁寧体と普通体、講演、心的距離の調節、談話展開標識	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110004627875.pdf?id=ART0007339776&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435963357&cp=
宮崎里司・宮崎七湖	2004	学習者の眼球運動の軌跡からみた文章産出過程-アイカメラと内省報告からの検証-	早稲田大学日本語教育研究	5	早稲田大学	1-18	論文	文章産出過程、アイカメラ、内省報告、調整行動、視線軌道	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110004627883.pdf?id=ART0007339794&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1435963437&cp=
細川英雄・森元桂子	2005	オンデマンドによる大学入学前導入教育「文章表現」の試み-2003-2005年度「総合活動型日本語教育」の成果と問題点-	早稲田大学日本語教育研究	7	早稲田大学	27-40	論文	オンデマンド方式、大学入学前導入教育、文章表現、総合活動型日本語教育	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3564/1/34080.pdf
村上康代	2005	理工系学部生の課題レポートにおける序論の文章構造	早稲田大学日本語教育研究	7	早稲田大学	109-122	論文	専門分野に関わる日本語教育、ジャンル、構成要素、段、中心文	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3560/1/34076.pdf
李桂芳	2005	台湾人日本語学習者による依頼の手紙の文章構造の問題-文の機能に基づく分析-	早稲田大学日本語教育研究	7	早稲田大学	137-152	論文	依頼、手紙文、文の機能、段、文章構造	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/3558/1/34074.pdf
権賢珠	2006	日本語の「語り」の談話における相づちの談話展開機能	早稲田大学日本語教育研究	9	早稲田大学	9-21	論文	先行発話一相づち一後続発話、聞き手の働きかけ、相づちの談話展開機能	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/5811/1/34069_9.pdf
寅丸真澄	2006	日本語の討論の談話における「意見表明」の構造分析	早稲田大学日本語教育研究	9	早稲田大学	23-35	論文	意見表明、話段、発話機能、談話構造、方略	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/5810/1/34070_9.pdf
古賀和恵	2006	日本語教育における言語活動とその充実についての考察-「総合活動型日本語教育」における対話の構造	早稲田大学日本語教育研究	9	早稲田大学	51-63	論文	相互行為、言語活動の質、言語活動の充実、「総合活動型日本語教育」、4つの過程	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/5808/1/34072_9.pdf
六笠恵美子	2007	中級レベルの推敲作文に対する読み手の評価-日本語母語話者のコメントから-	早稲田大学日本語教育研究	10	早稲田大学	59-70	論文	推敲作文、母語話者、コメント、読み手	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/26562/1/Nihongokyoiku_0010_005_Mukasa.pdf
福島恵美子	2007	デスマス形と非デスマス形との「混合体」に関する考察-日本人ビジネス関係者の待遇コミュニケーションから	早稲田日本語教育学	1	早稲田大学	39-51	論文	混合体、話体、デスマス形、非デスマス形、話段	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/26444/1/04Fukushima_01.pdf
泉 ウォーカー	2008	初級学習者のスピーチスタイルに関する「気づき」-待遇コミュニケーション教育に関する考察	早稲田日本語教育学	2	早稲田大学	15-28	論文	初級学習者、スピーチスタイル、気づき、待遇コミュニケーション教育	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/26449/1/02_02_Izumi.pdf

チューシー ア サダーユット	2009	タイの日本語教育における助詞「ネ」の伝達機能の指導上の問題点	早稲田日本語教育学	4	早稲田大学	57-69	論文	助詞「ネ」、伝達機能、タイの日本語教育、教科書、映画シナリオ	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/28935/1/04_05_Chusri.pdf
遠藤直子	2010	インタビュー形式の発話における日本語学習者の義務表現使用について—「初級文型の硬直化」の観点から	早稲田日本語教育学	5-7	早稲田大学	83-95	論文	初級義務表現の形式、NS義務表現、NNS義務表現、初級文型の硬直化、インタビュー形式の話しことばコーパス	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/29808/1/WasedaNihongoKyoiKugaku_07_Endo.pdf
横山紀子	1988	文の連接—そしての想定に必要な補足語句の分析—	日本語教育論集	5	国立国語研究所	102-124	論文		×	
加藤由香里	1997	文章理解における語句の意味の推測過程について	日本語教育論集	13	国立国語研究所	1-16	論文	読み、文脈、プロトコル・データ、熟達者、非熟達者	×	
西原鈴子	1998	日・英語新聞社説における書き手・読み手関係—対照修辞論の一考察—	日本語教育論集	14	国立国語研究所	1-16	論文	対照修辞論、Reader vs. Writer Responsibility、新聞社説、演繹的論説文、機能的論説文	×	
松本恭子	2000	ある中国人児童の来日2年間の助詞機能の使用状況—発話資料と作文資料の縦断調査報告—	日本語教育論集	16	国立国語研究所	1-22	論文	外国人児童、助詞機能の使用、縦断調査、新たな助詞分類、助詞指導のポイント	×	
岡田久美	2001	複文の後件に立つ受益文について	日本語教育論集	17	国立国語研究所	21-41	論文		×	
金宥暉	2006	韓国人日本語学習者を対象とした日本語の文構成能力に関する研究	日本語教育論集	22	国立国語研究所	3-17	論文	韓国人日本語学習者、論説文、文構成能力、日本語能力、文配列課題	×	
林四郎	1976	文の承接に伴う語の意味の展開	文芸言語研究. 言語篇	1	筑波大学人文社会科学研究科	53-63	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13657
林四郎	1979	文章論と修辞学	文芸言語研究. 言語篇	4	筑波大学人文社会科学研究科	49-66	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13517
古川直世	1979	名詞句の指示機能と記述機能について	文芸言語研究. 言語篇	4	筑波大学人文社会科学研究科	115-133	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13514
柳沼重剛	1981	トゥキユディデスの演説の文体について	文芸言語研究. 言語篇	6	筑波大学人文社会科学研究科	1-28	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13508
林四郎	1984	文章の意味論	文芸言語研究. 言語篇	9	筑波大学人文社会科学研究科	1-27	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13483
佐久間まゆみ	1987	「文段」認定の一基準：提題表現の統括	文芸言語研究. 言語篇	11	筑波大学人文社会科学研究科	89-135	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13671
上林洋二	1988	無限の長さの文	文芸言語研究. 言語篇	13	筑波大学人文社会科学研究科	51-57	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13536
砂川有里子	1988	引用文の構造と機能：引用文の3つの類型について	文芸言語研究. 言語篇	13	筑波大学人文社会科学研究科	73-91	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13538
上林洋二	1988	措定文と指定文：ハとガの一面	文芸言語研究. 言語篇	14	筑波大学人文社会科学研究科	57-74	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13560

砂川有里子	1988	引用文の構造と機能(その2) : 引用句と名詞句をめぐって	文芸言語研究. 言語篇	14	筑波大学人文社会科学研究科	75-91	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13561
梅津彰人	1988	文章表現教育についての一考察	文芸言語研究. 言語篇	14	筑波大学人文社会科学研究科	1(146)-17(130)	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13563
塩澤和子	1989	『真政大意』における長文の使用とその問題	文芸言語研究. 言語篇	15	筑波大学人文社会科学研究科	135(64)-154(45)	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13569
上林洋二	1989	理由を表わす接続詞再考	文芸言語研究. 言語篇	16	筑波大学人文社会科学研究科	45-55	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13541
佐久間まゆみ	1990	文段認定の一基準(II) : 接続表現の統括	文芸言語研究. 言語篇	17	筑波大学人文社会科学研究科	35-66	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13547
市川保子	1990	名詞述語文「～は～です」の意味と機能に関する一考察	文芸言語研究. 言語篇	18	筑波大学人文社会科学研究科	53-67	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13554
矢澤真人	1992	格の階層と修飾の階層	文芸言語研究. 言語篇	21	筑波大学人文社会科学研究科	53-70	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13579
竹沢幸一	1993	日本語名詞句内部の階層構造と移動	文芸言語研究. 言語篇	24	筑波大学人文社会科学研究科	45-80	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13602
山元啓史	1993	日本語の説明文と専門文献における手がかり語の特徴に関する研究	文芸言語研究. 言語篇	24	筑波大学人文社会科学研究科	115-128	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13605
塩澤和子	1994	社説の文章構造 : 語句の反復表現を手がかりとして	文芸言語研究. 言語篇	25	筑波大学人文社会科学研究科	97-114	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13610
橋本修	1994	「の」補文の統語的・意味的性質	文芸言語研究. 言語篇	25	筑波大学人文社会科学研究科	153-166	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13613
市川保子	1995	外国人学習者のための「接続語」の使い分け分類表作成の試み : 理由・結果・目的節について	文芸言語研究. 言語篇	28	筑波大学人文社会科学研究科	25-40	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13626
長谷川守寿	1996	従属節述部の形態に基づく複文解析	文芸言語研究. 言語篇	30	筑波大学人文社会科学研究科	37-51	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13635
砂川有里子	1996	日本語コンピュータ文の談話機能と語順の原理 ; 「AがBだ」と「AのがBだ」講文をめぐって	文芸言語研究. 言語篇	30	筑波大学人文社会科学研究科	53-71	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13645

西村よしみ	1997	日本語学習者の物語文再生における時間的表現の概観	文芸言語研究. 言語篇	31	筑波大学人文社会科学部研究科	1-22	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13638
塩澤和子	1997	順接型接続詞の意味と用法(1) ; ダカラ・ソノ結果・従ッテ・スルト・ソコデ・ソレデ	文芸言語研究. 言語篇	31	筑波大学人文社会科学部研究科	23-55	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13639
長谷川守寿	1998	接続表現に基づく複文規則とそのグループ化	文芸言語研究. 言語篇	33	筑波大学人文社会科学部研究科	31-46	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/13648
木戸光子	1999	接続表現と列挙の文章構造の関係(1)	文芸言語研究. 言語篇	36	筑波大学人文社会科学部研究科	69-87	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/9814
山元啓史	1999	即時問答方式による日本語文章理解過程の分析	文芸言語研究. 言語篇	36	筑波大学人文社会科学部研究科	113-143	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/9812
杉本武	2000	日本語の所有者受動文と大主語構文について	文芸言語研究. 言語篇	37	筑波大学人文社会科学部研究科	1-12	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/9811
塩澤和子	2000	文段分析の一考察(1) : 語彙的手段による反復	文芸言語研究. 言語篇	37	筑波大学人文社会科学部研究科	13-42	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/9810
小野正樹	2000	「ト思う」述語文の情報構造について	文芸言語研究. 言語篇	38	筑波大学人文社会科学部研究科	57-70	論文	確認可能性、3つの時点、真偽判断、焦点化	○	http://hdl.handle.net/2241/9853
砂川有里子	2000	談話主題の階層性と表現形式	文芸言語研究. 言語篇	38	筑波大学人文社会科学部研究科	117-137	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/9843
木戸光子	2001	接続表現と列挙の文章構造の関係(2)	文芸言語研究. 言語篇	40	筑波大学人文社会科学部研究科	41-55	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/9844
生田裕子	2001	ブラジル人生徒の作文における文構造の発達	言葉と文化	2	名古屋大学	161-174	論文	ブラジル人生徒、作文、文の深さ、文の広がり、従属節の種類	×	
陳文敏	2001	接触場面の会話に見られる「中途終了型発話」—台湾人上級日本語学習者の場合	言葉と文化	2	名古屋大学	175-191	論文	「中途終了型発話」、「統語的」要因、「談話的」要因、「心理的」要因、スピーチレベルぼかし	×	
大津友美	2001	雑談における共感作りのためのコミュニケーション行動—不一致を表明する際の緩和処置について	言葉と文化	2	名古屋大学	211-222	論文	共感作り、不一致、不一致表明、対人関係調整、緩和処置	×	
蓮池いずみ	2004	場所を表す格助詞選択のストラテジー—韓国母語話者と中国語母語話者の比較—	言葉と文化	5	名古屋大学	105-117	論文	韓国語母語話者、中国語母語話者、ユニット形成、過剰一般化、母語の影響	×	
甘露統子	2005	「語り」の構造	言葉と文化	6	名古屋大学	103-120	論文	人称制限、語り、報告、視点、過去形	○	http://ir.nul.nagoya-u.ac.jp/jspui/bitstream/2237/8275/1/6-07.pdf
池田佳子	2007	言語相互行為とアイデンティティ構築—第二言語教育への応用を考える—	言葉と文化	8	名古屋大学	201-218	論文	言語相互行為、アイデンティティ、会話分析、第二言語教育	○	http://ir.nul.nagoya-u.ac.jp/jspui/bitstream/2237/8342/1/8-13.pdf

徐孟玲	2007	依頼会話【先行部】の考察 - 日本語母語場面、台湾人母語場面、日台接触場面のロールプレイヤーデータを比較して -	言葉と文化	8	名古屋大学	219-237	論文	依頼会話、「先行部」、意味公式、ロールプレイ、台湾人上級学習者	○	http://ir.nul.nagoya-u.ac.jp/jspui/bitstream/2237/8344/1/8-14.pdf
深川美帆	2007	接続表現から見た上級日本語学習者の談話の特徴 - 日本語母語話者と比較して -	言葉と文化	8	名古屋大学	253-268	論文	談話、接続表現、ソ系指示詞、「という」、「それで」	○	http://ir.nul.nagoya-u.ac.jp/jspui/bitstream/2237/8347/1/8-16.pdf
Mohd Jamila	2007	日本語の話体の使い分けに関する指導効果とその持続 - マレー語母語話者の事例研究	言葉と文化	8	名古屋大学	269-288	論文	日本語の話体、マレー語母語話者、指導前、指導後、気づき	×	http://ir.nul.nagoya-u.ac.jp/jspui/bitstream/2237/8382/1/8-17.pdf
奥本みどり	2000	5つの場面における日本語母語話者と日本語学習者の日本語	日本語学・日本語教育論集	7	名古屋大学	51-67	論文	-	×	
時枝誠記	1951	文章論の一課題	論集日本語研究8 文章・文体		有精堂	7-23	著書	-	×	
バフチン, M.	1988		ことばのジャンル (佐々木寛訳) ことば対話 テキスト (バフチン著作集8)		新時代社		著書	-	×	
永野賢	1991		文章の構造に関する文法的研究		上智大学		博士論文	-	×	
Chauncey C. Chu	1998		A Discourse Grammar of Mandarin Chinese		Peter LANG, New York		著書	-	×	
高崎みどり・立川和美	2008		ここからはじまる文章・談話		ひつじ書房		著書	-	×	
森篤嗣・齋藤ひろみ・陳楠・フルゲン, マリア, クラウディア, ワカ・島田陽子	2012	テキストマイニングによる外国人児童の作文語彙の分析 - 日本人児童の作文との比較から -	第30回社会言語科学会研究大会		社会言語科学会	24-27	発表	-	×	
野上優・乾健太郎	2002	言い換えを用いた結束性評価基準の構築	言語処理学会第8回年次大会発表論文集		言語処理学会		論文	-	×	
石黒圭	1999	並立の予測 - 予測の読みの一側面 -	国語学研究与資料	23	国語学研究与資料の会	13-24	論文	連文型、並列、継起、累加、代替	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/29419/1/KokugogakuKenkyuToSiryo_23_Ishiguro.pdf
石黒圭	2001	ショートショートに見る予測の読み - 文章全体の構成を視野に入れた予測 -	国語学研究与資料	24	国語学研究与資料の会	43-60	論文	予測、文章型、謎、ヒント、伏線	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/29422/1/KokugogakuKenkyuToSiryo_24_Ishiguro.pdf

石黒圭	2006	文章理解における「関係の予測」という概念の有効性—日本語母語話者の予測の実態調査から—	国語学研究と資料	29	国語学研究と資料の会	13-30	論文	文章理解、予測、接続、連文、母語話者	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/29450/1/KokugogakuKenkyuToSiryo_29_Ishiguro.pdf
井上 優	2011	動的述語のシタの二義性について	国立国語研究所論集	1	国立国語研究所	21-34	論文	パーフェクト, 完成相, シタ, シテイル, 動的叙述性	○	http://www.ninjal.ac.jp/publication/papers/01/pdf/NINJAL-Papers0103.pdf
角田太作	2011	人魚構文:日本語学から一般言語学への貢献	国立国語研究所論集	1	国立国語研究所	53-75	論文	体言締め文, 人魚構文, 名詞, 文法化	○	http://www.ninjal.ac.jp/publication/papers/01/pdf/NINJAL-Papers0105.pdf
江田すみれ	2011	「ている」の論理的な文章中での使われ方—「効力持続」「長期的な動作継続」を重点にして—	国立国語研究所論集	2	国立国語研究所	19-47	論文	「ている」, 「運動長期」, 「効力持続」, 話題提供, 結論	○	http://www.ninjal.ac.jp/publication/papers/02/pdf/NINJAL-Papers0202.pdf
奥野由紀子・金玄珠	2011	漢字圏学習者の「の」の脱落における言語転移の様相—「の」「□」「的」の対応関係に着目して—	国立国語研究所論集	2	国立国語研究所	77-99	論文	「の」の脱落, 言語転移, 漢字圏学習者, 「の・□・的」, 文法性判断テスト	○	http://www.ninjal.ac.jp/publication/papers/02/pdf/NINJAL-Papers0204.pdf
角田三枝	2011	モノノとナイマデモ:節接続の五つのレベルにおける逆接と譲歩条件	国立国語研究所論集	2	国立国語研究所	107-134	論文	モノノ, ナイマデモ, 逆接, 限定, 譲歩条件	○	http://www.ninjal.ac.jp/publication/papers/02/pdf/NINJAL-Papers0206.pdf
角田三枝	2012	節接続表現の中のモダリティ	国立国語研究所論集	3	国立国語研究所	143-159	論文	モノダカラ, モノナラ, ダケニ, カラニハ, 有標性	○	http://www.ninjal.ac.jp/publication/papers/03/pdf/NINJAL-Papers0308.pdf
神崎享子	2012	複合動詞データベース構築のための付与情報	国立国語研究所論集	3	国立国語研究所	1-18	論文	和語動詞, 動詞+動詞型複合動詞, 付与情報, データベース	○	http://www.ninjal.ac.jp/publication/papers/03/pdf/NINJAL-Papers0301.pdf
宮内佐夜香	2012	接続助詞とジャンル別文体的特徴の関連について—『現代日本語書き言葉均衡コーパス』を資料として—	国立国語研究所論集	3	国立国語研究所	39-52	論文	接続助詞, 文体的特徴, ジャンル, 大規模コーパス	○	http://www.ninjal.ac.jp/publication/papers/03/pdf/NINJAL-Papers0303.pdf
八木豊・Bor, HODOŠČEK・仁科喜久子	2012	BCCWJと学習者作文コーパスを利用した日本語作文支援—表記と共起に関する誤用添削プロトタイプ構築—	第1回コーパス日本語学ワークショップ予稿集		国立国語研究所	315-320	発表	-	○	https://www.ninjal.ac.jp/event/specialists/project-meeting/files/JCLWorkshop_nol_papers/JCLWorkshop2012_41.pdf
山崎誠・内山清子・江田すみれ・小森理・清水まさ子・高崎みどり・馬場俊臣・馬場康維・村田年	2013		テキストにおける語彙の分布と文章構造 成果報告書	12-6	国立国語研究所		報告書	-	×	
鐘水兼貴	2006	学習者日本語作文における「形態素情報」の活用—「添削情報」との連携をめざして—	作文対訳データベースの多様な利用のために: 「日本語教育のための言語資源及び学習内容に関する調査研究」成果報告書		国立国語研究所	121-144	報告書	-	×	

宇佐美洋	2006	学習者作文に対する教師コメントの分析－ 実態の把握・分析と、そこから得られる提 言－	作文対訳 データ ベースの 多様な利 用のため に： 「日本語 教育のた めの言語 資源及び 学習内容 に関する 調査研 究」成果 報告書		国立国語研 究所	145-163	報告書	-	×	
横田淳子	2008	初・中級での書く技能の指導-アカデミッ ク・ジャパニーズを意識して-	東京外国 語大学留 学生日本 語教育セ ンター論 集	34	東京外国語 大学	11-26	論文	-	×	
横田淳子・伊集 院郁子	2009	「JLC日本語スタンダード」に基づいた初級 段階における文章表現指導の試み	東京外国 語大学留 学生日本 語教育セ ンター論 集	35	東京外国語 大学	87-102	論文	JLC日本語スタンダード、初級、文章表 現、構成、結束性	×	
藤森弘子	2005	結束性の観点からみた初級日本語学習者の 作文	東京外国 語大学留 学生日本 語教育セ ンター論 集	31	東京外国語 大学	95-109	論文	談話構造、結束性、初級作文指導、アカ デミック・ジャパニーズ	○	http://repository.tufts.ac.jp/bitstream/ 10108/20986/1/jlc031008.pdf
伊集院郁子・横 田淳子	2010	「JLC日本語スタンダード」に基づいた中級 段階における文章表現指導の試み－「意見 文」の指導を中心に－	東京外国 語大学留 学生日本 語教育セ ンター論 集	36	東京外国語 大学	85-100	論文	JLC日本語スタンダード、中級、文章表 現、狭義の意見文、文章構造	○	http://repository.tufts.ac.jp/bitstream/ 10108/57680/2/jlc036007_ful.pdf
鈴木智美・中村 彰・韓金柱	2010	JLPTUFS作文コーパスの構築について－全学 日本語プログラムで学ぶ日本語学習者の作 文データベース化－	東京外国 語大学留 学生日本 語教育セ ンター論 集	36	東京外国語 大学	123-133	論文	作文コーパス、全学日本語プログラム、 テキストファイル、教育GP「世界的基準 となる日本語スタンダードの構築」	×	http://repository.tufts.ac.jp/bitstream/1010 8/57683/2/jlc036010_ful.pdf
伊集院郁子	2011	文章表現の観点から『中級日本語』の文型 を考える	東京外国 語大学留 学生日本 語教育セ ンター論 集	37	東京外国語 大学	47-61	論文	『中級日本語』、文型、モダリティ、使 用実態、文章表現指導	○	http://repository.tufts.ac.jp/bitstream/ 10108/63377/2/jlc037004_ful.pdf
佐藤広孝・藤村 知子	2011	留学生の数学受講時のノートテイキングと 理解度の関係について	東京外国 語大学留 学生日本 語教育セ ンター論 集	37	東京外国語 大学	89-103	論文	講義理解、数学教育、ノートテイキン グ、板書、講義の構造	○	http://repository.tufts.ac.jp/bitstream/ 10108/63380/2/jlc037007_ful.pdf
石黒圭	1998	逆接の予測－予測の読みの一側面－	早稲田日 本語研究	6	早稲田大学	52-41	論文	予測、逆接、譲歩、対比、反対	○	https://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/ bitstream/2065/31271/1/WasedaNihongoKen kyu_06_Ishiguro.pdf

石黒圭	2002	日本語母語話者の連文の予測能力の実態	早稲田日本語研究	10	早稲田大学国語学会	147-159	論文	母語話者、予測能力、一般性、複数性、創造性	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/31300/1/WasedaNihongoKenkyu_10_Ishiguro.pdf
佐久間まゆみ	2000	文章・談話における「段」の構造と機能	早稲田大学日本語研究教育センター紀要	13	早稲田大学	67-84	論文	文章・談話、「段」、文脈、重層構造、統括機能	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/2770/1/KJ00000178767.pdf
石黒圭・ウォーカー、泉・丘の喜美子・小野正樹・蒲谷宏・熊田道子・西條美紀・寺田智美・中田幸子・浜畑祐子・春名万紀子・久光直子	2011	「意図」とは何かー「意図」はどのように捉えられてきたかー	早稲田大学日本語研究教育センター紀要	14	早稲田大学	134-180	論文	意図、表現意図、表現主体	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110000470342.pdf?id=ART0000852134&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1437416960&cp=
饗場淳子	2011	日本語教育用語集に共通する語についての一考察ー動詞を中心にー	早稲田大学大学院教育学研究科紀要別冊	18-2	早稲田大学	275-285	論文	-	○	http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/32694/1/KyoikugakuKenkyukaKiyosetsu_18_2_Aiba.pdf
松木正恵	2008	複合辞研究史IV「複合助詞」の特質	早稲田大学教育学部学術研究国語・国文学編	56	早稲田大学	29-35	論文	-	○	https://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/bitstream/2065/30186/1/GakujyutsuKokugo_56_00_006_MATSUKI.pdf
石黒圭	2011	文章理解における一貫性の把握について	一橋大学国際教育センター紀要	2	一橋大学留学生センター	3-11	Departmental Bulletin Paper	一貫性、結束性、文章理解、文章論、テキスト言語学	○	http://hdl.handle.net/10086/19299
石黒圭・阿保きみ枝・佐川祥予・中村紗弥子・劉洋	2009	接続表現のジャンル別出現頻度について	一橋大学国際教育センター紀要	12	一橋大学留学生センター	73-85	Departmental Bulletin Paper	接続詞、出現頻度、文体、ジャンル、コーパス	○	http://hdl.handle.net/10086/17605
石黒圭	1999	否定表現の文脈依存性	一橋大学留学生センター紀要	2	一橋大学留学生センター	13-23	Departmental Bulletin Paper	否定表現、文脈依存性、ない、表裏／代替の対立、先行文／後続文依存	○	http://hdl.handle.net/10086/8616
石黒圭	2000	「のだ」に関する一試論	一橋大学留学生センター紀要	3	一橋大学留学生センター	43-58	Departmental Bulletin Paper	既有的認識、発話時の認識、認識の空隙、不充分／充分、共有化	○	http://hdl.handle.net/10086/8592
石黒圭	2001	格成分の説明の予測：予測の読みの一側面	一橋大学留学生センター紀要	4	一橋大学留学生センター	39-55	Departmental Bulletin Paper	格成分、予測、形態、意味、強化	○	http://hdl.handle.net/10086/8574
石黒圭	2002	説明文読解の方法-たどり読みによる文章構造の把握	一橋大学留学生センター紀要	5	一橋大学留学生センター	17-38	Departmental Bulletin Paper	たどり読み、序論・本論・結論、話題表示文、論点表示文、結論表示文	○	http://hdl.handle.net/10086/8568
石黒圭	2003	「のだ」の中核的機能と派生的機能	一橋大学留学生センター紀要	6	一橋大学留学生センター	3-26	Departmental Bulletin Paper	のだ、モダリティ、文末表現、機能、用法	○	http://hdl.handle.net/10086/8550
石黒圭	2004	中国語母語話者の作文に見られる漢語副詞の使い方の特徴	一橋大学留学生センター紀要	7	一橋大学留学生センター	3-13	Departmental Bulletin Paper	中国語母語話者、漢語、副詞、作文、文体	○	http://hdl.handle.net/10086/8537

五味政信・今村和宏・石黒圭	2006	日中語の品詞のズレ：二字漢語の動詞性をめぐって	一橋大学留学生センター紀要	9	一橋大学留学生センター	3-13	Departmental Bulletin Paper	日中同形語、中国語母語話者、誤用分析、二字漢語、サ変動詞	○	http://hdl.handle.net/10086/8513
沈衛傑	2009	中国語話者の作文に出現した「に対して」の誤用分析	一橋大学留学生センター紀要	12	一橋大学留学生センター	41-57	Departmental Bulletin Paper	中国語話者、誤用、に対して、過剰使用、母語の干渉	○	http://hdl.handle.net/10086/17606
石黒圭	2000	「そして」を初級で導入すべきか	言語文化	37	一橋大学	27-38	Departmental Bulletin Paper	-	○	http://hdl.handle.net/10086/8858
石黒圭・阿保きみ枝・佐川祥予・中村紗弥子	2009	接続詞の機能領域について	言語文化	46	一橋大学	79-94	Departmental Bulletin Paper	接続詞、機能領域、文体、ジャンル、コーパス	○	http://hdl.handle.net/10086/18071
石黒圭	2011	話し言葉と書き言葉 一初年次教育の基礎資料として	言語文化	48	一橋大学	15-35	Departmental Bulletin Paper	話し言葉、書きことば、ジャンル、文体、表現選択	○	http://hdl.handle.net/10086/22843
石黒圭	2001	句の説明の予測：予測の読みの一側面	一橋論叢	126(3)	一橋大学	276-289	Departmental Bulletin Paper	-	○	http://hdl.handle.net/10086/10369
石黒圭	2004	順接の予測：予測の読みの一側面	一橋論叢	132(3)	一橋大学	215-234	Departmental Bulletin Paper	-	○	http://hdl.handle.net/10086/15294
趙南星	1992	韓国人の日本語学習者の誤りの評価ー日本語話者と韓国語話者による誤りの重み付けー	日本語と日本文学	15	筑波大学国語国文学会	19-40	論文	-	×	
William Leung	2001	Crouching Sensibility, Hidden Sense	FILM CRITICISM	26-1	Allegheny College	42-55	論文	-	○	http://jn2xs2wb8u.scholar.serialssolutions.com/?sid=google&auinit=W&aulast=Leung&atitle=Crouching+sensibility,+hidden+sense&title=Film+criticism&volume=26&issue=1&date=2001&spage=42&issn=0163-5069
長谷川守寿	2004	プレースメントテストにおける作文の評価と形態的特徴の関係について	筑波大学留学生センター日本語教育論集	19	筑波大学留学生センター	1-20	論文	プレースメントテスト、作文、評価、形態的特徴	○	https://tsukuba.repo.nii.ac.jp/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=6035&item_no=1&page_id=13&block_id=83
伊豆原英子	2004	添加の接続詞「それに、そのうえ、しかも」の意味分析	愛知学院大学教養部紀要	52-1	愛知学院大学	1-17	論文	-	○	http://ci.nii.ac.jp/els/110004646537.pdf?id=ART0007367941&type=pdf&lang=jp&host=cinii&order_no=&ppv_type=0&lang_sw=&no=1437417446&cp=
齋藤シゲミ	2005	中級の日本語学習者の作文における「だから」の指導ー「だから」の際立たせの機能ー	北海道文教大学論集	6	北海道文教大学	137-147	論文	-	○	http://libro.do-bunkvodai.ac.jp/research/pdf/treatises06/10SaitoA.pdf
山崎恵	2006	中国語母語話者の作文に見られる誤用	95年度全国応用日語教學研討會參考論文集		国立高雄餐旅学院	17-28	專題演講	-	○	http://web.nkuht.edu.tw/GHE/new-web/%E6%AA%94%E6%A1%88/94%E5%AD%B8%E5%B9%B4%E5%BA%A6%E6%88%90%E6%9E%9C/%E5%85%A8%E5%9C%8B%E6%87%89%E7%94%A8%E6%97%A5%E8%AA%9E%E5%8F%83%E8%80%83%E8%AB%96%E6%96%87%E9%9B%86/%E5%B1%B1%E5%B4%8E%E6%83%A0.pdf

陳口璇・山本広志	2008	新聞記事における日本語の中級・上級文型の使用頻度に関する調査研究	山形大学紀要(教)	14-3	山形大学	251-258	論文	-	○	http://repo.lib.yamagata-u.ac.jp/bitstream/123456789/3211/3/kivoued-
鈴木(清水)寿子	2009	作文教育におけるTAEの活用 一得丸さと子(2008)『TAEによる文章表現ワークブック』一	言語文化と日本語教育	37	お茶の水女子大学日本語文化学研究会	41-45	文献紹介	TAE(Thinkimg At the Edge)、フェルトセンス、作文教育、文章表現、理論	○	http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/bitstream/10083/51942/1/05_041-045.pdf
任麗・尹虎	2010	談話の展開における「だから」の機能	国際日本学論叢	7	法政大学	47-85	論文	-	○	http://repo.lib.hosei.ac.jp/bitstream/10114/5100/1/ijt7_ren%2cvin.pdf
張希朱	2010	話者を表す「私は」の用法について：日本語母語話者と日本語学習者の意見文を比較して	学校教育学研究論集	22	東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科	23-35	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2309/107548
鈴木智美	2010	辞書の使用が引き起こす学習者の不自然な表現—「JLPTUFS 作文コーパス」の作文から見えてくること—	ICJLE 2010 世界日本語教育大会		台湾国立政治大学	1-7	論文	JLPTUFS 作文コーパス、文章表現、辞書、初中級レベル、直訳の壁	×	
名古屋大学 G30 プログラム	2010	講義に役立つ日本語	留学生のための専門講義の日本語		名古屋大学	5-25	著書	-	○	http://lecvideo.ecis.nagoya-u.ac.jp/file/pdf/text_0.pdf
大塚薫・林翠芳	2010	中上級レベルの日本語学習者の作文教育—意見文にみる語彙・漢字使用及び誤用の分析結果を踏まえて—	高知大学総合教育センター修学・留学生支援部門紀要	4	高知大学総合教育センター	47-66	研究論文	日本語学習者、中上級レベル、漢字圏、語彙・漢字・誤用分析、母語干渉	○	https://ir.kochi-u.ac.jp/dspace/bitstream/10126/4606/1/ryugaku04-047.pdf
Carsten Ullrich1, Kerstin Boraul, and Karen Stepanyan	2010	Who Students Interact With? A Social Network Analysis Perspective on the Use of Twitter in Language Learning	Lecture Notes in Computer Science	6383	springer	432-437	論文	microblogging, social network analysis, social networking, collaborative learning.	○	http://download.springer.com/static/pdf/48/chp%253A10.1007%252F978-3-642-16020-2_33.pdf?originUrl=http%3A%2F%2Flink.springer.com%2Fchapter%2F10.1007%2F978-3-642-16020-2_33&token2=exp=1437415282~acl=%2Fstatic%2Fpdf%2F48%2Fchp%25253A10.1007%25252F978-3-642-16020-2_33.pdf%3ForiginUrl%3Dhttp%252A%252F%252Flink.springer.com%252Fchapter%252F10.1007%252F978-3-642-16020-2_33*~hmac=0973be39970461767a94350808f4dc843d7b3d3b35f2d94d7b733029b198a10a
石井健一	2011	Facebook と Twitter の発言における特徴語の比較	Department of Social Systems and Management Discussion Paper Series	1279	筑波大学	1-10	論文	-	○	http://hdl.handle.net/2241/115339
五味伸之・辰巳暢・新田優喜	2011	Twitter を利用した言語形態の変化についての研究	福井工業高等専門学校 研究紀要 人文・社会科学	45	福井工業高等専門学校	1-6	論文	Statistics, Web Science, Japanese, Natural-Language processing, linguistically, Adjectival	○	http://crf.flib.u-fukui.ac.jp/dspace/bitstream/10461/8188/1/kivou45.pl-6.pdf

張 子如	2011	指示語の文脈展開機能	同志社日本語研究	15	同志社大学大学院日本語学研究会	11-25	論文	指示語, 文脈展開機能, 持ち込み内容	○	https://doors.doshisha.ac.jp/webopac/cattdbl.do?pkey=TB12419928&initFlg=RESULTSET_NOTBIB
富谷玲子	2011	日本語の書き言葉をめぐるニューカマーのストラテジー	神奈川大学言語研究	33	神奈川大学	65-77	Departmental Bulletin Paper	ニューカマー、読み書き能力、ストラテジー、回避、社会参加、情報収集能力	○	http://klibredb.lib.kanagawa-u.ac.jp/dspace/bitstream/10487/8421/1/言語研究33-4.pdf
長谷川哲子・堤良一	2012	意見文の分かりやすさを決めるのは何か? : 大学教員による作文評価を通じて	関西学院大学日本語教育センター紀要	1	関西学院大学	7-18	論文	作文、評価、意見文、わかりやすさ	○	http://hdl.handle.net/10236/9273
佐竹秀雄	2012	文章指導の意義と提案	武庫川女子大学言語文化研究所年報	24	武庫川女子大学言語文化研究所	5-16	論文	-	×	
坂本有紗	2014	家族内の呼称変化—フィクション世界と現実世界—	武庫川女子大学言語文化研究所年報	24	武庫川女子大学	39-66	論文	-	×	